京城日報 夕刊 六月十日(火)
印刷兼發行人 編輯人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社

拓務省は 痛手を受けるが 朝鮮は景氣が好い
自然收入の増加を見込んで 新規事業をも計上されやう
明年度豫算を 小村拓務次官語る

【東京電話】拓務省所管明年度豫算は現內閣の緊縮方針に基づき各省なみに節約を加へられ、明年度は拓務省だけでも約三十一萬五千圓の經費節減を余儀なくされた。これがため人件費並びに事務費に依る廳費、傭人費等をも減額されはしないかと下級吏員中には早くも失業脅威に打たれをるといふことであるが、現內閣の方針として人件費およびこれに伴ふ事務費中の廳費傭人費には斷じて手を觸れず、現行のまゝ据え置くことに決定しをる由なれば、官吏並びに傭雇員に至るまでいづれも無風帶であるといふことである。尚拓務省では出張費等に大削減を加へられたるを筆頭に、通信運搬料たとへば南米との交渉等に使用する通信費等は明年度は減額の結果頗る不便を痛感することになるだらうといまから悲觀され、その他移民奬勵補助費の削減の如きも拓務省としては何れも相當の打撃を受けよう。朝鮮、台灣、樺太、南洋各關係地の特別會計豫算は未だ何等の報告がないので削減の程度は未定であるが既定事業の繰延變更等は斷じて行はぬことに中央政府の根本方針が決定されてゐるといふことで大體本年度豫算と比較し大差なからうが朝鮮の如きは自然收入の増加を見込み多少の新規事業をも計上されるであらう

軍制改革の 調査が反古に
なるばかりでなく 計畫も樹てられぬ
宇垣陸相强硬に反對

【東京電話】今回の各省豫算節約案に對し病中の宇垣陸相は不滿を抱いてゐるが、七日朝、阿部次官より節約案の細目の報告を受くるにおよびその態度一層强硬化し、阿部次官に對しその指示する處を忌憚なく述べて井上藏相への傳達を求むる處あつた。依つて阿部次官は九日午後一時私邸に井上藏相を訪問、約三時間にわたつて强硬なる陸相の意見を傳へ藏相の反省を求めた。しかしてその內容につき探聞するに
一、陸軍節約案による時は軍制改革に關する今日までの調査が全然反古に歸するのみでなく斯くの如く頻々と豫算定額が變更されては今後改革計畫が樹てられない
といふにある、これに對し井上藏相は近く答辯する筈であるが、右の意見は陸軍全體の輿論となつてゐるので、斯くの如く大藏省と正面衝突の火蓋を切つた以上、陸軍豫算節約問題は結局注目すべき政治問題化すべしと見らる

どんな內閣でもこの 狀態は如何とも出來まい
非難に對し 小川大藏次官談

【東京電話】政府は本年度緊縮豫算に八千百萬圓といふ巨額の節約を加へんとしてゐることは歲入缺陷に備ふると共に慣例を破つて明年度豫算財源を捻出する目的であらうとの非難に對し小川大藏次官は語る
歲入欠陷を自認したからとて頻りに攻撃する人があるが生糸の輸出がこう落潮したり、銀塊が落ちこんだり、世界的不況が、かくも深刻化しやうと誰が事前に豫測したらうか。かうなつた上は歲出豫算を節約して歲入減に對應せしめて行くのも致し方ないことであつて、どんな內閣でも、この狀態を如何ともすることは出來ない。吾々は財界の推移に應じて適當の處置を講じてゐるのである

兩中將復活

【東京電報】軍縮問題に絡み軍令部出仕となつた山梨、末次、兩中將は來る十二月一日の海軍大異動の際復活して、山梨中將は吳鎭守府司令長官に、末次中將は艦隊の要職に就くものと見られてゐる

四年度國庫現計
關稅收入は激減し 所得稅酒稅は增加

【東京電報】大藏省主計局による三月末における昭和四年度國庫現計は(單位千圓)

歲入經常部		[illegible]
	前年度に比し	[illegible] 增
同 臨時部		[illegible]
	前年度に比し	[illegible] 減
計		[illegible]
	前年度に比し	[illegible]
歲出經常部		[illegible]
	前年度に比し	[illegible] 減
同 臨時部		[illegible]
	前年度に比し	[illegible] 增
計		[illegible]
	前年度に比し	[illegible] 減

で歲入科目中租稅收入は七億八百廿七萬圓にして前年同期に比し五百

海相の態度强硬
加藤部長も他に轉補
海軍代表の責任を以て政府と共に時局收拾の大決意をなす

【東京電報】統帥權問題に對する海軍の最高意志は過日の軍事參議官會議で決定したが、同聲案決定當時の手續きに關し財部海相と加藤軍令部長との意見一致せず、本問題解決前に加藤部長が進退を決するか、海相も共に辭任するかの重大事態を惹起した。然るに財部海相は病臥中想を練つた結果海軍を代表して條約に調印した海軍大臣としての責任を以て政府と共に今後の時局收拾の一大決意を固めそのためには軍令部現首腦部の更迭もまたやむを得ずとなし、他に今後の國防を擔當し得る後任を物色してすでに意中に決した人物がある模樣で、結局加藤部長は現職を去るのやむなきに至つた。よつて末松次長の轉補と同時に加藤部長も他に轉補され、直に後任の任命を見る模樣である斯くて政府は斷乎たる態度を以て海軍部內の對立を克復し統一した責任政府の陣容を以て樞密院に臨む事となつた

若槻全權一行 十二日上海着 出發は未定

【上海九日發電】若槻全權一行二十三名を乘せた北野丸は豫定より一日早く十二日未明上海入港の筈であるが、出帆は十三日となるか十四日となるか目下郵船支店と北野丸と打合せ中である。なほ十二日正午は重光代理公使の午餐會、夜は日本人俱樂部で官民聯合歡迎會が催されるはず

六萬八千圓を增してゐる。その內譯主要なものを見るに
前年度に比し增加せるは

科目	本年度	比前年增減(△減)
所得稅	[illegible]	[illegible]
營業收益稅	[illegible]	[illegible]
相續稅	[illegible]	[illegible]
酒稅	[illegible]	[illegible]
砂糖消費稅	[illegible]	[illegible]
前年度に比し減少せるもの		
關稅	[illegible]	△[illegible]
織物消費稅	[illegible]	△[illegible]
取引所稅	[illegible]	△[illegible]

で印紙收入では七千二百九十二萬圓約六百萬圓減、官業官有財產收入中郵便電信收入は二億二千四百九十五萬五千圓約五百萬圓增であるに對し、森林收入は二千六百四十五萬七千圓約五百萬圓減である以上租稅收入中關稅收入の激減は經濟界不況を物語つてゐるが所得稅酒稅は增加してゐる、然し決算面に如何な數字を示すか不景氣の折柄豫斷を許さない

轉補は急速に
後任として傳へられるは 谷口、大角、岡田諸氏
軍令部長に擬せられる人々

【東京電報】統帥權問題を中心としての政府對軍令部の關係につき加藤軍令部長財部海相が折衝中であつたが、財部海相はこの際軍令部長次長の更迭をするの外なしと決定次長については既に後任を定めたのであるが、部長には地位の重大なるに鑑み殊に愼重の取扱をしてゐるわけで、多分十日の閣議で財部海相から諒解を求め事情を報告することとなるべく、特別の事情なき限り加藤軍令部長は急速に他の地位に轉補の手續きをとることになるとの事で、加藤軍令部長の轉補の場合は後任の候補者として傳へられるは大角横須賀鎭守府司令長官谷口呉鎭守府司令長官大將から選ばれてゐる。勿論大將級では安保前海相が次長の經驗あり海相とまた惡くないが、何分外遊中でありまた岡田前海相も無難であるが行がゝり上辭退するだらうと見られて居る、因みに谷口大將は九日午後四時與で新軍令部次長永野中將と軍令部で會見を遂げた

(上)谷口大將 (下右)岡田大將 (下左)大角中將

本多子逝く

【東京電報】貴族院議員從三位勳三等本多忠鋒子はかねて腎臟炎で赤十字社病院に入院加療中のところ中症狀俄に惡化九日遂に逝去した

軍務の遂行上
末次々長を轉補させた
海相、閣議で報告

【東京電報】十日の定例閣議は午前十時より開會、宇垣陸相缺席、先づ江木鐵相より鐵道官制改正に關し
鐵道局現在の組織改正はつとに唱へられ、特に鐵道の經營を正確に改め今回根本的に改正することとし、鐵道、敷設、法第四條に規定する事項以外にたに地方鐵道又は軌道の買收、補償及地方鐵道の買入營業管理の管理等も新局事項に附加し、更に官鐵構成員も改革し特に鐵道事業に十五年以上の經驗あるもの六名を加へ、之には中行設總裁、古川前鐵道院副總裁等を加へ構成あるものとしたい
と述べ、新官制を決定(別項)次に松田拓相より
(既報)次に松田拓相より諸般の事情につき目下拓務省と鐵道省間に折衝中であるが拓務省でも、その改正案に同意し正式申請の場合直ちに許可する方針である
と述べ、次いで幣原外相より支那時局に就き報告あつて後、財部海相より山梨次官更迭に關し山梨中將は俄て辭意を表明してゐたものでこれを認めたに過ぎず末次々長の轉補に就いては海軍作戰遂行上この處置を取つたものである
と述べ正午散會した

海軍次官に 小林中將
閣議決定人事

【東京電報】十日の閣議で左の人事を決定した
任海軍次官(一等) 海軍中將 小林躋造
依願免本官 海軍次官中將 山梨勝之進
特命全權大使 安達峰一郎
常設國際司法裁判所判事選擧の件に關し特命全權大使安達峰一郎を約七月間の豫定を以て歐米諸國へ出張せしむ

緩和しやうとして 却て反感を昂めた
貴族院各派の觀測

【東京電報】末次軍令部次長の更迭に關する貴族院各派間の意見を綜合すれば末次次長を突然轉任せしめた事は表面山梨次官と共に軍部海軍省の意見不一致に關する兩成敗とされてゐるが實は政府が強硬意見の末次々長を更迭し軍令部の意見を緩和せんとして行つたものであらう。しかしこの結果は却つて軍令部の反對を昂めたと同時に加藤軍令部長の進退を早からしめたもので、問題を益々惡化せしむることになりはせぬかとし加藤軍令部長財部海相の今後の態度を注視して居る

落度あれば 首相の責任
兩氏に責任なし
政友會の批評

【東京電報】山梨末次兩氏が突如更迭されたのに對し政友會は左の如く批評してゐる
濱口首相は問題に對し充分軍令

けふは時の記念日
京城時間獎勵會總會
十日府廳樓上で開催さる

京城府時間勵行會第三回總會は十日午前十一時から府廳參事會室で開催、兪府尹、有賀殖銀頭取、申昇均氏、瀨原久四郎氏、來在龍氏、松岡本社長等外十七名出席、前田昇氏理事を代表して開會の挨拶を述べ議事進行上座長推選に入り前田氏議長に推され、同氏より前回理事會の決議事項について報告をなし
『會員の勸誘は官署、及び會社銀行學校に就き積極的に行つてゐるが、その成績は大同團結してゐる又各方面の時間勵行を勵獎し殊に裁判所の召喚などの時間勵行を求めてゐる』
と述べ、次で理事全部の改選に入り滿場一致で重任を決し、評議員十名の理事役任として兪府尹、渡邊內務課長、大橋次郎氏を選任し從來十七名の理事を廿名に增員し、新任に瀨原本府文書、土內社會課長、高等法院判事伊藤憲郎氏を選任し、なほ申合せ事項として、京城府尹及內務課長は何れの時も理事長となし、府主は理事長となることを決定し兪府尹理事長として就任挨拶あり
次で小泉貞三、大山一夫、濵在陸、申昇均、渡邊千代藏氏等時間勵行について所感を述べ、今後の實施方法に入り、時間勵行の方針に就き協議し午後零時半散會した
(寫眞は時間獎勵會總會)

武漢の運命
今明日中に決する
兩軍の戰線近づく

【漢口九日發電】長沙を占領した張發奎、唐西聯合軍は更に前進を續け、有力なる何鍵將軍(新國西軍)の第七軍は平江方面へ、左翼は張發奎氏の第四軍が河岸にそふて進出し、中央は白崇禧氏自ら指揮してひた押しに進みつゝあり。これに對する武漢軍は先づ第一防禦線たる汀泗橋に堅固なる陣地を築き、武、長鐵道に沿ひ陽邏洞より咸寧に至る間を十二團より成る混成部隊で固め武漢後衞部隊長何國光氏が之れを指揮してゐる。兩軍の衝突は今明日中には總攻擊命が發せらるゝ筈

廣西軍二萬

【漢口九日發電】長沙來電によると張發奎部隊は八日午後六時長沙に入城するや白崇禧氏を全線指揮に任命、楊騰輝軍を右翼第一方面より張發奎軍を左翼から白崇禧軍を中央からそれぞれ前進せしめ一部は廣東軍の北上に備へるため衡州に止めることとした、廣西軍全線攻擊部隊は總數二萬である

首相と藏相
節約問題懇談

【東京電報】井上藏相は十日午前九時半閣議に先立ち首相と會見し豫算節約問題につき各省の復活要求とこれに對する大藏省の態度および行政制度審議會初會合の模樣を報告し種々懇談した

閣議決定事項
◇朝鮮關係◇

【東京電報】十日の閣議にて決定したる事項は左の如し
一、朝鮮總督府專賣局官制中改正の件
一、朝鮮總督府農事試驗場官制中改正の件
一、朝鮮阿片取締令中改正に關する件

部の意見を尊重したといふから兩氏に落度はなかつたことは明瞭である。萬一兩氏に何等かの落度があつたとすれば監督の地位にある首相に責任ある事である濱口首相に今回の事は國民を欺かんとする重大なる説明に過ぎないと

產業開發や……
失業救濟策協議
廿五日から三日間開かれる
各道內務部長會議

本年の各道內務部長會議は來る二十五日より三日間總督府第一會議室において今村內務局長議裁の下に開催に決したが、同會議には今春新設された京畿、全南、慶南北四道の產業部長も出席する事となつてをり、失業救濟、產業開發等の重要事項が議せられる事とて各方面から注目されてゐる

小坂次官動靜

【平壤特電】小坂拓務次官一行は十日朝車にて十日午前九時成歡の松崎大尉忠魂碑に參拜後、九時十九分平壤通過、西井出公立普通學校視察にむかつた。一行は十日夕京城到着の豫定である

會

國際親和會 佛國ストラスブール大學教授モンシャルウ・チル博士は朝鮮の法制及經濟に關する調査の使命を帶びて滯城中であるが國際親和會では九日午後四時から同氏を朝鮮ホテルに招待して歡迎茶話會を開いた。大村會長の挨拶に對し同博士の答辭あり同教授の朝鮮に於ける調查研究に就ての感想談を試みる所あり午後六時散會
總督小坂次官招待 齋藤總督は小坂拓務次官を十一日午後七時から官邸に招待、晚餐會を催すが本府局部長、高等法院長檢事長、京城帝大總長等三十數氏陪席する
日本朝鮮人側歡友會 來る十四日午後二時から市外清涼里の京城日本人大學朝鮮人側卒業生の校友會を開催多數の出席を希望すると(電話光化門一〇六五)

人

修養團團長 十一日午後七時半より當府三丁目修養團京城事務所において開催行事は君が代奉拜講演會等の他高等、漢城師範等に開催京城支部連合會支部長並に講師などに就き先輩諸者の教理等の普說の激論の試驗による等選としての勞働なる叫び聲を鏑う二名による青年男女の來會を歡迎
◇三山富三郎氏(前中央試驗所長)京城商工技長 十三日午前十時京城驛着東京へ赴任出發
◇土師盛貞氏(總督府商工課長)東京出張中の處十一日午後七時

◇飛鋪秀一氏(木浦府尹)十日朝入城不知火旅館へ▲長尾作氏(平壤府出張主事)同上
以て東上
◇西崎二重氏(總督府衞生課長)東京に開催の衞生課長會議に出席のため九日夜二週間の豫定を
◇前田晴氏(大阪府參事會員)九日夕入城朝鮮ホテルへ▲木下清一郎氏(同上)同上▲大谷敬氏(同上)同上▲中川好太郎氏(同上)同上▲原田秀次郎氏(同上)同上▲高木伊佐吉(同上)同上▲名越長治郎氏(同上)同上▲吉田田松氏(同上)九日夕入城朝鮮ホテルへ▲松本富市氏(湖南トラック運輸專務)十日朝入城同上▲吉我晉三郎氏(同上)同上▲和田和一郎氏(同上)同上
◇堤康次郎氏(代議士)▲古我晉清氏(東京實業家)▲鷹野基一郎氏(キリンビール會社々長)▲內田隆雄氏(平壤實業家)▲寺山慶雄氏(沙里院土木出張所長)十日朝入城朝鮮ホテルへ
◇伊地知四郎氏(平壤將軍鑛業部長)九日夜入城天眞閣へ▲岡田四郎氏(平壤商工會議所主計課長)同上▲大浦秋吉氏(朝鮮商工會社當務)同上
◇井上福藏氏(奈良藥業公司社長)北鮮視察の爲途九日夜入城天眞閣へ▲宮崎金藏氏(大連滿蒙藥社長)同上▲松本吉五郎氏(同上)同上▲梅岡茂氏(同上)同上
◇小宋浚吉伯 支那へ向ふ途中滯城中の處病氣治療のため當分滯在の筈
◇山根將來課長 十日朝發山岳道夜北行赴任
◇松本茂鐵道局長夫人 豫て大學病院で療養中の處九日逝去、十一日午後五時壽町龍光寺で葬儀の筈
◇吉田氏弔宅及告別 前財務局長草間秀雄氏告別の葬儀は十一日東京で執り行はれる由

あすの天氣(11)

高氣壓は本邦の東北地方から關西を經て朝鮮に擴がつてゐるが日本海は氣壓が低く支那大陸及び滿洲方面は氣壓傾斜が緩やである北部地方は曇りその他は天氣がよく一般に靜穩である、明日も天氣はよい

豫報 晴一時曇

十	日正午	[illegible]	
九	[illegible]	[illegible]	

駄々羅大盡 (四)

新七は癒々しいやうな聲になつて
「花魁、私は鍵金で買ふ戀には飽きた。どうか一度でいいから、眞劍な、惚れたやうな、眞心の戀を見せておくれ。只それも假りでいいから、假に眞實の戀ごつこをして、いとしく持て成しておくれお願ひだ。」と云つた所で、別に本當に惚れて貰はうといふのぢやない――私の云ふ事がわかるかね。つまり、深間あしらひをして見せて貰ひたいのだ。さういふ戀しい情合に浸つたら、きつと私は亡くなつた馴染と戀人と、此の二人の情合を味はう事が出來るだらう」と云つたが、要するに假想の戀の中からでも眞實の愛を掴みたいのが一念なのだ。
云つた。
「何とまあ、むづかしい事になりいした。そんな野暮な事は、今時流行りいせんによう。私は金で慣を賣る女ざますもの。鬪戀しい事はいやでありんす。あつさりと遊ぶだけになさんせ」
「お、花魁――」
「あ痛、手が痛むによ、手を離しなさんせ。そんな噛みつくやうな顏をしては、いやでありんすによ」
「うむ――」
新七、花紫の腕をひしやりと叩いて
「花魁――」
と、氣色ばんで、また何かいひ出しかけると、花紫は取つて附けたやうに、ぽつこりと意味深さうな微笑を見せた。

すると、花紫は――新七の背仕に生き寫しの顏で、ぢつと穴の穿くほど新七を見詰めた。ふつくらとした頰をぐつと引き、冷氣の迸しるやうな目の色を、行燈の光の中に見せてゐる。身動きもせず、ぢつとしてゐる。かほど熱心に插き口說かれたのだから、今やうつかりと諦め氣を離れて男に同情しそして音羽の雨風に荒れた心の大地に、一點眞實の戀の芽生をを見つけだしたのだらうか。これ實に心紛擾亂の極の都正狀態なのかも知れない。
『花魁!』
新七は全身燃に上がつたやうになり、油汁の出た手で、つと花紫の手を捉つた。と、花紫の手が新七の手を强く握りかへした。さてはこつちのいふ事を聞き入れて與れるのかと、新七、ぞくッとして有頂天になると――これはしたり花紫は握られてゐて男の手を、握りつめたり、ゆるめたり、ひよいくくひよいくくひよいくく、と浮かれ調子で拍子を取つて振つた――何と、遊戲的握手なのである當時この廓で、この握手方法を弄り振り、又は拍子握りといつた。
『あッ!』
と驚く新七、花紫は顏を背けて
『もし、主さんえ、ざ命を温めなんせんかえ』
又此所でも命を温めると言ふ言葉を使つたが――前回の例に習ひ作者は此の邊の描寫を省く事とする。
此の時、金松葉の內證へ、揚屋海老屋の喜右衞門から使ひが來て、花紫の差し紙を渡した。女郎も花紫ほどの太夫になると、同時に二客は取らないものだ。
『花紫さんは、今お客だが――』
と、金松葉の亭主が斷ると、海老屋の使ひは事も無げに云つた。
『あつしの方のお客は大事のお客なんですから、是非花魁を寄越して下さい』
『これは困つたな』
『何でもかんでもお願ひいたしやす』
と使ひが强い。
『そんな事を云つて――お前さん所のお客はどなただい』
『駄々羅大盡でさあ』
『おッ!』
ときつぱり答へた。
金松葉の亭主は眉を尖らせて二階へ上つて行つた。そしてあたふたと立つて花紫へ掛け合ひに行つた樣子だ。

刺靑傀儡話 [20]
潮山長三作
挿畫 河原塚龜太郎

コロムビア レコード
七月新譜 第三部發表
(第一部、第二部は既發表)
義太夫 野崎村 豊竹呂之助
流行小唄 戀愛行進曲 南地石川第 若美 登代
川柳小唄 和津操 伴奏
浪花節 國定忠治(五・六) 篠田實
同 召集令 東家左樂燕
講談 外傳士智者の一失 宮川松安
童謠 鉛の兵隊さん あわてたゴム風船 清水三七子 村田初代
同 蛙の殿様 でんでん蟲 西貞子
御最寄の特約店にて御試聽を乞ふ
株式會社日本蓄音器商會

最高級專賣自轉車
アスター號
エフケイ號
ケント號
エルジン號
ギヤエム號
福囍號
デビソン號

銘茶 嘉壽山
山本山 一斤金 [illegible]
別製山本山 一斤金 [illegible]
上製山本山 一斤金 [illegible]
新茶になりました 御贈答には御好評の良品格味本位上候何卒御用命願ふ
茶之湯道具一式
代金引換小包にて御送付申上候
東京市日本橋通二丁目 振替東京一〇六〇番

資本金57,500,000圓
積立金64,350,000圓
第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目

投網 釣具
優良と低廉
四分目 二尋 十二圓
五分目 二尋半 十三圓
其他網糸製名種
投網三間 三圓
京城本町二丁目
釣具 土居商會
定價表(御小口共)發送
電話本局二一四〇番 振替京城四三二八番

時の記念日の催し

上は府廳前の時間調整所 中は時計商の宣傳行列 下は鍾路の無料時計修繕

「時」の小旗が散る 「時」の行列が通る

◇─時間調整所も千客萬來 けふの時の記念日

時の記念日──全國第十一回目のそれは、けふ十日全國一齊に行はれた、京城に於ても、ふさはしい催しの、かずかずで賑はひをみせた、全市の時計組合商の店頭は美しい装飾をつけ、鍾路三丁目澤田商會前と府廳前とに設けられた時間調整所が設けられて、道行く人の時計を調整してゐる前に無料なので、この二箇所は大繁盛であつた。

山のやうに、小旗を抱へて……『時』の小旗がたくさん散つて行く午後一時の府廳前は『時』の宣傳行列で一ぱい、バンドを先頭に行く、『時』のビラ二萬枚を撒布する、京城放送局から田中三郎氏が『時の話』を放送、これが午後二時十五分のこと、盛んな『時』に關する催しがつゞいて『時』の觀念を植つけてゐる

日時計を府廳前に陳列

京城府々史編纂係で發見の朝鮮時計四百年前の遺物……府廳前三角地帶に陳列せられることになつた

時間勵行會總會

生活改善の促進を目的として組織された京城府時間勵行會では既報の通り六月十日午前十一時半より府廳會議室において第二回總會を開き……

寺田商會本社訪問

強姦殺人の犯人檢擧

犯行を自白

七回に亘つて強姦

煙草の包裝圖案

專賣局で懸賞募集

【東京電話】專賣局は煙草品種……

夏物百貨の廉賣市を開く

廿四日から獎勵館で百ケ店が參加して

不景氣が深刻となつて行くにつれ府内の小賣商も想像の出來ぬほど苦境に陷つてしまつたが、京城商工聯合會ではこの不景氣打破の對策として種々考究をかさねてゐたところ、九日午後一時より商業會議所で……その一方法として夏物百貨廉賣市を開くことゝなつた、期日は本月二十四日から二十八日までの五日間毎日朝九時から夜の十時まで南大門通工業獎勵館の四階で開催する

富豪の妾から訴へた 卅二萬圓の慰藉料

瞞されて妾になつたのだと 原告の敗訴となる

京城の百萬長者金圓……

一萬圓の慰藉料

こゝにも妾からの訴訟

金の延棒八貫目を腹に卷いて密輸

安東縣の支那側税關で 犯人三名を取押ふ

【安東特電】……

こゝにも密輸

密獵の妙高丸正式裁判に

安益泰氏の送別演奏會

ルク・マイスター氏の秘蔵弟子なる安益泰氏は近く渡米……朝鮮が生んだ唯一のセロリストで……十二日夜午後八時から……

評判のいゝ青年訓練所員

思想善導の圖書を推薦

良書の普及を圖る 文部省の新方針

【東京電話】文部省は……

十一日、十二日の二日間 ─毎日午後六時まで─
赤松麟作 伯 洋畫展
觀覽歡迎……入場無料
來青閣

しうすもの新安値賣出

十一日より二十日まで

丁子屋

客車の中から黑煙を吐く

きのふ京仁線で一時大騒ぎを演ず

間島小學校に猩紅熱

黄金町の朝火事

三戸を燒く

時計屋荒し

犯人は三人組の少年

デ盃戰歐洲ゾーン 愈々準決勝戰へ

四勝一敗の成績で 日本スペインを破る

【バーセロナ九日發電】……

オーストラリア勝つ

イギリス敗る

伊太利勝つ

對濠洲デ盃戰

金剛山十景を出品

世界一流會社コロムビア蓄音器は總てこれをセヤマに陳列して御座います

良い蓄音器は セヤマ

コロムビア百五十號 金五十圓
コロムビア百十四號 金八十圓
コロムビア百六十四號 ポータブル 金百圓
コロムビア百三十號 ポータブル 金八十圓
長も秩父宮殿下御備付の榮を賜はりし コロムビア九百八十號 金三千二百圓

セヤマ店内御案内
地下 (田舎部)
一階 (ピアノ・蓄器類)
二階 (蓄音器及レコード類)
三階 (蓄音器・オルガン類)
四階屋上 市内眺望休憩所

京城本町一丁目 セヤマ樂器店 本町蓄樂所

丸石テントン商店

クマノ式 南京虫液

魅力の退却
ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

澄川式 據風呂
澄川商會

謹近火御見舞 中央館 館主 小田勇吉
謹近火御見舞 明治生命保險株式會社京城支店
謹近火御見舞 朝鮮煙草元賣捌株式會社
謹近火御見舞 孔雀カフェー 中野竹郎
謹近火御見舞 日本電氣株式會社京城出張所
謹類燒御見舞 合名會社 喜多金光堂
謹近火御見舞 高居瀧三郎商店
謹近火御見舞 新常重
謹近火御見舞 金村洋服店
謹近火御見舞 愛國商行
謹近火御見舞 銀座商店
謹近火御見舞 梶原仁太郎
謹近火御見舞 太平生命保險株式會社京城支部
謹近火御見舞 なわのれん
謹近火御見舞 渡邊清次郎

妻タカ儀療養中の處養生不相叶昨九日午後七時二十分永眠致候間此段謹告仕候
昭和五年六月十日 松本清一郎 親族 同

農學校長に納つた徳川侯

猛獸狩で有名な徳川義親侯が此の度北海道の一寒村に農民學校の校長に任命された、從二位侯爵の農學校長さんは一寸珍しい、場所は駒ヶ嶽から遠の山奥渡島支廳八雲町の八雲高等國民學校がそれである、寫眞は辭令を受けた日の自邸玄關における徳川侯爵

中華の藥草 探險余談【二】

城大講師　石戸谷勉

揚子江と艀舟

支那の藥材は黄河の流域よりも揚子江の方は豐富であるといはれてゐる。故にまづ第一にこの河に艀を乘り入れる。艀頭サンから艀は揚子江に入つたと注意されるけれども、河の西岸は見えない。河の流のなかに這るといふことは濁水の流れてゐるのと、川艀は澤山來往してゐるのでわかる。遙に西岸ははるかに見え、畑の間に人家と楊柳のそびゆるを認むることが出來るのみである。

江を下る川艀には何れも荷物を滿載し、その大部分は不老長生の藥材であるといふ。主に四川、雲南、青海、西藏の地方より來るもので下江の途中、興城と雖所を通過して艀は上海の貨棧に着いたときには日に焼けた艀頭の顔にも安心の色はあらはるゝといふ。荷物は何れも頑丈なる木箱に收められ、その上を更に厚い麻布で包み、それに行く先の藥商の商號は筆太に認されてある。揚子江の長さは我國の本州と九州と北海道を連ねる長さよりも長いといふ。之を溯り之を下ると紅顔の美少年も白髮の老人となるといはれてゐる。上流から深山の木材の筏が流されてくる、筏の厚さは一丈乃至尺もあり其上には家屋をたて、豚や鷄を飼ひ、畑までも作られてゐる。大國支那は國でなく、アジアであるといはれた、アジアの地に來れたる私は初めてアジアの大觀に接することが出來た

奥地中華民の觀たる日本

私の知人は先年雲南省より二日行程の田舎に行き、宿泊したところ、宿屋の主人は何國から來たかといふ。日本から來たと答へたところ、日本とは朝鮮の方向にある國でありますかと問はれたといふ。私どもは新聞により支那といへば馬賊と匪賊の巢窟であるごとく教へられてゐる。彼の地に行つて見ると世界は太平である。軍人は勝手に跳梁し、官民は武器に瀕び、政治は軍馬と棄れない

藥商は財を積め、佛僧行者は天氣を占つてゐる。排日などは文字の上のもので、大國中華の民の頭には日本も露西亞も西藏も皆これ同胞と心得てゐる。一日上海にて支那藥商の倉庫を見せてもらう。日本の品、西藏の品、蒙古、滿洲の品、安南、印度の品は山積し、主人公はこれ等に就き不老長生藥として効能を說いてくれた。ソノ昔秦の始皇帝は徐福に不老不死の藥を探させるに日本までよこした、彼れ中華の民は世界を己が藥局を生産する畑と心得てゐる

兒童を通じて—國產品奬勵
消費節約宣傳に徹底をはかる

國產品愛用運動に關して嚢に內務省は地方長官に對して學校兒童の愛用品使用について訓令を發したが、文部省では近く別個に愛用品の國產品使用を中心とすると同時にこれが趣旨を兒童に徹底せしむる爲改めて通牒を發することとなつた、而して文部省の方針は單に學校生徒兒童のみにこれを普及せしむるばかりでなく、生徒兒童を通じて一般家庭へもこれを普及勵行せしめる意向である、一方昨年來舉國的に運動しつゝある消費節約に對しては官民もこれを統合に併せて行ふはずで、目下その具體案について考究中であるが講演にポスターに實際教化に地方官局の宣傳運動と協力して適宜の方法を行ふ由である、尚は來る二十四日より開催の學務部長會議においても文相は國產品愛用の勵行を中心に徹底と節約に關して誤るなき樣訓示を與へる筈である

何故時計は動く?
懷中時計の組織は—

◇六月十日は時の記念日であります、なぜ六月十日が時の記念日にされなかつたかと申しますと、天智天皇の御代、紀元一千三百三十一年六月十日に水時計が始めて作られたといふ記録によるものであります、つまり我國では一千二百年以上昔の事になります。

◇一番早く出來たのは日時計で、西曆紀元前七百年頃に存在してゐたと云ふのですから、日本では神武天皇の御代の少し以前の事です。その後水時計、砂時計が發明され、西曆九世紀頃に齒車時計が出來、懷中時計は十六世紀に出來たものであります

◇その懷中時計は最近著しい進歩を遂げ、非常な精密なものとなつてまゐりましたが、懷中時計の機械の部分品の主な部分は、エスケープメントで、それは天府輪、ガンギ車、アンクル、針とからなつてをります。裏面を開くと小さいゼンマイを中にして絶えず廻つてゐるのが天府で、ゼンマイは箱と呼びます

◇次に小さな齒車で齒先にカギのついたのはガンギ、交互に動く丁字形のものがアンクルです、其の齒車で一番大きいのが一番車、次の傳卷車です。すかしになつた齒車が天府の上に重なつてゐるのが二番車、少し小さいのが三番車、更に小さいすかしの齒車が四番車であります

◇大體これ位しか見えませんが、なほ內部には百數十の部分があります、よくアンクルとかシリンダとか稱へますのはそれは時計の名稱ではなくてアンクル無しで動く物がシリンダなのであります。天府の內側のゼンマイは本當の名はヘヤースプリングで、俗にひげといつてゐます

◇これが時間を調節する役目を司つてをります、なほ原動力のゼンマイがあります時計の組織はゼンマイから送られる力が四つの齒車からアンクルに傳はり、天府輪をチツチヤツ〱と運轉させます

◇このチヤツ〱は一秒に五つです。五つの齒とは一番から五番までの車で、一番車にはゼンマイの入つた箱がついてをります。長針は二番車の軸に、短針は文字板の裏について來ます

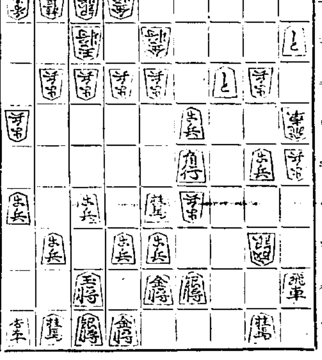
風景　赤松麟作畫伯作

扇
女　古典趣味　男　淡白模樣

女持ち扇子は一時絹張が流行しましたが漸く此の傾向は少なくなつて、今夏は紙張の六間程度の丈で三十本から三十九本位の骨のものが多く、殊に中には四十本位のものもあります、模樣もあまりケバ〱しい未來派風、構成風はすつたり影を絶つてモダン好みとしてもあつさりとしたエジプト更紗模樣が上部にあしらつた位です、概して古代友禪模樣で時代の好みが大分純日本趣味に落ついて來ました、紙張りにしても世相を追ふたものがあります。

一寸變つたものでは十年前に流行した極南古趣味の十八本骨、花鳥模樣を描いた古代味を表したもので、從來は主として儀式に用ひられたものですが、比較的に日本趣味を加味して、瀟洒さとなつた象牙骨の扇子などがあります、男持扇子は流行と稱する程の變り方は見せませんが、今年は色無地が廢れて淡い淡白な模樣ものが出はじめ、その型としては紙の短いものが依然として出て居ります。普通物で丈が七寸五分から八寸五分、骨數は三十本から三十五本ものです。茶人向としては骨がずつと少く十三本、紙は昔の細地などを用ひたいはゆる南畫扇子が喜ばれ、白料で紙の端に漆を塗つたものも古い型ですが、再び擡頭して來たやうです

將棋新手合（四）



△八六銀▲同　角△六二金ヨル▲四五角△二二飛▲二三角成△二二飛▲二三歩△二二飛▲三二と△八六飛▲二一と▲四七歩成▲同　銀△四六歩▲同　銀(以下次號)

(下手)同角と、自重したのは、敵の一四飛を牽制する意味で至當である(下手)四五角と、進出したのは惜しいやうであるが、先手に飛車を活用する順があつて良い手である、茲で四七香と打つと、三七銀と當てられるのである

夏みかんの皮のマヽレード

▲材料—夏みかんの皮五個分その果肉一個分白砂糖二百十三匁
▲拵へ方(前日の準備)夏蜜柑の皮は縦に八つ位に庖丁を入れてむき皮のうらと果肉を包む白い綿の如きものを出來るだけとつておきます、そして皮は杏からうすく切つて軟かくなるまで茹でて、水にとり、一晩そのまゝにして苦味をとります白い綿の部分は細かく刻んで鍋に入れ、ひた〱になるまで、お湯をさして、これも一晩そのまゝにして置きます、果肉は一房づゝわけてほろ〱にほぐします

(調理)夏蜜柑の皮は水を切つて前の果肉とまぜ、鍋に入れてひた〱に浸るまで、白い綿の浸し汁をして皮を同量の砂糖を入れ、弱火にかけて焦げつかぬやうに、時々杓子で鍋の底からかきまはしてびんにつめます

鰹の料理二品

青葉と山時鳥、初鰹と並べると些か古いが今丁度しゆんの鰹で清新な料理の拵へ方を記しませう

◇二色刺身

材料—鰹百匁、鯛一尾、うど半本、わさび半本、醤油と味の素各少量
準備—鰹は作取りして小口から各々厚めに重ね作りとして置き、鯛は三枚におろし、皮付きを取り、兩面に鹽をふり、暫く置き、鹽が水になつた頃酢に浸して約十五分間位浸して取出し、中央の肌合の處の小骨を毛拔にて丁寧に身を崩さぬやうに注意しながら拔き重ね作りとしておき、うどは糸のやうに切つて晒らしておきます
調理—皿にうどを盛り、鰹をおき、その前に鯛を盛り添へ山葵をつけます、そして別の猪口に醤油と味の素を混ぜ合せたものを入れて添へます

◇鰹の角煮

材料—鰹二百匁、馬鈴薯三百五十匁、大根百匁、醤油五勺、味淋五勺、酒粉少量
準備—鰹一人宛の切身として味淋醤油を合せた汁に浸して三時間位その儘にしておき、馬鈴薯は皮をむき一寸角位に切り、枚かに茹で、鹽をふり、冷してぬやうにしておきます
調理—切身を串にさし、兩面から燒きあげ照りを小刷毛で塗ります、照りは魚の浸け汁を沸騰させて布巾で漉し、それに葛粉を極く少量を水溶きして酒に入れてころりとさせたものを用ひます

ＪＯＤＫプログラム
十一日(水曜日)

午前十時〇分　氣象概況、各地天氣豫報
同十時四十五分　料理獻立(若菜)揚げ一日用品値段
正午　時報、ニュース
午後〇時二十分　ラヂオ學校　洋樂の味ひ方(一)　山田芳和
同二時十五分　家庭講座(再演)家庭婦人の經濟智識　朝鮮殖產銀行株式會社支配人
同三時四十五分　ニュース、官報公示事項
同四時三十分　京城實業野球聯盟戰　對殖銀野球第三回戰戰況說明
(引續き)ラヂオ體操、職業紹介事項今晚のプログラム
同六時二十分　英語講座　イデイス・ベンネット
同七時〇分　ニュース、官廳公示事項、翌日プログラム
同七時二十五分　運動講話　第九回極東オリムピック大會の感想　朝鮮體育協會幹事
同八時〇分　セロ獨奏　一、コンセルト(コンチエルト中より)ゴルテルマン作、二、メヌエット・ヘンデル作、三、夕の星、ワグネル作、四、メロデイ・インＦ・ルビンスタイン作、五、ラルゴ・ヘンデル作　伴奏　Ｊ・Ｌ・ブーツ
同八時四十五分　小唄(東京)
同八時五十五分　(長唄)
同九時二十分　氣象概況、時報
同九時四十五分　西鮮音曲　曲目未定

初夏の衛生を語る
飯塚、廣瀬兩君の金冠論を讀み

在平壤　東京齒科醫學士　河崎正信

口腔衛生 が不徹底の爲に腫瘍が世界國民の三大病の一つとして數へられこれが原因となつて全身に幾多の疾病を惹起する事は一般に知られてゐるのであるが又一面齒科醫の不注意による補綴法によつて豫期しない疾病を惹起する事は往々見受けられるとで余も二三實驗來の惡だしきものを見てゐる一例は不適合な金冠應用のために起る疾病である

臨床上に 應用せられて有害か無害かといふ事は現今まで學者によつて大に論及せられたとで仕あるし今更この問題は余としてはあまり論議したくない甚しい例は業上衆論のために下顎骨の搭複を起し一部の切除を行つたとがあるこれも術者の補綴方法を誤つたがために重篤なる疾患を起したのであるが金冠が實際

君の說の如く紙上に斯く發表せられたとすれば一般の人々に誤解を招く恐れあるがために一言述べたい氣になつた八紀元一八六九年モリソン氏が齒科における補綴法の一つとして金冠を應用して以來現今迄永續して居る所を見ると何處か長所がなくてはならぬ

抑も金冠 は充填物を以ては完全に齒牙の形態と咀嚼機能を回復する事が出來ない場合に金冠を應用して團ら口腔治療の大部分が解決せられた時に應用せられるもので充填物を應用するか金冠を應用するかは術者の頭腦と技術によるもので金冠を應用する場合は一定の原則がある、此の原則を無視して作られた金冠ならば金冠の使命を破壊する價値がないものとしなければならぬ飯塚氏のいはゆる前齒金冠なるものは其一例で論議外のものである

案ずるに 飯塚氏の金冠有害論は假想を技術の未熟な不正金冠で原則を度外したものを眼目とせられて居るのではないか、若し左右であるとしたならば金冠が有害か無害かといふ問題を論議する論理から退屈したければならぬと思ふ然るに廣瀬氏は原則學理を應用した金冠ならば何等差支なく無害有効であると論ぜられて居る、要するに兩氏の根據は雲泥の差があつて第三者として兩氏を共に論議させるとは出來ないのである、然るに現今金冠として問題する價値のないものをあまり多く見出すのである、此れは術者が惡いのであつて

其の責任 を金冠に持つて行く事は出來ぬのである隣齒氏の論及せるが如き金冠は中々見出す事が少ないのである然らば余は金冠有害論者かといふにさうでないのである、理想的の金冠ならば大賛成であるこれについて面白い話がある、先年東京歯科醫學專門學校の院友會席上において新界の權威者が集まりて金冠の可否につき大議論をした事があるその時江笹一君であつたか金冠有害論者である花澤博士に

完全無缺 に調整せられた金冠を保つ患者は病理學者である先生等の所へは行かなくてもよいのである先生の所へは原則を離れて作られた金冠のためにあらゆる疾病を起したが爲めに訪づれるのである所く原則を離れた金冠のみを見らるゝから有害論者に加入せられるのであらうといはれた事がある。

要するに金冠の有害無害を論ずる前に金冠製法に誤りがあるか無きかを見定めることが

第一要件 ではないかと思はれる原則に叶つた金冠を作るとは優秀なる技術と頭腦を要するもので此處に金冠の價値が現れるのであつてその運用と製法を誤らざれば決して有害のものでなく齒牙の形態機能を回復する最大有効のものといはねばならぬ。

建築家屋修繕
設計見積　増築造作　店改造　左官工事　其他小修理、新築工事は安く致ます
太田工務店　本町一ノ五七　電話本局二〇二六
御用の節はハガキか電話にて

大學病院　赤十字病院　指定
京城本町一
中村眼鏡時計店
振替京城三四六番　電話本局一一七番

頭痛にノーシン!
このききめ　人にもすすめて見たくなり

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥掛場表進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社　大黑南海堂

入場無料

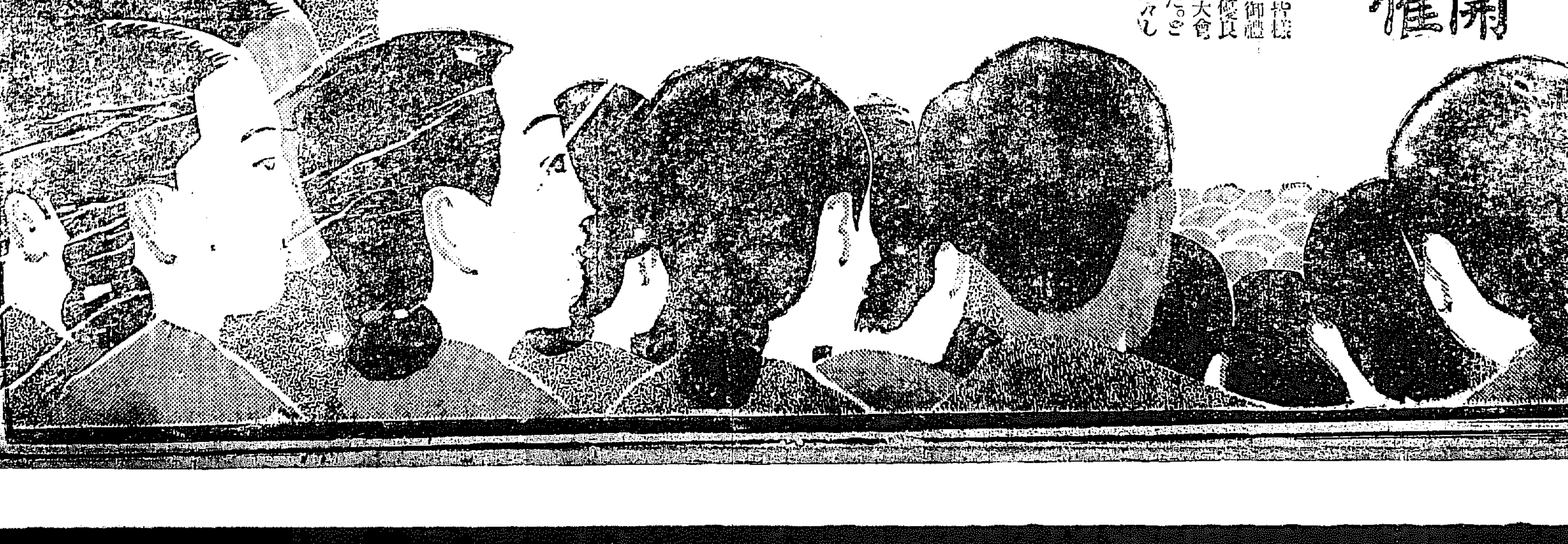
ライオン歯磨愛用者優待
活動寫眞大會開催
ライオン歯磨
愛用者優待活動寫眞大會

「朝鮮と言へば金剛山、歯磨と言へばライオンと、それ程深く皆樣に親んで戴くライオン歯磨本舗では、多年の御愛顧に對し厚く御禮を申上げたい爲め、且は世界的に證明せられてゐるその品質の優良をこの際特に宣傳致す爲め、今回雞林各地に亘つて、活動寫眞大會を催して、御愛用各位を御歡待申したく、只今當地に參りました。ご觀な樣にも折角よい機會ですから、どうぞ御誘ひ合はされて賑々しく御來車の程をお待ち申上げます。

寫眞種目
喜活劇　パラマウント大映畫　ジョージビーアソン氏監督　古城の秘密　八卷　サー・ハツリー・ローダ氏主演　ヴエラ・ヴオロニア嬢パツト・エイハー氏助演
大時代劇日活　日活太秦超特作　山本嘉一・河部五郎主演　續水戸黄門　十八卷　酒井米子・伏見直江助演
ライオン歯磨口腔衛生部特作　獵人美談　歩哨　三卷

六月十二日・十三日　午後七時より
京龍舘

御入場の方は
ライオン歯磨　大袋二個　御持参木戸口でお見せ下さい
(但し煉歯磨一個でも歯刷子一本でも差支ありません)



豊橋繭市場の實情（上）
小製糸の賃挽が主で 國内消費が其目標

糸價の暴落に伴つて、内地の諸製糸業者は非常な痛手を受けた、この痛手は勿論各地の繭市場に影響して全く致命的の打撃を受けたところも少くない。この傾向は特に小製糸業者としてゐるものに甚だしい。この最も代表的なものとして豊橋市場をあげることが出來る。豊橋の繭市場は朝鮮では二十日に引合に出されるものであるが、この豊橋の繭市場なるものゝ實體が如何なるものであるか以下その概説を報ずることにした

◇

豊橋の繭市場は東三河一市五郡を根據とする東三生糸繭絲同業組合を基礎として成りたつてゐる。この組合は十五釜以上の工場を有する製糸業者が二百四十名問屋七十二人とを以て出來てゐる。製糸家二百四十八人の釜數を合計すれば約一萬五千釜となり、問屋七十二人のうちには繭座門のものが四十店生糸座門のものが十店でそのうち最も大きいのは鈴木金井萬圓の白井である

◇

この一萬五千釜の工場のうちには信州系大製糸の支店工場もあるがこれ等の工場の原料は豊橋市場の問屋には關係はない。しかして、これ等の問屋に取扱はるゝものは豊橋附近のものゝほか九州山陰、山陽等のものであつて原料は玉繭、選り下繭等が大部分である、勿論生繭も取扱ふがそれは比較的少い。取引方法は問屋が各所から送つたものを預かつてこれを小製糸に買込む、そして出來た糸を問屋が引取つて國内消費に向ける。その買込方面は丹後地方である。その間實際の取引は製糸が繭を買取るのでなくて問屋が原料を貸付るのを製糸は賃ひきするのである、從つて製糸でも問屋でも景氣がよければたゞちに仕事をはじめるがわるければパッタリ火のきえたやうに止まつてしまふのである

製糸協會が 對策を協議
役員會を開催

製糸協會では十日京城電氣樓上で臨時役員會を招集し全南掛目決定の善後策につき協議するところがあつたが、既報全南北が三十掛五分と決定し本府が又原價八百六十圓標準三十一掛五分を適當として通牒したに拘らず全南があくまで本府の統制に從はず高壓的に無理な決定を敢てしたことを頗る遺憾とすると同時に未決定の各道が全南を標準として押さへつけんとする方針に出るにおいては道當局の要求に應ずる譯に行かないことゝなりこのため自然購繭をやめるに至るもまたやむを得ないとする空氣が濃厚であつた。かくて右役員會後引續き全鮮工業協會理事會に製糸業者の苦境を訴へ同協會に公平なる立場において研究の上鮮内の産業の圓滿なる發達のため適當の策を講ずるやうに善處を求むるところがあつた

全南の 掛目決定經過
壓服された製糸

全南の掛目が問題に決定した裏面には次の如き經過が辿られた模樣である

◇

全南では五月廿五日頃掛定協議者なる鐘紡、道是、若林と特約契約をなしたが、その契約の一部に豫め出繭豫想數量一石につき五圓の保證金を納めさせ、掛目は道で道知事から指示すること〃し、若しこの契約に違反する場合には保證金を沒收することゝした、そこで右の三製糸は保證金十萬四千圓を納入したがそののち六月五日に至つて道知事は八百二十圓を標準に三十二掛を中心として十六圓の動き每に一掛を增減し、最低を三十掛とすると指定して來た、これは數日前に決定した慶北に比して頗る割高であつたので製糸業者はしきりに緩和方を交渉したが道當局の容るゝところとならないので、これを製糸協會に急報しその應援を求めて來た、製糸協會は本府當局に考慮を求むるところがあつた。他方農家ではすでに繭が出廻り始めたので購繭側では全北の例にならつて三十掛の內掛方を交渉したけれども道當局は肯きなかつた、そこで押し寄せた農民は共同販賣所を取卷いて不穩の狀を呈し遂に陷るところが續出した。しかるに本府ではこの全南の狀況を重大視し、製糸協會の幹部を本府に招致して右の意見を聽取すると共に內地側の急激な變化に鑑み最も公平な見地に立つて、糸價八百六十圓を標準に三十一掛五分を中心にこれより十六圓の値上の每に五分上げ十六圓の値下り每に三分を引下げることゝし到糸家の採算を遂した場合には十掛每に一掛づつを上げることを最も適當と認めこの方針を推奬するやう各道に內達するところがあつた。然るに全南ではこの本府の通達を握りつぶしてついに飽く迄最初の方針を固執し、只價が十六圓の動きに對して一掛の增減を三十二圓の動きに對して一掛の增減に緩和して、『命令に從はねば保證金を沒收して繭を內地に送る、何樣農民が激昂して惡化してゐるのは購繭者が引取を拒んだ結果だから責任を以て後始末せよ』と高壓的に出たそこで購繭者は進退に窮しこの命令の非理なるを知りつゝ服從するの餘儀なきに至つたのである

京畿道の 掛日協定延期

京畿道の繭掛目協定は十日行はれる豫定であつたが全南が割高に決定したことについて製糸業者側が善後策を協議するために十一日に延期することゝなつた

補償生糸の 差損額概算
三千四百萬圓

【東京電報】市價安定補償法の適用期間は十日終了し、數量も豫定の十五萬梱に達したが、古糸の滯荷は共同保管五萬梱を合せ二十萬梱となつた、何れも百斤一千二百五十圓の貸出しを受けてゐるので時價八百五十圓と見るも三千四百八十萬圓の差損で、政府補償一千六百五十三萬圓を差引殘りの內五萬圓は帝蠶會社の外銀行、問屋、製糸家の損失となるが、今後の情勢によつては決定額は更に增大することゝなる模樣である

全南の掛目決定に 銀行の警戒嚴重
第一銀行は警告を發す

全南の繭掛目は糸價八百二十圓標準三十二掛を中心に三十二圓の動き每に一掛を增減し最低を三十掛とすることに決定したが右は最初の道當局の主張とは只十六圓の動きに對して一掛の增減が卅二圓の動き每に一掛增減となる點が僅に緩和されたに過ぎない。この全南の決定につゞいて忠南がほゞ同樣の決定的協定を見るなど全鮮的に大きな波紋を投げるに至つたがこの割高相場に對して、銀行業者は極度に警戒をはじめ、第一銀行は十日午前到着製糸の警戒を指示して『全南の相場を標準として各道とも繭價を決定するならば缺損は明かなことであるから、この際繭仕入れを一切中止し一時工場を休止しては如何』と警告するところがあつた。なほ全南の道是製糸と取引關係を有する鮮銀でも頗る事態を重大視してゐるが右につき當局は左の如く語つた

ある、あれでは今後の糸價の値上り以外に採算の見込みはない銀行としては道當局と製糸業者が契約することを干渉はせぬが最初から採算の範圍しか貸出せぬといふことは申渡してあるから損害繭を引受けるとすれば頭金か根擔保かを增して貰ふ以外に仕方はない。とにかく道是は大打擊を受けるだらう

上旬入超
七百六十萬

【東京電報】六月上旬對外貿易大藏省發表は左の如し（單位千圓）

輸出額	二七、二七四
輸入額	三四、九四七
入超	七、六七三

通運本社の 運合對策決定
割戻は實施

非運合側では十日午後一時から府內長谷川町社會館において全鮮非合同驛各大會を開催するところがあつたが、この大會に先だち、通運本社の今後運合問題に對する通運本社の態度を確めるため東上中の竹井通運京城支店長は、九日歸城した、氏は本社の態度につき左の如く語つた

朝鮮運送會社が鐵道局の指定運送人と決定したことは豫期せる所で、これに對して今更何等の執着も持つてゐない、たゞ今後は朝運と相對峙して純然たる經濟的肉彈戰あるのみで、非合同側は最後の戰術を目標に戰ふ用意はある、さきに聲明せる如く、通運の引店、代理店に對する割戻取は、本社重役連中も鐵道局の割戻率と同率の割戻をすることに實行し開始と同時に、通運も割戻しを成したので今後鐵道局の割戻する筈で、その額は鐵道局が五萬圓と內定し、その支出については本社の同意を得て來た、而して朝運と通運の對立抗爭は大分割戻すものと假定して大體五…

生地綿布品薄
相場は保合

大和高田	黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
備後福山	黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
肥前神埼	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸奥伊達	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內の綿糸布は夏期閑散期に入り買行き不振に陷つてゐたのに加へて大阪綿糸相場が銀塊の暴落により輸出不振で慘落を重ね、十日の如きは三品當限百卅一圓四十錢と一圓九十錢先限百卅七圓七十錢と一圓安を唱へ、各限とも三十圓臺に暴落したのを眺めて、鮮內の相場は全く膠着を失つてゐるが、市中問屋の仕入手控に生地綿布は一齊に品薄傾向を來し、賣物薄に相場は十日保合反撥し、三ニ一百四十四圓見當と前日に比し一圓四圓方急騰した

朝鐵慶北線の 運賃引下運動
朝鐵は調査中

經濟界の不況深刻化につれ先に各地商工會議所、木材商から木材の國有鐵道運賃引下げ運動が現はれたが、最近に至り更に慶尚北道からも朝鮮鐵道に對して、運賃引下げの請願が現はれて來た、即ち慶北線沿線七郡の荷主並に地主團體からなる運賃低下期成同盟會は、南鮮は二ヶ年續きの凶作により農村は極度に疲弊し、農村が生活に困窮してゐるといふ窮狀を訴へ、これが打開策として朝鐵に『國有鐵道と同率に運賃を引下げられたし』と請願して來たのであるこれに對して朝鐵では現行運賃率は國有鐵道と同率なので、若し運賃を引下げるものとすれば、營業收益の減減をするより外に方法なしとしてゐるがこの營業收益の減減も今期に入つて同線はすでに五千圓の缺損を示せると更に補助會社であるとの事情等からして早急の實現は困難らしい、併しこの問題は同社でも目下調査中である

裏日本の 豆粕需要激減
浦鹽にも響く

北滿における輸出産物の在貨は大豆五四八七六トン▲粕三〇〇〇トン▲豆油九〇六トンの見込で、毎日五十車見當のウラジオ一着車を見てゐるが、豆粕の内地輸出狀況については、裏日本方面には相當大口の取引があるが裏日本殊に北陸地方は、その需要減少を示してゐる、即ち今年は北陸地方全體にわたる桑蠶の豐作農家の金融逼迫とで、購買力は減殺せられ、ために商談が激減するに至つた、更に東京の大手筋中には約四十萬枚の解約問題を惹起し目下これが善後策の研究中であるのも手傳つて、業界は全く不振となつてゐる、從つて相場も五月中旬迄は三圓七十錢見當のものが、最近には二圓七十錢乃至三圓前後迄慘落し、目先その收拾は困難の模樣である。かくて豆粕の裏日本向け浦鹽取は極度の不振に陷つてゐる狀態である

繭市況

	高値	安値	掛目	出廻
八王子 白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
武州熊谷 白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 本庄 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 加須 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下總府馬 白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 佐原 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上總東里 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
常陸下館 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 大妻 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上州前橋 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲州上野原 白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
駿州靜岡 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
伊豆三島 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠州濱松 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同 二俣 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三州豊橋 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
名古屋 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
伊勢松坂 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
伊豫大洲 黄白	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

豊粉操業開始
五割以上操短か

豊國製粉では粉價の値下りで採算不引合に陷り、今春來釜山の自社工場の操業を休止し、專ら日清製粉製品の販賣をなしつゝあつたが買付た內地新麥の入荷と共に、九日より操業を開始した、しかして目下のところ毎日操業を持續する見込であるが、市價の振り合等を考慮して何割程度の操短をするか、操業早々とて見當はつかぬといつてゐる。しかし本年は昨年に比し需要が半減してゐる事情もあり、又無謀なる生産は結局市價を惡化せしむる懸念もあるので少くとも五割以上の操短は免れぬ模樣である

精糖五萬棚上
正式に決定

砂糖供給組合では七日組合委員會を開き、過日來懸案中の販賣人の決議品として次期に棚上することに決定した、しかして委託販賣人の出した精糖一割棚上につき協議をしたが、結局第三期（五六月限）供給數量八十五萬俵のうち五萬俵を製品として次期に棚上することに決定した、しかして委託販賣人の出した一割棚上から見れば三萬五千俵だけ棚上數量が少くなつた譯であるが殘り二十萬俵となつた譯で今期はこれは品薄を警戒したためらしい

海外砂糖市況

キューバ	一弗二分一
ジャバ	休會
六、七月限	休會
倫敦糖	同

鮮銀帳尻（九日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻（九日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（十日）

翌日拂	一錢五毛乃至一錢一厘
無條件	一錢五毛乃至一錢一厘
普通	一錢五毛乃至一錢一厘

鮮銀對外爲替建値（十日）

對英	二志〇片八分の三
對米	四十九弗八分の三
對支	[illegible]

海外經濟電報

倫敦銀塊	休會	
米棉	七十錢安	
印棉	休會	
スチール株	一六二弗丁度	
アナコンダ株	五五弗二分ノ一	
日米爲替	四九弗一六分七	
英米爲替	四弗八五仙八分七	
紐育銀塊	三六仙八分三	

落穂

全南の繭掛目決定の裏面にはいろ／＼のからくりがあつたらしい▲本府の指示した方針を握りつぶして糸價がどうあらうと一般の相場がどうあらうと一切おかまひなしに獨りぎめにした態度胸にはまつた感服する▲でも最初繭價を示さず契約させておいて、自分勝手にきめた割高と十萬圓もの保證金だけをとつておいて、自分勝手にきめた割高値段が氣に入らねば保證金を沒收するなど威しつけるのは勅任官たる道知事の名においてやる仕事としては少し卑怯すぎる▲その手口はまさにそこらのペテン師のやりさうなとだ▲特に三十掛の內拂を肯んぜず押かけた農民の騷ぎをすべて購繭者の責任にしたところ當局としては逆手にとつたつもりで鼻高々だらうが逆手のとりかたが猿つてゐるはせぬか▲とにかく面白くない現象だ

株式
閑散不味

前場　九日後場稍小弛みし機先、今朝も阪地の鬆ら込商状を入れて仕手は全く見送り東新九十一圓臺を保合ひ結局閑散のうちに十一錢安四十一圓六十錢と大引した、この外京取は十九圓五十錢大新四十二圓五十錢の外京取は十六圓八十錢新五十錢と依然不振に寄付き昨後場の止値に比し京取同率東新十錢高であつた

後場　前場閑散不味の機先、後場は阪地の小鬆りを入れて東新九十一圓丁と手堅く寄付きたるも仕手はまだ靜觀して乘出さず結局閑欄の如く大引した、この外京取十六圓八十錢大新四十二圓七十錢の寄で小口手合せがあつた

長期　今朝は長期乘替商內があつたがその內譯は左の如し

京取　十七圓三十錢固井三〇▲新田五〇▲大新四十三圓山井三〇▲宇新二十五圓五十錢立山一四〇　東新二十七圓八十錢山井一〇〇　朝新二十九圓立山六〇

鐘紡が依然 波瀾の中心か

二割八分配當に內定して漸く安堵の胸を撫で下したかの鐘紡もその後綿糸の再び不勢に又も軟化するに至つた、今これらに對する弱氣の見解を見るに先づ第一今度の七分減のこの二割八分配當はその間無理を重ねてゐるは明かであるのみならずこれを以て見ても來期の減配再現は亦明かであらうと依然悲觀論が强い、これに對し强氣側は最後の戰術を目標に…特に綿業事情にして現在のまゝなる限り…の見地からなほ且つ…は種々危惧の念を抱いて…安過ぎるとの見地から買はんとし更に綿業事情にして嵩六ヶ月のちの下期に對し現在の悲觀説を當てはめるかは聊か考慮の要ありとの點もあり、加ふるに綿糸、生糸市場の惡行からしてもはやこゝの惡材料は如何であらうこの點から弗々押目を狙はんとする形勢も新規に現はれんとする形勢こそ新規に現はこれを中心とする波瀾は絶えないであらうと觀る向もあつた

商内又も寂る

昨九日に軟化して以來依然不味な商状を續けてゐるので仕手は全く氣を寄らず只東新に對し德泰一〇〇賣り正崎七〇松山七〇買が目立つて再び閑散に陷つてゐた、即ち今朝の出來高は京取三〇、鐘新二〇、大新一〇東新一九〇合計二四〇枚でこのうち三〇枚以上の手口左の如し

京取　買方德泰三〇▲買方山井三〇
東新　買方正崎七〇松山七〇

本玉

十四日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

大新　買方德泰三五〇▲買方新田一四〇松山三〇
京取　買方山井一八〇德泰一七〇▲買方[illegible]
東新　[illegible]

今後は稍樂觀か
上期を底とし

諸株軟調、殊に市場の中心勢力をなす紡績株の無氣力甚だしきを見て東新の下落を如何にも奇怪の現象なりと甚だ懸念してゐる向もある、而して何分東新の崩落は第一に全日本の財況を代表すると同時に東株自身の業況をも表示するものである、一方紡績株の崩落が日本財界を破滅に導くと結論せざる限り現在の東株には賣り餘地がないこれを對外貿易から見ても上期五月末までは確かに不良であつた、これは輸出品の大宗たる生糸が漸落を續けたために米國が買控へたからであるがこの傾向は本月に入りて以來正しく轉換を思はせて來た、これは米國の財況が立直りの傾向を現はして來たことゝ從來極度に見送つてゐた所が先約品の荷渡を逼つて來た結果にも現はれてゐる、又これを東株自身の業況について見ても上期を最惡の底として漸次立直るべきを暗示してゐる、かくの如く觀されて來るとこれから今後の東新は徒らに悲觀すべきではあるまいかとの觀測もあつた

株式（十日）

京取短期	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京・定と日歩

	日歩	代引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

取	新取	新	新取	新	紡	新	鐘	新	電
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京仁同大安鐵東鐘殖朝日

安東株式

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日本　前寄・大引・前寄・前引

先限	[illegible]
當限	[illegible]

大株短期

	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	差引建玉數
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京大鐘東仁安

	出來高
短期	[illegible]
長期	[illegible]
當日	[illegible]

正米
阪地氣直り 底意强硬

前場　阪地は依然下放れを報じたるも當所は前日伸悩んでゐたけに共押ひ買物は場が常用來ず中物六圓九錢先限六圓六錢と九錢安に寄付き氣の押目買ひにアトは七錢から十錢と跳返し阪地の鰻りな氣狀に仕手も買物もて押ひく此邊に依付き、引際阪地の氣直り模樣に十五錢から十六錢と引返し底意强硬に前場を終つた

後場　前場阪地氣直りに底意强硬の機先、後場も先限二十六圓二十五錢と前止より更に九錢高に寄付きアト阪地腰りと買物が見ての急に二節二十六錢三節三十錢と吹上げ結局別欄の如く大引した

全力を集中
買方は中限に

地場の某買方主力が去る五月限に二萬三千石といふ大量の米を手に受取つたことが小口筋の持米をも一掃する策戰に用ゐたのはいふまでもなく現在仁川に停留する在米中渡米化すべき品は一つもないと云ふていい位であるから此の此限に對する渡米は群山か木浦方面より持つて來るの外ない、して見ると正米より割安にある定期として如何に賣方が犧牲を拂つても一萬石以上の米を集める事はなかく困難でそれ丈けの米さへ受取ることに腹構を決めて置くとその他は悉く乘せ出さんとする傾向がある、さうなると中限に對する渡米の如きは余り集らないことになるので思惑ある買方は中限に全力を集中し是れで最後の勝負を決せんとするものゝ如くであつた

つよきよわき

期米　賣方はこの當限に丸七米を以つて買方の橫面を張り倒すべく計畫を樹て、一方買方では正米を悉く受取つて上吏に賣方の面れを取るべく策戰して居る傾きがあるので戰爭は大分面白くなつて來た

▲開けば買方の狙ふ所はこの中限であつて期近で賣方が渡すだけの米を取れば中限の渡米は一つも淵はないと見てゐるらしい

▲現在仁川における在米の情勢から見るとどうやら買方が思ふツボにはまりそうにもある

▲といふて中限が期近に迎る頃は昔田祭めと來る時分であるから餘り慢心は禁物である

▲しかし一萬五千石以上もあらうかといふ內地の賣主が賣米化すでもないのでこれ丈けは鍋に入つた餅かも知れない

▼何れにしても問題は常中であつてこのまゝ無事に納らない事だけは請合ひらしい

株式　鐘紡事情の益々惡化、その他總てが頗る不安狀態にあつた爲め紡績株は親の仇敵の如くよく賣られた

▲殊に鐘紡の如きは一時の値頃から約半値といふ配當付きの百四十一圓處の安値を示したのだから買に窮く次第である

▲この間に當り東新のみは下げ澁る樣に思はれてゐるがそれは余りに單純である

▲何分紡績株の崩落が日本財界を破滅に導くと結論せざる限り現在の東株には賣り餘地はなからうとみる向もある

▲更に角東株自身の營業成績について見ても上期を最惡の底として漸次立直るべきであらうから賣方も余り調子に乘つて賣つてると何時微減するかも知れぬからこの邊も一考を要する

期米（十日）
◉仁川

	前場 寄	前場 中限	前場 先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	後場 寄	後場 中限	後場 先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
約定值段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
根入(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	
株	[illegible]
新東	[illegible]
銀	[illegible]
新	[illegible]
同	[illegible]
新鐘	[illegible]
日石	[illegible]
殖	[illegible]
東	[illegible]

東株短期取組況

東京市場に於ける九日後場までの短期東新取組高は二十二萬八千八百四十枚で賣方は五十六店に買方は四十九店であつた

買方の警戒
前移一巡と

阪地高に連れ先物の二十六圓二十錢前までは景氣よく直つたが其後は更に阪地高を受けても一向に添はず寧ろ反對に頭重き風情を呈し阪地との鞘を擴大せんとする情勢である、是れは聊に當所のみ軟い材料があるわけでなく安値から一圓方直つた相場として安値を突込んだ手口の買物が一巡田撤したのと阪地高の割りに正米の賣行きが引立たないので思惑ある向の多い結果とみられて居る、從つてこの上の高値は正米の好賣行きを見るかそれ其他に何か買方の氣を唆るやうな材料が現はれない限りこの邊は依然棉商狀に推移し阪地との鞘は漸次擴大するものでないかと觀測されてゐた

渡米弗々來る

此の當限に賣主を有する群山筋は丸七米を渡すべく既に其の準備に着手されて居たが前日大田の田舍から五百俵程其の渡米として郵着してゐる、何事でも大阪筋が各地で買付けた米や群山に於ける持米等が輸送されることになつて居る模樣であり、それに木浦から來る米を加算すると給に一萬石は間ふものと見られて居る、而して何相場が更に高くなると現在仁川に陸入れせる量だけでも約五千石を渡す事にならうかと、何しろ總ては誤らぬので今後の相場次第では彼れ是れ一萬四、五千石の米は賣方も豫習して置く必要があると見て居る向が多い

當所前場情報（大阪電）（アイフは岡米から二千五百石買ひ生糸から二百五十兒宛く買り、久しく沈默してゐた東京筋も各前に百石宛買つてゐた、これに對し表面賣らるゝ青猿は上補上り五百俵買ひ、神戶筋、大豐筋、北陸筋、桑名の松本、中國筋等は弗々買つてゐた

大阪期米手振（前場）

賣方　岡米、福田、今村、小河▲買方　生産、上補、田重、汐見

正米

京城　丸キ三等二十五圓九十錢四等二十五圓五十錢地構玄米上十四圓七十錢下二十二圓七十錢一等糯白二十錢朝白米上二十六圓二十錢糯上七錢六厘中七錢四厘下七錢二厘

大豆　龍山十三圓八十錢挨溜

東京前場

	當限	中限	先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〜八	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京後場

	當限	中限	先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〜七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪前場

	當限	中限	先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〜十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪後場　引アト二十一錢

	當限	中限	先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一〜六	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	前場	後場
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
兵庫 止め	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 止め	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 止め	[illegible]	[illegible]

仁川

丸キ角チ丸チ石拔三等十三圓五十錢地川十二圓五十錢原十二圓八十錢　上物二十五圓八十錢中物二十五圓六十錢四等二十五圓四十錢不拔三等二十五圓二十錢四等二十五圓八十錢新錢ヌコ不拔四等二十四圓八十錢角へ四等二十州物二十四圓三十錢二圓在米種七錢一厘一等白米丸仁印二十五圓四十錢精米組合一等白二十七圓八十錢見當なるが品薄のため取引は皆目出來ず只定期高に連れ荷主が高く唱へてゐるに過ぎぬ商狀である

大豆

龍山十三圓四十錢挨溜　湖川十三圓十錢金祥南川新當門川十二圓六十錢天安禮山十一圓二十錢海州十一圓十錢所を唱へ滿洲品安に壓迫され依然ヂリ／＼安

釜山

昨好勢の余勢に各地下げ渡ふも人氣良くなほ買氣濟み氣配も上に十錢方反撥し直よ氏入濟と見定め安心筋の買ひもの步々現はれ慶北發良二十五圓四十錢神力二十四圓九十錢慶南發良二十四圓九

期米　正米　賣　買
仁川米豆取引所仲買人
新田義民商店
仁川府海岸町三丁目
電話長一四〇・六〇二・二六二・一〇四
略號（二）又ハカオタ

大邱

各地一寸伸悩み模樣に買氣一巡の折柄、双方手控へに氣配保合ひと落付き廻米薄に出荷ガスレ思ひもあり人氣底意深く穀良二十四圓九十錢神力二十四圓四十錢見當を唱へた

群山

到米は殆んど皆無と云つてよい程少なく産地在米の見透しに人氣良く內地筋も安値摑ひ的の買往に氣配引き立てゐるも賣物相當潛在し市場稍々活氣あり相場二十五圓二十錢見當と當日より二十錢方高く手合せも相當あつた

木浦

本朝は入荷なく市中は値頃に相當の買氣あるも手持筋の賣控りに人氣强味ありて市場內に相場は不動で內セ石拔三等二十五圓五十錢四等二十四圓七十錢所であるが市況は全く閑散であつた

仁川期米本玉表

中限買方	丸福七〇〇丸ツ五、九〇〇丸ヤ一、五〇〇丸大八〇〇丸玉四〇〇
同 買方	丸イ三〇〇丸ヌ三、七〇〇
同 賣方	[illegible]
先限買方	丸イ一、九〇〇丸福一〇〇丸ツ五、四〇〇丸大二〇〇丸玉二、一〇〇丸キ一、
同 買方	丸イ三、七〇〇丸ヌ四、六〇〇丸ツ一、四〇〇丸大一
同 賣方	丸七、三〇〇丸ヌ三、六〇〇丸ヤ四、一〇〇

鮮內延べ

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況（十日）

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉明

ストリクト・ミドリング	六、七月積	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ベンガール	同	[illegible]

仁川穀物出入（十日）

	着	出
玄米	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]
白米	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]
輸移出		
白米	[illegible]	[illegible]
同二斗入	[illegible]	[illegible]
玄米	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]

群山廻米報（十日）

滿 便	玄米 籾	[illegible]
汽車便	玄米 籾	[illegible]
牛車便	玄米 籾	[illegible]
合計	玄米 籾	[illegible]

木浦延べ（十日）

	前寄	前止	後寄	後止
六中	―	―	―	―
六末	―	―	―	―
七中	―	―	―	―
七末	[illegible]	[illegible]	―	[illegible]

滿洲經濟電報

	前寄	前引
安東株 當限	納	會
滿洲株 當限	―	八一〇
先限	不申	
鈔票銀現物	七八五	七八〇
先限		
奉天票現物	一〇九〇	
安東大豆現物	[illegible]	
安東豆粕同	[illegible]	
▲出來高		
現出來高	[illegible]	[illegible]

大連特産相場

		前場	後場
大豆	袋入	七二五	七二五
	バラ	七九七	七五五
豆粕	現物	[illegible]	[illegible]
	當限	二四四〇	二二四五
	先限	二四四〇	二二四五
豆油	現物	[illegible]	[illegible]
	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
高粱	現物	五七〇〇	未着
	當限	五七七〇	
	先限	五七七〇	

◇大阪期糸

	寄付	前引	寄付	後場
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生糸

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

◇現物標準（一番）

[illegible]	[illegible]

◇鮮製糖

	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引	前寄	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ST）現物	十九圓八十錢
臺灣（中値）	[illegible]

市中米標準値

丸キ四等粳米	二十五圓五〇
白米卸値（甲）	二十〇圓五〇〇
仁川一等白米	二十七圓五〇

京城手形交換高（十日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

風流奴茶屋 (117)

稻岡奴之助
荒川芳三郎畫

忍術

夜陰に乘じて大奥へ忍び込み、子供と子供をすりかへる――何んといふ大膽な計畫であらう、片岡丑兵衛ほどの男もこれには思はず驚かぬ譯にはゆかなかつた。

『や、何とおいやる、此子と先代御臺太夫の子とを掏替へる？果してそのやうなことがやすく／＼出來るものでおじやらうか』

丑兵衛の顏には不安の色が明々と浮んで見えた。

左門は事もなげに笑んで、

『いと易いことでおじやる、先づ某におまかせなされませ、きつと仕遂げて御覽に入れまする』

『萬一仕損じたその時には？』

『いや、萬々仕損じはおじやらぬ、左門を御信用下されい。不敏ではおじやれど、自ら願うと信ぜぬことは輕々しくは申さぬ筈でおじやる』

左門はいかにも自信ありげにいふのであつたが、事が事であるので、丑兵衛は容易にその言葉に乘ることができなかつた。萬一その大事を仕損じたらさて何となる？左門が主に背く大罪人として縛をうけるは問ふまでもなく、彼の利子樣を北方へ申受けることの叶はぬは勿論、連れていつた此方の子も敵に取られた上、利子樣に對しては二度と再び手も足も出し難い羽目に陷らねばならぬであらう……。

丑兵衛はツ…と微かな唸り聲を立てゝ、じつと考へ込んだ。

とんつく／＼、とん／＼、とんつく／＼、とん／＼……。と彼方から人の氣も知らずに、何處の大藏の大門讀者か、賑な囃の響が雨の中を護ふて來た。

左門は丑兵衛の若に切らぬ態度をもどかしとばかり、そつと寄つていよ／＼小聲に、

『惡いことは申しませぬ、萬事は某におまかせなされませい、きつと仕遂げてお目にかけます』と申すは某まだお身樣には申しませなんだが、某の父田禪右門……まことは忍びの術の家柄で、その……

專門ワイシャツの御仕立は長谷川へ　黄金町七丁目

『なか／＼、八幡照天、手に一つも仕損じはおじやらぬ』

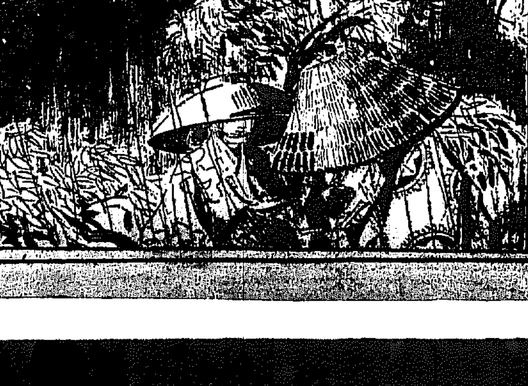
『して首尾よく仕遂げたる上で、後に主君より申嘗はお身であつたと見破られるやうな儀はおじやらぬか』

『その儀も豫め心得ておじやる、身を完うして事を行ふが忍術の奥儀でおじやる』

『好し、さらばお身に頼まう。しかとこの儀を仕遂げておくりやれ』

『心得まいた、夜の明けぬ間にきつと吉左右を』

いひつゝ左門はツと立つて、丑兵衛の耳元で何事かさゝやいた。丑兵衛は面白さうに打つてゐた。



忍びこみ、此のお子と先代御臺太夫の子とを掏替へて參るは左してむづかしい儀とは心得ませぬ、謝して大奥は女ばかりのゐるところでおじやる、相手が油斷い女ばかりでおじやるゆゑ、假寧の限なく、ましてみ大事を仕遂げんこと、誰よりも此の中の物をさぐるよりもいと易い』

『何、忍術を心得ておいやる？』

と、多少の誇りを面に浮かべて、

『いかにも、若輩ながら某かく申す道にかけては獅子とも手に入つたものでおじやる』

きつといつた。

『いかにも、若輩者の某が申す事でもなく、お身樣は疾う知らせれませう、この忍びの術にも樣々ござりまして、忍術即ち隱形の術とも申して、火に阻つて身を隱すが火遁の術、水を見て身を隱すが水遁の術、木さへ見れば必ずその術を行ふことを得るものを木遁、土に遇ふて術を行ふを土遁と申し、つまり他人に己の姿を見られず、敵城その他へ忍ぶことをやすく／＼仕遂ぐるがこの術の妙用でおじやる』

『ム、成程』

『某、今夜この術を用ゐて大奥へ

內科小兒科　原病院
新町　電話本局九〇七
普通病室、傳染病室完備

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
京城府太平通一丁目
發行所 合資會社京城日報社

改造文庫に不景氣なし!!

改造文庫

百頁十錢

社會主義の發展　エンゲルス　堺利彦譯 1
マルキシズム認識論　デイツゲン　石川準十郎譯 1
辯證法的唯物觀　デイツゲン　山川均譯 2
哲學の實果　デイツゲン　山川均譯 1
國家論 ペン　クーノー　林達夫譯 1

日本開化小史　田口卯吉著 2
日本經濟論　田口卯吉著 1
日本經濟學說の要領　瀧本誠一著 2
日本商業史　横井時冬著 4
日本工業史　横井時冬著 4

經濟學の實際知識（2）　高橋龜吉著

ベル　人論　山川菊榮譯 6
エミール（上卷）　ルソー　內山賢次譯 4
エミール（下卷）　ルソー　內山賢次譯 4
國家論　オッペンハイマー　廣島定吉譯 2

リッケルト論文集　細川嘉六譯 2
女工哀史　細井和喜藏著 4
社會進化と婦人の地位　山川菊榮譯 2
幸德秋水集　幸德秋水著 2
中江兆民集　中江兆民著 2
財產起源論　レヴィンスキー　貴島克己譯 1

マルクス主義經濟學（3）　法學博士 河上肇著

組織論　レーニン　木中山三譯 3
三民主義　孫文　井上寬譯 3
唯一者とその所有　スチルネル　辻潤譯 3
全譯金融資本論　ヒルファディング　林要譯 6
近世封建社會の研究　本庄榮治郎著 2

勞働價値說の擁護　ヒルファディング　塚本三吉譯 2
社會進化と生物進化　リューキス　荒畑寒村譯 2
伴諭七郎集　荻原羅月校訂 3
蕪村七部集　荻原羅月校訂 3
伊勢物語　久松潛一校訂 2

金融資本論（4）　猪俣津南雄著

我國近世の農村問題　本庄榮治郎著 3
マルクスの歷史、社會並に國家理論（下卷）　クノー　森谷・瀧島共譯 7
ナチヒリズムと國家論　山本・アドラー　譯 5
無政府主義と社會主義　プレハノフ　百瀨二郎譯 2
財產進化論　ラファルグ　荒畑寒村譯 2

神皇正統記　宮地直一校註 3
奧の細道　芭蕉翁文集　荻原羅月校訂 3
北村透谷選集　島崎藤村編 1
樋口一葉選集　樋口一葉著 1
平凡　二葉亭主人著 1
子規俳話　正岡子規著 3

哲學概說（3）　文學博士 桑木嚴翼著

我海に何く人々　與謝野晶子著
山は一人の生くる彼等を　著
句集土は天の生る他は　著
獄中記　神近市子著 2

高山樗牛集 [illegible]
島崎藤村集
石川啄木集
...

經濟地理概論（3）　ソレンセン・ブリーグ編　菊川忠雄譯

自選歌集　朝の螢　齋藤茂吉著 2
自選歌集　人間往來　與謝野晶子著 2
自選歌集　川のほとり　古泉千樫著 2
自選歌集　松の芽　中村憲吉著 2
自選歌集　海やまのあひだ　釋迢空著 4
自選歌集　立春　木下利玄著 2

日本歌の誕生日　佐藤春夫著 1
世論集　光利一著 1
勞働者の居ない船　葉山嘉樹著 1
シラー詩集　小栗孝則譯 4
小公子　ベアネット　若松賤子譯 2
ホワイト・ファング　J・ロンドン　堺利彥譯 3

自選歌集　野原の郭公　若山牧水著 2
自選歌集　生林　前田夕暮著 3
自選歌集　空を仰ぐ　土岐善麿著 3

一握の砂・悲しき玩具（2）

石川啄木著

作曲白秋民謠集　北原白秋著 2
作曲白秋童謠集　北原白秋著 2
作曲白秋舞踊詩集　北原白秋著 2
作曲白秋民謠　北原白秋著 2
背徳者　アンドレ・ジイド　石川湧譯 2
チェホフ戲曲集　內山賢次譯 5
蓼喰ふ蟲　オルゼシュコ　見坊郎譯 3
井泉水句集　荻原井泉水著 5
サーニン　アルツィバシェフ　武林無想庵譯 6
一青年の告白　ジョージ・ムーア　辻潤譯 3
室生犀星詩集　室生犀星著 5
萩原朔太郎詩集　萩原朔太郎著 3

一週間　リベディンスキー　他谷信三郎譯 2
千家元麿詩集　千家元麿著 3
佛蘭西家庭童話集　岡田三郎譯 3
僧院の寺の悲劇　田中幸之助譯 5
少年時代　國木田獨步著 3
運命論者　ホーモン・ビリエ　松英夫譯 2
奈落の人々　J・ロンドン　和氣律次郎譯 3
罪と罰　ドストエフスキー　和氣律次郎譯 2
伊豆の人　六笠武生譯 2
イプセン全集（一）　大河山中村譯 5
イプセン全集（五）　　3

夏目漱石著

坊っちゃん

（新聞記者の坊っちゃん振りを描いた松山中學時代の名作。他三篇を收む。）百廿版 2

草枕

（智に働けば角が立ち、情に棹させば流される。とかくに人の世は住みにくい。）百廿版 2

それから

（心に代助の三千代を人の妻に世話して描いた三四郎の續篇。）百版 3

定價

一冊の分量は約百頁以上五百頁を單位として定價は約百頁を二十錢とし、その冊子の頁數に應じて二十錢三十錢四十錢五十錢とす。○定價及び送料下表の如し。
但し二十錢、３三十錢を示す以下之に倣ふ。

星號符の表示	1	2	3	4	5	6
定價（錢）	二〇	三〇	四〇	五〇	六〇	八〇
送料（錢）	二	三	四	四	六	八

發行所　東京市芝區愛宕下町　電話芝(43)二一二一
振替東京八四〇二三番
改造社

世界文學全集

一册壹円　申込金不要

第一期世界文學全集が昨日の世界文學ならば是れは正に今日の世界文學であり明日の世界文學である

第二期 全十八卷

茲に二十八ケ國の二十代表作家の二十部を集めて、それぞれ其の作家の新しき大作を刺戟と充たりに溢れた明色と接觸と品格を獲得の生命とする今や、この時代に於いて前世紀的な描寫と品はれ接觸の高さにかへて、共にも諸君と樂しき無限への興味を深からぬ讀者は……

●佛蘭西文學篇——四卷——
(1) 根こぎにされた人々　モリス・バレス　江口松譯
(2) 弟子　ポール・ブルジェ　山內義雄譯
(3) 燃え上る青春　エドゥアール・エストーニエ　大理學譯
　深夜の告白　デュアメル　中村星湖譯
(4) 赤と黑　スタンダアル　佐々木孝丸譯

●英吉利文學篇——三卷——
(5) ゼエン・エア　ブロンテ　十一谷義三郎譯
(6) ロード・ヂム　コンラッド　谷崎精二譯
(7) トーノ・バンゲー　H・G・ウエルズ　宮島新三郎譯

●亞米利加文學篇——二卷——
(8) 人われを大工と呼ぶ　シンクレア　谷譲次譯
　百パーセント愛國者　シンクレア　早坂二郎譯
(9) 燃える日光　ロンドン　北村喜八譯
　ジェニー・ゲルハート　ドライサー　高垣松雄譯

●獨逸文學篇——三卷——
(10) 猫橋　ズウデルマン　生田春月譯
　憂愁夫人　ズウデルマン　池谷信三郎譯
(11) ブッデンブローク一家　トマス・マン　成瀨無極譯
(12) トンネル　ケラアマン　秦豐吉譯

●露西亞文學篇——三卷——
(13) 最後の一線　アルチバアシェフ　米川正夫譯
(14) ヤーマ。決鬪　クウプリン　昇曙夢譯
(15) 穴熊　レオーノフ　中村白葉譯

●伊太利文學篇——一卷——
(16) 惡の道　デレッダ　有島生馬譯
　死せるパスカル　ピランデルロ　岩崎純孝譯

●西班牙文學篇——一卷——
(17) 地中海　イバニエス　永田寬定譯

●北歐文學篇——一卷——
(18) 嘘の力。人生　ヨハン・ボーエル　宮原晃一郎譯

感謝を捧げる

出版界空前の新記錄を以て稱せられた第一期『世界文學全集』は全三十八卷二萬二千頁の完全な結了を告げ是れ大方の御援助の賜であることに第二期刊行に際し感謝の熱意を捧げる。

第一回配本出來

猫橋・憂愁夫人

ズウデルマン作　生田春月氏　池谷信三郎氏譯

百パーセントの興味ある長篇小說

獨逸文壇第一流の大家ズウデルマンの代表作は『猫橋』の二篇である。シュランデンの城主はナポレオン軍に內通し放逐される。父の罪を負ふその子ボレスラアフの悲劇が此の一篇の骨子で、悲劇の中に悲劇として展開するところ、實に息をもつかせぬ面白さだ。『憂愁夫人』は郷土藝術中の逸品で、主人公パウルが一家の爲めに盡くした殉情的精神は、最も日本の讀者の共鳴を喚ぶべき悲壯な物語である。

內容見本　全國書店に有り

東京・牛込・矢來
電話牛込八〇五番(5)
振替東京二三三五〇
新潮社

たゞ恍惚!

新ビウイクの乘心地

新ビウイクの內部座席は一層廣くなり、運轉手席は體格に應じて自由に調節出來ます。器具裝置盤も簡易になり、本車の操縱はいよいよ容易になりました。

更に二重作用の衝動緩和器と半楕圓形の後部發條のため、どんな惡路でも滑るやうに走行します。その上ホキールベースが長いので、乘心地は一段と好くなりました。

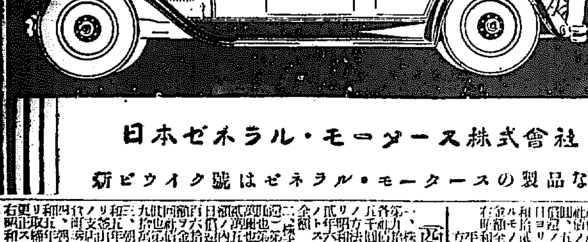
今や!恍惚たる乘心地の新ビウイク競型は、弊社販賣店のショールームで、あなたの御試乘を待つて居ります。

どうぞお早く御來店下さい。

モデル46號	型 ¥4,865.	（大阪渡）
モデル47セダン型	¥5,225.	（大阪渡）
モデル69號	型 ¥6,979.	（大阪渡）
モデル60Lセダン型	¥7,726.	（大阪渡）

新ビウイク號はゼネラル・モーターズ金融會社による金融の便あり

日本ゼネラル・モーターズ株式會社
ビウイク　マルクエット
オールヅモビル
ゼネラル・モーターズ・トラック
朝鮮一手販賣店
京城自動車株式會社
京城府長谷川町



日本ゼネラル・モーターズ株式會社

新ビウイク號はゼネラル・モーターズの製品なり

……東京の流行……

中形は松屋へ

淸々しい江戶情緒床しい好みを始め、モダーンなもの、流行の中心地銀座好みなど、豐富に取揃へて御座います。

中形浴衣グラフ 贈呈
◇お子樣向……可愛い柄もいろいろ御座います

振替口座 東京八八〇番

東京・銀座
松屋
通信販賣係

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院
京城壽町四一　電本一二〇一

ロシヤ飾
安東縣市場通
大山堂

文學博士 大學教授 五十嵐力著（最新刊）

五十嵐力集 第六卷

口碑珠玉

四六判天金美裝函入
定價金貳圓參拾錢送料十八錢

本書は久しく見失はれた「趣味の傳說」の增補改題の再版である。著者の蒐集した傳說は厚さ一寸餘の菊版十九冊になつて居るが、本書は其の尤を選擇して、極度の洗錬を加へたものである。著者の言を借れば「今昔物語」の著者源隆國の心を以て集められたる材料を、ラフカヂオ・ハーンの心を以て、藝術的表現に努力したものである。前著「趣味の傳說」に加ふる所「元七黑七島」「靈影神社」「貝吹貝次」「綠結ケ池」「人柱」「屍で捏ねた土佛樹茹」「佛の留まり給ふ所に」等、選まれたる最前凡て十章、いづれも珠玉中の珠玉である。抑々傳說は國民の趣味の自然に滴つて凝固したものである。社會が歌つて磨いた歷史である。人間の闘爭に於ける內證語で、彼等が心底の欺かぬ聲であり、神秘觀度の味を持つた一種の尺牘である。著者は自ら稱して「その著述の中、空前の愛らしさと面白さとを包んだ寶物」と云つて居るが、讀者は之れに於て、我が國民性の最も眞實なる姿と、その最も美しき表現とを見ることが出來るであらう。

五十嵐力集 第一卷 野草集（自然親愛記） 定價貳圓參拾錢 送料十八錢 五版
五十嵐力集 第二卷 我れ面白（隨筆集） 定價貳圓五拾錢 送料十八錢 五版
五十嵐力集 第三卷 遠近（紀行集） 定價貳圓參拾錢 送料十八錢 參版
五十嵐力集 第四卷 水莖（書翰集） 定價貳圓參拾錢 送料十八錢 參版
五十嵐力集 第五卷 雲來去（隨筆集） 定價貳圓參拾錢 送料十八錢 再版

發兌元 東京市小石川區高田老松町六〇 振替東京一九一四二番 電話牛込五五七七番
酒井雄文堂

教授十餘年 卒業ノ上ハ無料ニテ就職紹介 絕對責任
公認 自動車運轉士 養成
月收八十圓～百圓ハ容易ナリ 入學ノ好期 無試驗入學 新許可 寄宿舍有リ
規則書ハ一錢切手封入申込アレ
京城府南米倉町停留所前 朝鮮自動車研究所

ダブダブ無用
濃い故にムダに掛けてはなりませんチュチュチェッとそれで十分なトリスです!

濃い うまい
トリスソース

ソ74

法人登記公告
金化出張所

商業登記公告
義政府出張所

商業登記公告
井邑支廳

商業登記公告
南原支廳

商業登記公告
南原支廳

商業登記公告
安州支廳

商業登記公告
鎭南浦支廳

商業登記公告
群山支廳

[illegible]

軍令部長問題には 政府は斷然干渉せぬ
一切財部海相に一任
倫敦條約の效力發生に邁進

【東京電報】濱口首相は十日午後閣議散會後官邸に財部海相、江木鐵相、安達内相、幣原外相の參集を求め約卅分にわたり財部海相より加藤軍令部長問題に伴ふ一切の事情を詳細聽取すると共に政府今後の對策につき重要協議の結果、加藤軍令部長の進退其他一切の海軍部内の問題には政府は既定方針通り不干渉主義を執り、一切の措置は財部海相に一任すると、なほこの點は加藤軍令部長自身も政府及海相の眞意を諒解してゐるので、加藤軍令部長の進退により政府は何等拘束を受けずロンドン條約の批准および今後の政局には何の影響もない、よつて政府は加藤軍令部長の進退問題には何等干與せず、ロンドン條約の效力發生のため着々所信に邁進するに意見一致した

財部海相 軍令部長會見
折合ひつくものと見らる

【東京電報】財部海相は十日閣議散會後直ちに官邸に入り、統帥權の解釋に關する發言の件につき午後二時半より卅分間加藤軍令部長と重要會見をなし、更に岡田大將の調停を乞ひ四時より山梨中將、松下人事局長および古賀高級副官を加へ密議を遂げるところあつた

樺山軍縮顧問 濱口首相訪問
軍縮會議報告

【東京電報】ロンドン軍縮會議顧問樺山伯爵は十日午後二時首相を官邸に訪ひ、會議交渉を兼ね會議當時の模樣に就き詳細報告し、尚統帥權問題に就いても長時間にわたり會談した

一波！萬波！ 軍令部問題紛糾

御召に依り 財部海相急遽參内
軍令部長の辭職執奏
＝加藤部長帷幄上奏内容＝

【東京十日發至急報】十日朝の加藤軍令部長の帷幄上奏は
一、軍令部長自身の進退問題
二、統帥權問題に關する發言
三、特別大演習
の三點につき奏上したもの〻如く、其結果財部海相は御召により午後四時二十五分急遽參内拜謁仰付られ御下問に奉答後遂に加藤軍令部長の辭職を執奏した、依つて十一日御允許降り次第これを内閣に移牒し、軍令部長更迭に伴ふ親補式が數日中に行はれる筈である

加藤軍令部長の 帷幄上奏に至るまで

【東京至急報】加藤軍令部長は財部海相と折衝を重ねた一、統帥權問題は最近解決に近づき聲言の發表にまで進展したが二、軍令部無視問題三、防禦補充問題は何等あかず、このまゝでは却つて政府の誤解により辭職を余儀なくされる惧れあり、僞に加藤部長は先手を打ち十日朝急遽帷幄上奏をなし自己の不徳にして政府の軍令部無視の如き重大事態を惹き起させたるは恐懼に堪へざる旨を言上、同時に自己辭表は財部海相に執奏方御願中なること等を奏上した、よつて海相は加藤部長と會見後岡田大將、山梨前次官等と懇談後御召により參内、遂に加藤部長の辭職を執奏同時に轉補に伴ふ異動を内奏したものである

加藤部長の辭職理由

【東京至急報】加藤軍令部長の辭職理由は
亞米利加案による協定兵力量では國防の安固は期し得ぬ、且つその決定に軍令部が政府に無視されたるは軍令部長としてその職責を果し得ぬのみならず、斯る事態を發生せしめたるは恐懼に堪へぬ
といふにあり、協定兵力量への不滿と統帥權干犯を以て理由とし、これ等の問題は加藤大將が軍令部長の地位を去り、軍事參議官となるもなほ將來に努めんも、統帥權問題は結局新軍令部長と海相間に協定成立す可く軍令部無視問題は結局有耶無耶に終り、國防補充問題は既に編成期をひかへ相當論議されるとしても新部長と海相間にこれまた然るべく

軍令部長には 谷口大將轉補
宮中の御都合を伺ひ 親補式は十二日頃

【東京電報】加藤軍令部長の轉補に伴ふ親補式は谷口大將が參内の上宮中の御都合を伺ひ、財部海相の十二日頃午前即ち十二日頃左の如く親補される模樣である

海軍大將 谷口尚眞（呉鎭守府司令長官）

補海軍々令部長

海軍々令部長 海軍大將 加藤寛治
補海軍々事參議官

なほ谷口大將の後には軍令部出仕野村吉三郎中將又は佐世保鎭守府長官鳥巣玉樹中將が任命さるべく鳥巣中將が呉に榮轉の時は野村中將が佐世保に行くことになる筈である

海軍辭令

【東京電報】海軍軍令部次長および海軍次官の更迭に伴ふ異動は閣議の承認を經て十日附を以つて左の如く發令さる

海軍軍令部出仕 中將 大谷幸四郎
待命被仰付 海軍將官會議議員 中將 山梨勝之進
補海軍軍令部出仕 海軍軍令部出仕 中將 淸水得一
待命被仰付 艦政本部長兼將官會議議員

補海軍軍將官會議議員 海軍々令部次長 中將 小林躋造
補海軍々令部出仕 海軍々令部次長 中將 末次信正
補艦政本部出仕 海軍火藥廠長 中將 渡邊(?)貞夫
補艦政本部出仕 海軍兵學校長

補海軍々令部次長 中將 永野修身
海軍軍令部出仕 中將 立野德治郎
海軍軍令部出仕 中將 宇川濟
海軍軍令部出仕 中將 島 穂吉
海軍軍令部出仕 少將 鹽江三郎
同 東林岩次郎
艦政本部出仕 同 城戸忠彦
海軍軍令部出仕 軍醫中將 大貫安三
海軍軍令部出仕 軍醫少將 高橋通胤
海軍軍令部出仕 藥劑少將 磯野周平
待命被仰付（各通） 主計少將 桝田次郎
海軍省教育局長 中將 大湊直太郎
補海軍兵學校長
補横須賀工廠長 中將 藤田尙德
補艦政本部長兼海軍將官會議議員 艦政本部第五部長 少將 荒木二郎
補横須賀工廠長 海軍軍令部出仕 少將 重岡信治郎
補艦政本部第五部長 海軍軍令部出仕 少將 寺島 健
補海軍省教育局長 艦政本部出仕兼技術會議議員 造兵少將 岸本鹿太郎
補火藥廠長

任海軍次官 中將 小林躋造
海軍次官（一等）山梨勝之進
依願免本官

小坂拓務政務次官十日入城（朝鮮ホテルにて）

今秋行はれる海軍大演習計畫
加藤軍令部長參内 上奏、御下問に奉答

【東京電報】進退を注目されてゐる加藤軍令部長は十日午前十一時參内 天皇陛下に拜謁仰付けられ、天機を奉伺した後今秋行はれる海軍大演習の計畫を上奏し、種々御下問に奉答し十一時卅分過ぎ退出した

海軍特別大演習は 本州南方海上で
御裁可を仰ぎ發表

【東京電報】十日加藤軍令部長より今秋海軍特別大演習施行を上奏御裁可を仰いだ結果、海軍省は左の如く發表した
本年秋季に於ける海軍大演習は大元帥陛下御統裁の下に主として本州南方海上にて行はれ、その終期には神戸沖にて觀艦式施行のことに内定せられたり

統帥權問題も 之れで一段落
樞府で多少波瀾あらんも 結局通過と政府樂觀

【東京至急報】政府は加藤軍令部長の轉補により一問題の落着を見たりとして安堵の色をみせてゐる即ち加藤部長の更迭については政府より何等策動したものでないが財部海相が國家的見地より斷乎たる態度に出たるは皆敬される又加藤部長が政府への不滿、統帥權問題への見解の相違を理由として現職を去るも、直に政局に變化を與へるものとは信ぜぬ斯くて新軍令部長に依り新に國防計畫が樹てられ、ロンドン條約案も若槻全權歸朝後直に御諮詢手續きを執るから、本問題に關する限り樞府にて多少の波瀾あらんも結局可決となるは明瞭であると樂觀を示してゐる

軍令部長の進退
首相、三相と協議

【東京電報】濱口首相は十日午後一時軍令部長の進退につき財部海相より報告を受け、軍縮條約に關し種々二時司法官招待午餐會後、財部、幣原、江木三相を別室に招き加藤軍令部長の進退を協議した

加藤軍令部長 伏見宮邸に伺候
引續き東鄕元帥を訪問

【東京電報】加藤軍令部長は十日午後一時卅分伏見大將宮殿下に伺候約卅分間殿下に拜謁の後東鄕元帥邸を訪問重要會見をなした

軍令部長親補式の 期日は云へぬ
有無すらも云へぬ
〔財部海相談〕

【東京電報】宮中參内後の財部海相は往訪の記者に語る
『今日參内したことについては一切云へない、十二日東京を出發して伊勢大廟、桃山御陵に參拜して與へ行くが、それは愛宕の進水式に參列のためでそれ以外に目的はない』
軍令部長の親補式があるかどうかは今は答へで圍

與黨側は樂觀
政治問題は起らぬ

【東京至急報】民政黨は軍令部長更迭につき統帥權問題についても政府に手落ちなく、加藤軍令部長の轉補に依り何等政治問題は起きぬとなしてゐる

軍令部長が更迭しても 軍部の主張は不變
財部海相と會見後 岡田大將語る

【東京電報】岡田大將は財部海相と會見後左の如く語つた
加藤軍令部長が現職を去つて他に轉補されるといふやうな事は自分は知らぬ、斯かる人事は總て海相の手で決定されるもので軍事參議官に對して何等相談あるべきものではない、而して加藤部長が今日やめねばならぬやうな事情はない、又斯かる時機において軍令部長の更迭をふべきでない、若し政府、軍令部若くは軍令部と海軍省間に何等かの諒解ありとすれば、これに關して國家の爲解決をなすやうに奔走するは軍部大臣の職責であるから、而して加藤部長を今やめさせなくともすむものをやめざるを得ざらしむべき狀態に立至らしめたとせば、その原因に遡つて見てそこで若し何等か失策ありとすればこれを協定し得ざりし軍部大臣の責任がある譯である、軍令部長の更迭によつて軍令部の從來主張せる國防上の意見に變更を來すと云ふが如き事はない、即ち國防の大綱は全海軍の意志であるから、何人が軍令部長になつても變更を生ずべき筈がない、更に兵力量の決定に關する軍部の意見は過般の軍事參議官會議において決定せる通り財部海相も同意せるところである

南鮮視察の感想
農家の改善努力には感心した
來鮮の目的は單なる視察
小坂拓務次官 朝鮮ホテルで語る

南鮮の視察を終つた小坂拓務省政務次官は十日午前八時裡里驛發京城を經へ東道の矢島京畿道内務部長等と共に温陽出發、自動車をかつて途中水原農事試驗場、水原高農、西井里公立普通學校その他を觀察して午後五時四十分朝鮮ホテルに入つたがホテルには松村、林、森、際、松本各局長、鈴木慶次郎氏、武者京畿道知事、中島農局民會議會長その他多數の出迎へあり、今村内務局長は渡江人道橋まで出迎へたた、ホテルの二階廣間に落着いた次官は往訪の記者に對し左の如く語る

議會がすんだのでこの際朝鮮地方を見學し將來の參考にしたいと思つて出かけて來たのですがきりつめた日程で實際來て見ると南鮮地方なども一とゆつくり見たい位で全南へ行かず慶尚北も見ゆつくり出來ず、その點殘念に思ふ次第です、私は大正七年釜山から新義州まで汽車で通過して滿洲へ行つた事があるがその當時列車中から見た狀態に較べて現在は民衆の進歩に驚いた、麥作も今年は良好だらう、だが、この頃一寸雨に婦人も從事してゐるなど農の進歩と思ふ、群山では成功者たる島谷農場主の家を訪ね附近小作人の家も入つて見たが、牛を飼ひ豚を養ひ昔より内容が充實してゐるやうで、地主の點も面長

以下が全部外に出かけて田植の指揮をしつゝあるなど内地でも見られない光景で非常にうれしかつた、今日は西井里の普通學校を見て來たが、農村中心の教育を施し、それにより村全體を改善せんとし、女教師が婦人會の首腦となつてゐるなど、將來の發達を見るべきものがあり地方にもそれが頼む生活狀態が進んでゐるが、施政以來二十年や三十年で改善の實を充分あげやうと云ふのは一寸無理と思ふ、今度の旅行は

見物本位で
あり、まだ南鮮地方を見ただけで意見らしいことは何も申上げられない、京城から咸北、間島まで行き滿洲を經て滿洲に入る豫定であるが、各地で人に會ひ、この前拓相が見に行つた時は拓務省と總督府の權限問題が問題となつた樣であるが、拔商題と同樣南洲に法學上論ずれば、いくらでも議論はあるだらうが私等は長年の努力と研究を留んでゐる總督府には敬意を拂ひ、何事もお互に相談し、やつて行くだけの事である

運合問題
は總督府で責任をもつてやつてゐる事で大體拓務省の出る幕ではないと考へてゐる、東京にも人が來られ、陳情は拜聽するが一切意見は申さない事にしてゐる、何事も實際は總督府でやり拓務省は大綱のみを統べるべきと思ふ

五年度歳出
の節約はまだ何も聞いてゐないが外地の節約三千萬圓といはれるが外地は事情が迫ふから、なるべく節約の程度を輕くしたいと思つてゐる

取引所問題
は總則に準めるのは考へもので準則をきめるのがよいと思ふが拓務省も總督府もその程度であつてまだ具體的にどうするといふところまで進んでゐない、昭和製鋼所は鉱石消耗總裁が月なかばに東上される時成案を持つて行くと思はれるが果してどうなるか私などには分らぬ

注目さるゝ 全南の掛目決定
本府の方針無視は 産業の統制を破る

全羅南道當局が本府當局の通達した繭掛目の標準を無視して、特質契約者に強制的に押つけて仕舞つたことに對しては各方面から少からず注目されるに至つた、現在の制度では繭の協定は全く道知事の權限に屬することであつて本府當局が指示する掛目の如き強制する性質のものでないので、道當局がこれを無視したとて表面上にはさして問題となるやうなことはないが、實際問題として本府が指示する方針に道當局が從はないといふことになれば鮮内產業の統制は行はれないことゝなるのみならず今回の場合の如き朝鮮内においてはその進歩の程度において第一ときされてゐる慶北が三十掛五分標準で圓滑に取引されてゐるに拘らず全南が不當に高價な値で引取り方を強要した態度に對しては關係方面のみならず財界一般に改善を要望する聲が高い、全南道當局が繭の共同販賣に關して非難の的となつたのは今回だけでなく過去においても屢々繰り返されたところであるが、その非難のなかには必ずしも製糸家の我田引水とばかり斷ぜられないものがある、即ち

一、先月廿八日の製糸業懇談會の席上全南の中川技師は繭の超過糸量につき意見を發表して問題を捲き起したらしいが、これに對して製糸家では次の如く云つてゐる、糸分の決定といふことは只糸が多くさへあればいゝといふ性質のものではない。出來た生糸が果して輸出に適する優秀なものであるかといふことが先決である、次に横濱に持ち出して公定水分にして檢査して始めて眞の糸分の多寡が決定すべきものであるが、それには頗る完全な裝置を要する。然るに全南では頗る不完全な設備を以て試驗搾した結果によつて、斷定してゐる、しかも聞くところによるとかうして出來た糸を道是の傳習生の挽いた糸と同時に横濱に出したら道是の分は合格して全南道當局の糸は不合格だつたとの事である。これは一例であるがかくの如く不徹底な根據による獨斷に出發するところに全南道當局の誤謬の原因がある

二、依つて製糸市場の相場を以つて繭取引の標準としたことがある、蓋し繭の繭市場といふのは全く國内消費を目標にした小製糸が集つたものであつてこの市場の實相を知らずして標準にするなどの不合理を敢へてして非難を招いたこともある

三、昨年は道内の一部を競爭入札に附してその高値を以つて道内の標準とし、若しこの高値で引取り方を拒んだら保證金を沒收するなどの方法をとつた

等は記憶に新しいところであるがこれ等は農家としても目先の利益はあるとしても、大局から考へるとき不當な利益を得ることは必ずしも永遠の幸福ではないといふのである

本府當局としては本年の全南の場合の如き表面問題であると斷定するにはよるべき適確の根據がないことに頗る焦慮してゐる模樣である。即ち、調査と蠶とは糸價の前途にもよるが、現在の横濱相場の途を標準にしても完全な試驗機關がないために確實な根據を有せず從つてたとへ道當局が不合理であると認めた場合でもこれに權威を以て臨むことが出來ないのを頗る遺憾としてゐる模樣でこの理由だけでも試驗機關の設置は急務とされてゐる。なほ本府當局は本年全南のとつた態度に鑑みて、將來全鮮的に掛目の大體標準を統一して決定する必要を痛感したらしく、或は近き將來において何等かの形式においてこれが實現するやうになりさうな空氣が濃厚である

本府の通達以上には 絶對に引取らぬ
繭の掛目協定につき 製糸協會の申合せ

十日京城倶樂部における製糸協會の緊急役員會はすでに決定を見た慶南北、全南三道を除き各道の繭は本府が各道に通達した掛目（糸價八百六十圓標準三十一掛五分）以上には絶對に應ぜないことに固く申合せたが、引續き役員一同は京城商業會議所に全鮮工業協會の役員と會見し、製糸業者の窮狀並に全南の繭掛目決定の不合理な點を説明してこれが解決のため援助を希望するところがあつた、この結果工業協會側では十一日鈴木副會長と戸島理事が本府に總督、總監、殖産局長等を訪問して善處を求むることゝなつた。なほ忠南は豫定的に三十二掛で取引されてゐたが九日限りこの掛目を廢止し改めて協定し直すことゝなつてゐる

拓務省復活要求
廿六萬一千圓に決定

【東京電報】拓務省では十日午後三時より拓相官邸に省議を開き、昭和六年度豫算削減につき協議した結果左記の復活要求をなすに決し午後四時半散會した
一、移民收容費八千圓
一、移殖民渡航獎勵費二十五萬三千圓

韓相龍氏主催 小坂氏招待宴

十日夕入城した小坂拓務次官は同夜八時から韓相龍氏の府内嘉會洞自邸における招待晩餐會に臨んだが官民有力者多數出席盛會であつた、なほ同次官は十三日まで京城滯在、十四日金剛山探勝に向ひ、更に咸北、間島を視察の上平壤、義州を經て滿洲に赴き各地を視察の上大連より乘船、七月十二日歸京の豫定である

非合同派の 對策協議
全鮮非合同大會

非運合派の全鮮非合同聯合大會は十日午後二時半から府内長谷川町會社館で開催、出席者約二百七十名、左の件を協議した
一、東上委員經過報告の件
一、地方狀況報告の件
一、運合對策の件
大和氏が議長席についたが、運合の對策協議に入るに先だち、運送研究の將住氏より内地の運合と鮮鐵運送會社の實際狀態につき比較説明し次いで現在の朝鮮運送會社は資本、信用、設備の隆盛より推して不自然な運合なので、その永續性はないが、これと對抗して運合會社を業界から驅逐するには、この際非合同側の鞏固なる提携を要する旨を述べ、運合對策の協議に入つたかくて（一）各驛における營別待遇に絶對反對することを申合せ（二）指定運送人取扱規則の撤廢を當局に要望することそして、これが實行方法として通運同盟會、朝鮮運送同盟、鮮運協會の三派より各々、中央委員五名、地方委員三十名計百五名の

滋賀縣下の 水利問題紛糾
二千の郡民對峙

【八日市電報】滋賀縣神崎、愛知兩郡では過般來愛知川上流高井堰の水利問題で紛爭を續けてゐたが十日朝兩郡民は竹鎗を携へて集合、愛知川を挾んで對峙し、形勢頗る險惡で遂に警官隊と小衝突さへ演じたが、當局の調停も効なく二千の兩郡民は十日夜深更に至るも依然對峙し愛知川は喊聲と投石物凄く兩郡民の衝突は避くべくもない形勢である（十日午後十時）

慶大野球部 滿洲支那に遠征

【東京電報】慶應大學野球部は來る七月十二日神戸出帆遠征の途に上り、十六日大連着十九日から滿洲倶樂部、實業、華北と各二回を行ひ同月下旬天津、北平に轉戰八月上旬歸國の豫定である

殖銀と遞信 けふ決勝戰

殖銀對遞信の決勝野球戰は、愈よ十一日午後四時半から京城運動場で擧行することになつた、殖銀は九勝一敗、遞信は四勝二敗何れもリーグ最好の成績で、いはゞこの一戰が優勝戰で、決して見のがせぬ試合である

殖銀勝つ
銀行團庭球戰

京城銀行團庭球リーグ戰は十日午後四時半から鮮銀コートにて擧行したが不戰二組を殘して殖銀勝つた、主審村上、古賀
第一ラウンド
殖銀 商銀
洪 安 三―一 四洪 野諏

太平漫語

▲軍令部兩成敗の意味で軍令部次長と、海軍次官を詰めさせたといはれるが▲次官と次官が個人的に咬み合つたのなら喧嘩兩成敗といふこともあらうが、こんどのやうな場合兩成敗はおかしい▲かりに次長と次官がこんどの問題の中心人物であつたとしても、問題そのものの性質上一次長と一次官の間に取組まれて他が傍觀の見物をしてゐたわけのものでもなからうから、喧嘩兩成敗などと片付けられて首を切られてはたまつたものではない▲また財部海相は次官の方は依願退職、次長の方は事務遂行のため、と辯じてはゐるが、世間は喧嘩兩成敗云々に合點がゆかぬと同樣に、海相の辯明をそのまゝ首肯してみない▲大體今度の問題ほど初めから譯の分らぬ問題はない。反對にいへば、こんどの問題ほど初めから譯のわかり切つた問題はない。わかり切つた問題をくどくどと捻り廻す、こんどほど他愛のない問題はなかつた▲そこへ次長と次官を喰つてまたぐ問題をわけのわからぬ他愛のないものにしてしまつた形である▲この次に軍令部長でも辭めれば、問題は本當にぐうの音も出なくなつてまるで子供の喧嘩である。これで一段落ついたところで他愛はない▲商相の態度が急に强硬になつたといふのも他愛ない話である。要するにこんな馬鹿々々しいことで大騒ぎしたのが十把一束どれもこれも他愛なるのである▲強犯防止令が實施されるため、急に護身用ピストルを携帶するものが增した、斯掛御免の殺伐な時代が來さうだといふので當局は強犯防止令の撤廢防止に頭を痛める▲頭を痛めて作り上げた法律だから、その運用に頭を縮めるのもやむを得まいが、この法律の効用があり過ぎて法律のなかつた時より犯罪が增ゐて來ても困る。これは一つ當局と共に強盜、押入その他類似犯罪者に慰めるべく御願ひたきもの、一番いゝのは强盜君が氣きに近づかぬにある。

團體
◇金剛聯主催金剛山探勝團一行三十二名九日入城直ちに鐵原へ

人
◇押原爲吉氏（明治生命京城支店長）十日夜鐵成南方面へ出張
◇守屋代議士 守屋代議士一行は九日夜出發咸興視察の途につき十三日歸城の豫定であつたが豫定を變更し北鮮方面より間島を視察し十七日歸城の筈

會
府教育會講演會 十一日午後四時半より府社會館内において府教育會主催の下に左記講演會開催
一、世の中は坂に道あり花の山 三浦關造氏
小學校長會議 府内小學校長を以て組織せる京城小學校長會は十二日午後一時から府廳委員會室で開く
滿口陸軍政務次官歡迎午餐會 中村軍參謀長は目下入城中の滿口陸軍省政務次官を招待し十日正午花月別莊において歡迎午餐會を開催した。出席者は森岡外務局長、上原第二十師團長、中村土地改良部長、原少佐、龜井軍副官等十數名、盛會であつた

中田 山口 二―四 神谷 吉村
金田 劉 四―三 吉成 矢田
寺尾 李 一―四 黄 大河内
金 孫 四―二 金 朴
第二ラウンド
金 劉 三―一 四洪 野副
金 孫 三―四 神谷 吉村
小田不戰黄大河、洪野副の二組を殘し鮮銀勝つ

大株短期引跡
大新 四十二圓七（不變）
鐘新 六十圓四（十錢安）
日產 十六圓八（不變）
東新 九十四圓九（廿錢安）

期米
各地期米後場止
下關 二六九三▲桑名 二六九三▲名古屋 二六九二
三十二番 二六三三▲金澤 二六二九▲熊本 二五一九
▲大阪三品前場引 一〇七五

經濟
五月中の財界概況
鮮銀調査

米 賣手買手双方共現在相當の懸待ち形勢で觀の態度にて入用じたが持等は過殺期に入り一層輸移みて出廻り更になく各集散地の在米も激減を見、相場前月に比し約九十錢の昂騰を見た、中旬は既存米の發表が昨年の同期に比し百卅五萬石の減少で一般の推想に大差なかつたので氣配平凡に經過し下旬に入りては產地側依然先高見込に鞘摺へたのと農繁期に向つたので出廻り捗々しくなく思惑筋の策動もあり相場漸騰裡に越月した
相場 上旬 中旬 下旬
三等合格 三六〇 三六〇 三八〇
粟 月初めは荷間へ模樣で氣配秋寄を呈したが中旬は荷行よく久方振りの活況を呈したが購かず商行一巡後チリ安歩調を辿りつゝ越月した
鐵 同 三〇 三〇 三〇
小麥 上旬朝鮮人醸造家筋の買氣があつたが産地が殆んど出盡した事とて目立つた商内なく相場も内地麥の安値を眺め引立たず閑散裡に經過した
綿糸布 實需不振の折柄銀塊の崩落、三品慘落を眺め相場崩落し取引不振裡に越月した
相場 三〇A 二〇 一五 一五
砂糖 商行不振の折柄海外の不良、内地在荷過剩等にて相場新減閑散裡に越月した
金融 夏物仕入期であるが依然不況裡凡調を辿り越月した市内組合銀行月末預金貸出帳尻は預金總額八四、一二二、六〇八圓貸出總額七四、五〇二、五九〇圓で前月末に比し預金七百九十五萬圓の減少貸出三百三十一圓の增加である

需要不振で 煉瓦界は苦境
相場三割除低落

京城の煉瓦共同販賣所は從來京城窯業、荒井、山ノ井、森田加藤の五社製品を共同販賣してゐたが、財界の不況による需要減退や京城刑務所の進出もあつて非常なる打撃を受け、本年三月殆んど解散狀態になつた、かくて各社の販賣競爭は激烈となつて來たが、ために製品の値下り著しく、需要の不振は益々不振に陥るに至り、各社は從來通りの操業を持續し難き狀態となり、刑務所の如きは三分の一操短に決し、その他の會社も大體七割程度の操短を行ひ、五月末までに三百萬個を貯つてゐるが、これを昨年に比すれば百萬個程度の減少である、かくて目下のところ京城煉瓦界は八分通り京城窯業が獨占してゐる、相場は目下一萬六圓乃至七圓見當で昨年より三割五分も低落してゐる。なほ全體の需要は五月までに四百萬個見當でうち百萬個が京城窯業以外の會社製品である

社說
盗犯防止法
警察と民衆

新措御殺法とまで言はれた問題の盗犯防止法はいよく今十一日から實施されるが、われ等は茲に本法に對して正當防衛權確立の見地から、主義上の贊意を表し、且之れが運用宜しきを失ふ場合には副生的の惡現象を發生するの危險ある旨を附言して置いた。一長一短は何事にも免れない、本法も見方によつては種々の議論があり、字句の解釋上の疑問も殘されて居る譯であるが大體、今日の社會狀態において、國民生活の『安全』に對して此位の防衛圏を築くは必ずしも無駄ではないと思ふ、例の說教强盗に對する恐怖から此法令が產れ出たといふ說の當否は暫く別とし正當防衛權の輪廓を明白にして置くといふ事は決して悪い事ではない。犯行者が稍鉢となつて窃盗が强盗となり、强盗が殺傷犯となるといふ危險も多分に含まれては居るが、一方には犯行を未然に防止する効果もないではなからう唯この法案が議會を通過して以來ピストル所持携帶を出願するものが激增したといふ事實は、未だ國民がこの法律の精神を十分納得せざるを示すものであるかも知れない果して然りとすれば、法の精神のある處を普遍的に闡明して置く必要があるであらう、若し內地においても本法を濫用するものがあるとすれば法治國民として經驗淺き朝鮮において施行されたる場合、その弊害の一層甚だしかるべきを豫想せざるを得ない。この法の制定は從來曖昧であつた正當防衛權を明白にし曖昧なりし解釋からハッキリした解釋に移つたまでゞある。

◇

有體に言へば、文明國を以て許する昭和ゝ年の日本に正當防衛權確立の法律が布かれるなどゝいふ事はあまり香ばしい事ではない、そのための國家があり、そのための警察がある。國民をして自己の生命を擁護せしむる法律を作るといふ事は、國家の保護が十分ならざるを示すものに外ならないからである、けれども、警察の力には限りがある、國民の道義性が、警察の存在を必要とせざるほど淨化されたる場合は兎も角、然らざる限り、警察の力によつてのみ、生活の安寧を期せんとするは、期するの無理である。茲において、われ等は、國家が法律を以て國民の正當防衛權を確認したると同じ意味において、民衆自ら民衆の力によつて、秩序と安寧の維持に貢獻し、警察力の不足を民衆の力を以て補ふ事に努力すべきだと思ふ、犯罪の豫防犯人の逮捕はすべて之を警察に一任し、犯人が自己の眼前に現はるゝとも知らぬ顏の半兵衞で濟ますが如きは甚だよくない事であるか、民衆がコンナ冷淡な態度を取る限り、社會生活の平安は決して保てるものではない警察の民衆化によつてのみ完全に社會の秩序が保ち得るとわれ等は考へる。

◇

われ等は最近、最も興味ある警察民衆化の二つの實例を朝鮮平安南道大同郡において見出した事を最も愉快に思ふ、その一は反物聯の行商人が竊盗を看破し三里の山道を追跡して之れを取り押さへ、その二は隣家に忍び込みたる窃盗を狙撃し格鬪の結果、前科八犯の大泥棒を捕縛し第三は殺人犯人を部落民二十名が取押さへて警察へ突き出した此三者は警察のなすべき處を完全になしたもので、何れも其功を感謝する處となつたのは勿論であるが、われ等は凡ての民衆に斯様な心掛けがあればその心掛けは直に犯罪の豫防、犯人の搜査に反映し、社會生活上の危險性が依りて大に縮少するであらうと考へる、民衆は正當防衛權の確立のみを以て滿足することなく、一歩進んで、民衆警察、國民警察の實を擧ぐべく努力せねばならぬ、斯くするとが、社會公安を維持する最善の手段であらう。

各方面の見たる 政局の前途觀（三） 統帥權問題を中心に
現內閣は生ける屍
政變は八九月頃か 〔內田信也氏談〕

（承前）一體に軍部といふものは海軍大臣が同意を承認したる以上、海軍大臣は閣僚であり海軍省は政府の一部であるから海軍大臣の參加せる政府も連帶責任を負はなければならぬ、しかし事實において政府は四月一日回訓をなすに當つて閣議前僅一時間前に加藤軍令部長と岡田參議官を首相官邸に招き、米國案を骨子とする兵力量を以て回訓となすの止むなき事情に至つた旨を述べて右の回訓案を閣議に附議することを說明したに過ぎず、同意をも承諾をも求めたのではないのである。これに對して加藤軍令部長は三大原則の動かすべからざるを力說しこの兵力量を以てしては國防の責任をとる能はざるを言明して別れ、翌日帷幄上奏後この兵力量に同意する能はざる旨を天下に聲明したのである。一方又議會において自分より兵力量の決定に當つて軍令部の同意を得たかとの質問に對し、濱口首相は充分意見を參酌したと答へ、これに對し參酌したといふことは同意と同じ意味かと再問したところ讀んで字の如しと答辯したのである。これによつて見るも同意に非ざることは明かである。即ち事實より見るも又質問應答より見るも今回の兵力量の決定には軍令部長の同意を得ておらぬとは明かな事實である。されば財部海相が今回の兵力量の決定には軍令部長の同意を要するといふ軍事參議官會議の決議を閣議に附さずして承認したこと、こゝに矛盾を來たし、憲法運用の上において閣內の不統一を來したことは明かである。又濱口首相が海軍事務管理中その職務は本來の海軍大臣に代つて軍規、軍令までも職務を施行したといふことを議會で答辯してゐる以上、この參議官會議が軍規軍令を扱ふ狹義の海軍大臣と軍令部長間の職務協定事項に關するものと、たとへ曲解するも濱口事務管理はこの狹義の意味における海軍大臣としても兵力量の決定に當つて今回の參議官會議の決議と背馳したる行動をとつたことは爭はれない事實である。さればこの決議を承認せる財部海相は濱口事務管理の行動を承認することが出來ぬことになる。即ち何れにするも財部海相と濱口首相若くは當時の濱口事務管理との間には憲法運用における意見の相異を來たせることは明瞭である。故にこれに與いものに盜主義で幾日かその破滅を延ばすことを得んも、何れは樞密院御諮詢に際し御前において之の事實を曝露せざるべからざる運命に逢着すべく若し又事實を回避して加藤軍令部長の暗默の諒解を得たかの如く誤魔化し去らんとせんか、加藤部長の上奏となり或は聲明となつて遂に時局は收拾すべからざるに至るとは明かである。又政府は先般來軍部との一戰も辭する處に非らずと豪語し、又議會における答辯よりするも今回の軍部の決議に屈從する譯にも行くまい。軍令部長は容易に轉補することが出來ると思つてゐたが事實は軍部の結束によつて容易にこれが實現を見ること困難なる實情に逢着してゐる。假りに轉補し得るとしても後任者は右の軍部の決議を遵奉しなければならぬから政府の希望する如き後任は求められない。斯くの如く何れの點より見るも政府は最早や今回一時を糊塗し得るとしてもすでに致命傷を受けたるいはゆる生ける屍で、只殘骸を横へてゐるに過ぎず、何れ樞府御諮詢と共に晩くも八九月頃までには一大難局に逢着するに至るであらう

◇—警察部長會議【第二日】
全國警察部長會議第二日は七日正午より首相官邸に開催、濱口首相渡邊法相より一場の訓示ありて午餐會に臨んだ（寫眞は濱口首相を中心に各閣僚と警察部長連）

帝國議會速記錄から
朝鮮總督府決算報告
耕作組合所屬建物
（七）▽—貴族院第五分科會

主查吉田清風子 他に御質問ございませぬか……ございませぬければ次に移ります、次は歲出臨時部、第五款殖產費、第九項殖產及授備費（二）朝鮮總督府專賣局の支出に係る一萬二千百二十八圓餘の件に付て御質問を願ひます

佐々木志賀二氏 政府委員に御伺ひ致しますが、耕作組合の所屬の建物は各所とも全部政府の方の買收になつたのでありますか

林政府委員 まだ殘つてゐる箇所も相當あると存じてをります、出來得ますだけ買收することに努めてはをりますが、豫算の關係で少ししか買收が出來ませぬ、每年少し宛はやつてをりますが、まだ大分殘つてゐるやうに承知してをります

佐々木氏 大體、買收價格は建設當時の割合を標準として買收してをられますか、どうですか

林政府委員 從來買收しましたのを例をはつきり憶えてをりませぬのですが、方針と致しましては此邊にも事情を述べてをりますす如く、當時政府で必要の倉庫を組合に建てさせましたやうな關係もありますので特に組合に對して非常に損害を與へないといふことを、矢張り頭に置いて決めてゐるやうであります、後は具體的の個々の建物に付きまして買收價格を決定させましてやつて居ります

主查吉田淸風子 他に御質問ございませぬければ次に移ります、次は第十二款耕地改良及擴張費、第三項助成費（一）朝鮮總督府の支出に係る十萬五千五百四十八圓、この件に付ての御質問を願ひます

佐々木氏 この補助の問題は斯る組合が非常に困難を生じてそれらの組合を救濟する爲に補助額を既往のものにまで遡つて八割にしたと云ふことは、不都合であるといふのらしいですが、各府所の如き困つた組合は外にも段々あるのでありませうが、或る組合には遡つて八割までを救濟し或る組合にはさういふことをしない、放任して置くといふやうな區別は、どういふ工合で付くのでありますか

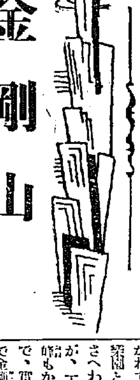
林政府委員 是は土地改良事業に對しまする補助規則で一定の工事費に對しまする割合の補助を交付することに決めて居りますが、例外と致しまして特別な事情にありまする組合に對しましては、特殊の補助率を支給し得る途を開いて居ります、實は特別の補助を致したのでありますがそれならば今御尋ねの如何なる組合を特別な補助率を適用する組合として居るかと、斯う云ふことを申しますと、是は色々な內規で決めて居りますので、色々な場合を含んで居ります、災害に依りまして工事費の負擔が非常に增しましたこの實例のやうなものは自らその中に入れて居ります、して、實際の狀況を見まして、其の負擔に堪へないと云ふ場合にはその特別の規定を適用いたしまして、普通の率よりも高い率の補助を與へて居る例は、本件に限らず他にも例がありまするのであります

佐々木氏 外にも段々八割まで補助を受けて居る組合があることも知つて居りますが、遡つても既に八割の補助を濟んで居るのにまで八割の補助をすると云ふことは、本道組合以外にまだありますか

政府委員 今記憶にはつきりはありませぬが、何段かまだ先例があつたかと心得て居りますがありましたかどうか、北道の點もはつきり記憶いたして居りませぬのであります

佐々木氏 私が承知して居ります

金剛山
（16） 前田寬



金剛山の別稱　山名（三）

冬は皆骨といふ。朔風枯葉を捲ふや、餘燼を留めやうとする葉は烈風の爲に掃蕩せられて、巖骨山體、露く露はれ、皚々として白いその貌は、恰も裸體にした上、肉迄も削り取つたやうな感じを與へるからといふので、命名したらしい。近頃は『雪の金剛』として、スキーと、冬の探勝との宣傳も、漸く盛ならんとしてゐる時、一寸似合しからぬ感がないでもないがその色氣のないところに又一風變つた別種の趣がある

又一萬二千峰といふ。これの說明は、誰でも、から言ひたがる。即ち高峰秀峰、一萬二千ありと三千年の昔から、記錄してあるからと。併し、この說は、あまりに皮相淺薄、通俗的に流れすぎてゐるどうして、一萬二千といふやうな大きな數字が出たか。讀者は、先づこの不審に、着眼せられるであらう。一つの峰がごく小さくて、五町平方に、一つある位の平均にしたところで、約十五萬里平方即ち二百二十五方里の、面積を占むることになる。即ち今の金剛山の十倍近い、面積となる。當然、このままでは、この數字は、？に終始する。然し、安心すべし、勿論、これは、何も峰頭が、約一萬二千もあるかと、數へたわけではないのである。それならば、澤山あるのを、唯單に、一萬二千と言つたのさと、言ふ人もあらうが、それにしても、結局、澤山といふのを數にもことをいかて、一萬二千といふ、妙な數字で、示さなくても、一萬とか、五萬とか、きりよくしたら、よくはあるまいか。いや其は一萬四千を十二千といふのだ。十二といふ數字は、よくあるもので、その證據には、一年が十二ケ月、一日には、十二時が二度來る。……ば聞はん、何故十二萬峰とせざりしやと。それやあまり誇張りすぎるから。然らば一千二百の十倍なる一萬二千がどうして誇張つてゐないといはれるか？にゝ。うるさい。讀者よ論ずることをやめよ。讀者は、すべて何によつて來たかといふ根底を知らずに、いはば、根を極めずに葉ばかり論じてゐるのである。余の研究したるところによれば、この山名一萬二千峰もまた、その出所が、佛教經典の範圍を出てゐないのである。

即ち、或佛典に『佛說天上一萬二千峰』といふ言葉があり、それが天上の、山峰もかくばやと、雜然たる群峰簇立するところの、金剛の別名に、引用充當せられてゐるに、すぎないのである。我々の日にしてゐるところは、天上の一萬二千峰の地上轉化である。これは、金剛山の峰數が世界一といふやうに、如何に多しといへども、いくら悠目に見ても、只の二千をさへ出てゐるかどうかさて疑はれると共に、これを確說として斷言する。

之を詳說すれば、佛教經典に由來する、天上世界の佛國にあるところの、一萬二千峰と稱せられてゐる山々（それが固有名詞か、數を示したものかは、研究がとゞかねてゐるが）にも似て、地上の翠閣としての金剛山の峰々が、數さへわからぬやうに、澤山あるので、丁度いはゆる天上一萬二千峰もかくばやと思はれるといふ譯で、實は、地上一萬二千峰の意味で金剛山の別名を一萬二千峰と稱してゐる譯である。くどいやうだが、單に澤山の峰それが一萬二千もあらうかといふ意味で、つけられたと考へるのは間違ひであることを新說、そして確說として發表する次第である。

恐らく峰の數で、命名したならば金剛一千峰位のところで、適當するが、金剛一萬峰位のところであつたらうかと推察される。然し讀者よ。余は一萬二千を峰數として稱する者は裁判所に訴へる譯ではないから、安心されたい。その名の出所さへわかつてをれば使用法には干渉しない譯である。其他には涅槃、楓嶽、仙山、聖者の名があるが、みな佛法から來てゐて、渾家の名づくるところである。

次には朝鮮五嶽五鎭中の、第一嶽としての東嶽といふ名前がある。從つて第一嶽といふのも金剛山の別稱として許されるものである。

生產過剩から
繩叭の價格暴落
販賣協定の協會生る

總督府において窮農民救濟として乃至細民副業として奬勵しつゝある繩叭の製造は、今や農村細民の唯一の副業として中には専門にやつてゐる者もあるといふ結果であるが、最近內地へ移出された叺が內地でも生產過剩といふ有樣で、朝鮮からも本年はすでに百二十萬枚も行つてゐるのでこれに脅威を感じ、從つて價格も暴落してゐるがこれが對策として値段協定の必要が來たし從來潤のとれなかつた殖產會社と聯合會とが假報の如く兩三日前本府に會同し本府關係官立會の上で種々協議の結果近く聯合會を解散し殖產會社も加入して打つて一丸となしたところの朝鮮繩叭協會が出來ることゝなつたが同協會では生產から販賣迄の間を合理的に取むすぶカルテル組織のもので行く筈である

南山稻荷神社
御鎭座次第
十三日午後五時

假て京城神社氏子總代會において滿場一致を以て可決してゐた同神社攝社南山稻荷神社御社殿ならびにその他萬般の用意が進捗していよく來る六月十三日午後五時盛大厳かに御鎭座祭を執行する運びとなつた。是は在來南山三角地に京城神社境外末社の豫定を以て諸人の崇敬を受けてゐた稻荷社を今度京城神社境內攝社として改めて遷座するもので、敷地は舊御本社（目下宇佐八幡宮鎭座）の南寄り谷間の小高い幽邃な地域であるから、今後は本社と共によく崇敬者が增加することであらう。就いてはすでに去る六月二日假遷座を南山彰德寮女學校貴賓室に行ひ、その翌三日新殿地地鎭祭を本社世話係神職立會の上盛大に舉行されたのである。さて十三日の御遷座式は當日午後四時南山三角地御旅所、先導羽水、京城府尹、神職、世話係、氏子總代、崇敬者の順序で自動車數十臺を連ねて午後六時京城神社境內新殿に着御、國特隨々莊嚴に御鎭座の御儀が盛大に執り行はれる筈である。尤も右御儀に際しては多數崇敬者の中にも殊に組合等では力瘤を入れあけの大鳥居三十四基、玉垣、桂岡百本其他奉納品、仙人の旗、提灯等の寄進もあり其他奉納餘興としては花火打上、神樂二臺増加、生花等各種の催し物があり世上の不景氣をよそに賑はふ事であらう

英語合戰

井上大藏大臣は高等學校時代、明治の文豪高山樗牛博士と同級だつたが藏相はすでにその頃から級中の人望家であり、また成績も常に首席を占めてゐた。

◇

その時分かつて外人教師ハーレル氏が、級中の生徒を室の兩側に立たせ教師の問ひにうまく答へたものはその儘立つてをり、答が誤つたものは各自席へ歸ることゝし、さてその結果はどつちの組が最後まで起立してゐるかこれから競爭を始めると宣告した。何のことはない生徒を源平に分けて、双方に競爭心を起させそれに幾分なりと語學の力をつけようといふ計畫。

◇

さていよくハーレル教授の質問が初まるや、忽ちバタく討死して自席に歸る者が續出する。そして最後まで殘つたのは唯二人一方は現藏相井上準之助氏で、他の一方は現法政大學教授黑川越太郎氏であつた。

◇

この英語合戰の勇將黑川教授は井上藏相や樗牛のやうな英才と級友であつたことを自分の誇りとしてゐるが、その黑川教授が今度雜誌富士七月號に學生時代の追憶話─それは謙遜として誠に意味深長であり、又頗る面白い。同誌はかうした珍種現話が多いので大變うけてゐる。

縮尻のヒット
名物のホームラン

谷崎潤一郎が十郎と一座してゐたところの話、河井の舞臺で十郎の擬宝南門が十郎の治兵衛に「小春の起請を出せ」と請求すると十郎どうした機か、一ツ（お尻で）プーッとやつたものだ。

すると十郎咄嗟に「屁ぢやない起請だ」と怒鳴つたので、見物は腹を抱へて大笑ひ─

講談俱樂部七月號の特輯『愉快な爆笑くらべ』一件我聲家の一くさりだが、流石に笑ひの本家だ。德川夢聲、微笑、哄笑、爆笑のチェーン、漫談の大辻司郎が飯田蝶子との、いとも生眞面目な會話と來ては、お臍の皮が百選度の痙攣を余儀なくされて、腹がパンドに時ならぬ混亂を惹起する。讀物萬言、內容充實の講談俱樂部は今や娛樂雜誌の王座を占めてゐるが、明るい愉快な記事の多いことは、また讀物斯界の第一人者の名に恥ぢない。

頭痛にノーシン

男女筆生大募集　文藝社

醫家には　家庭には　サントニン　セメンシナはサントニン　SANTONINUM P.J.N.　驅蟲新藥 サントニン 強力原末 日本藥局方　蛔蟲ヲ驅除ス　蛔蟲驅除には各國の名醫が推奬するサントニン製劑を御勸めします（御申込次第說明書進呈）　サントニン日本總發賣元　東京 大阪　三井物產株式會社藥品掛

結核性解熱劑　エルボン「チバ」　結核性熱の外—— 感冒・流行性感冒・肺炎・氣管支加答兒の豫防及治療劑として賞用さる（全國有名藥店に有り）　文獻下記より郵呈　瑞西バーゼル化學工業會社日本學術部　大阪東區瓦町山口ビルヂング內　瑞西バーゼル化學工業會社　日本總代理店 株式會社武田長兵衛商店　特約店 東京 小西新兵衛・島居・三共

淋疾に　胃腸を害さぬ　複方ノボノール球　大阪道修町 和光堂

▲患者用脇杖實費金四圓八拾錢 上等五圓五拾錢、各種御用命ノ節ハ略圖ヨリ床面迄ノ寸法御通知ノ事　▲義手足ノ義如何ナル不具者モ〆セキズイ病モ器械御使用ニテ根治ス　（見本郵呈ス）　京城長谷川町 高野義肢製作所

無鉛撒布藥　シッカロール　初夏の聯想　アセモ・タヾレ……シツカロール　內務省衛生試驗所無鉛證明　效果の確實な無鉛撒布藥として專門醫家の推奬を受けつゝあり　東京 大阪 和光堂

●御存じ？　頭痛にはノーシンを●

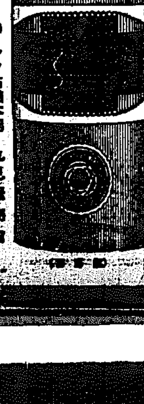
痔疾專門　痔核、脫肛、痔瘻、肛門出血、肛門裂等　相談歡迎　國境醫院

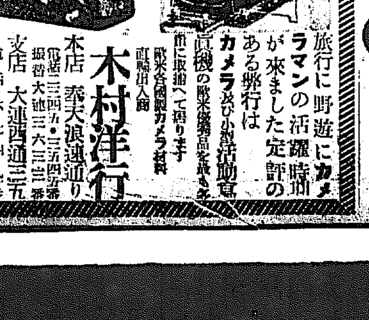
肺、肋膜には　心臟肺炎には　獺肝　京城府太平通二　池田へ

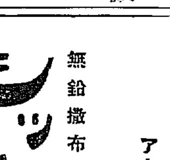
皮膚泌尿花柳病　醫學博士 渡邊晋　京城黃金町入口 日本生命裏　診察 十二時半マデ及ビ夕刻

カメラと材料　旅行に野遊にカメラマンの活躍時期が來ました定評のある弊行はカメラ及び小型活動寫眞機の歐米優秀品を最も豐富に取揃へて居ります　歐米各國製カメラ材料直輸出入商　木村洋行　本店 京城 泰夫浪速通り 電話三四九・三五四番 振替三六三三番　支店 大連西通三三九 電話六七四九番 振替大連二〇七九番

御料理 ま星　京城府旭町　電話本局三九一二番

サラダ油に用ひて其美味オレーフ油の比に非ず
宜なり此頃西洋人が盛んにサラダ油に使ふ事や
冷壓・純粹 唯一の高級食料油
日本の白胡麻にのみ惠まれたる本來の美味と風味は唯一の高級食料油 冷壓純粹 ミツワ白胡麻油 に依りてのみ求められます
▼天ぷらに▼サラダに▼調味用に●
普通の胡麻油は其搾出量を多からしめんが爲に、胡麻を加熱して搾るから其色は赤黑く、第一其熱の爲に折角の成分が化學的に變されて、本來の風味を失つて居ります。加ふるに其色を美しからしめんが爲には、更に精工を以て之に加工、脫色せしめますから、假令其色は淡くとも、本來の美味は既に失はれて居り其上更に多くのものは少からざる混合物をする故に、純粹品を得る事は誠に難いのであります。然るに
ミツワ白胡麻油に限つては
上等の白胡麻を些しも加熱せず、強力な水壓機で搾つたもので、全く生の儘の純粹品ですから、色は透明、本來の風味は上々、何とも云へぬ美味で、消化吸收宜しく、滋養價は無比であります。而も他品に比較して廉價で有ります。即ち天ぷらに用ひ又サラダ油に使ひます。之は獨り日本の白胡麻に限ります。近來西洋人が盛んに之を用ひるのは勿論サラダ用で有ります。

ミツワ石鹼本舗 丸見屋商店





全羅北道

特別用向はない
實際の狀況を視察が目的
小坂拓務次官語る

湖南線に入りたる小坂拓務次官一行は八日午後六時二十分官民有志の出迎へを受けて裡里着直ちに道廳差廻しの自動車にて一路全州に向ひ七時三十分同地着、午後八時より官民有志の末富における歡迎宴に臨み一泊翌九日は午前八時旅館を發し多佳亭、慶基殿、道廳、商品陳列所を視察の上群山に向つた全州の歡迎會における小坂次官の挨拶左の如し（全州）

今回拓務大臣の命によりまして朝鮮滿洲の視察については何等特別の命令用務といふ樣なものはなく、たゞ親しく多くの人に接し詳しく廣く實際の狀況を視察するのが目的であります。私は大正七年釜山から京釜線を通過して安奉線に行つたことがありますが、實際朝鮮の實庫たる當地方に足を入れたのは初めてであります。論山あたりから當地方まで、大正七年ごろとくらべまして農作法の發達收穫の增加は實に官民諸君の不斷の御努力によるものと深く御禮を申し上げます。机上の書類では興味がない事とは言はれんが、何か問題のあつた場合、實際にその地の狀況を知ると知らざるとは非常な違ひでありまして我々が今日御當地を拜見し各位の御意見を承つて置くといふことは將來何かの爲に大いに利益する所が多からうと思つてゐます。目下對外關係及人心の弛緩から深刻な不況となり、今暫くはこの試錬を經なければならんと思ひますが、最も悲慘なのは農村でありまして農產地である御當地としてもきつとその試錬を受けつゝあること、思ひます。何卒官民一致堅き御決心をもちましてこの受難期を切り抜け地方發展の爲御精力あらん事を偏に御願ひする次第であります

何んとかせねばなるまい
取引所設置問題について
群山にて語る

小坂拓政務次官は九日午前十時四十分稻田事務官、三井技師、上内社會課長、安藤全北內務部長その他を從へ來群、直ちに不二干拓を視察し正午府廳に到りて午餐を喫し終つて別室において赤松、光宮、大澤、磯部、檜垣、高柳諸氏の有志と會見赤松氏有志を代表し群山多年の懸案なる取引所令の發布および取引所設置につき陳情するところありこれに對し次官は米の群山として取引所設置の要望は無理からぬことである、しかし取引所は一利一害があるので輕々しく決行する譯には行かぬ、何れ督城の上目下總督府で立案中の準則をみるつもりであるがこの問題は早晚何んとかせねばなるまい

と答へた、それより次官一行は對岸水東里に渡り築港および京南鐵道延長の最終點たる長項里を視察し午後二時自動車にて漢陽に向つた記者の往訪に對し寛厚諒讓の態度で左の如く語る（群山）

六月十日は拓務省の店開きの日だといふのかね――成程それに相違ない、その六月十日に京城に乘り込むといふのは自分の現職上何にか因緣があるものと見える、取引所問題かね、今も有志諸君から要望があつたが米の群山としては尤もの要望である、右に就ては目下總督府で準則を立案中であるが何の程度まで進んでゐるか京城に着いた上實際を見るつもりである、しかし何れにしてもこの問題は早晚解決しなければならぬと思ふ米穀食糧は本年度からやることになつてゐるが實施の曉は鮮米內地移出統制の上に相當効果があるものと思ふ朝鮮は米も大事だらうが蠶業も大に奬勵すべきである。朝鮮の氣候風土は蠶に適してゐる。朝鮮は內地と事情をことにしてゐるから現內閣の緊縮方針を少々手加減してくれッて……尤もな話しだ、親は喰はずも子にはひもじい思ひをさせたくはないからな、だから今期の議會には朝鮮の要求は大體通過した譯である

群山築港視察の小坂拓務次官

群山商議評議員會

群山商業會議所評議員會は八日午後四時より開催したが同日は本期最終の開會とて出席議員も多く殊に世間は選擧戰の眞ッ最中とて緊張味を見せた、議案は昭和四年度決算にて野呂會計長より詳細の說明あり終つて樋口副會頭より會計檢査の承認を求め次で歲入出差引殘金一千圓を五年度の職員給與積立金に編入につきてはこれまた滿場一致可決更に明治町友會の現府廳移轉陳情は保留することゝし六時二十分散會それより一同料亭大かしに至り懇親の宴を張つた（群山）

辭令

全羅北道益山郡益山面長　河本國三郎

依願免本職

昭和五年六月七日

裡里の牛馬愛護デー
少年團の活躍

裡里の義明少年團では八日午前八時から午後八時迄牛馬の愛護デーを催した驛前の廣場に救護所を設け益山郡畜產組合から大畑技手以下出張し傷病牛馬の手當をなし少年團健兒三十二名は永井隊長指揮の下に牛馬の飼料接待、市內各所で牛馬車の案內愛護宣傳をなし非常な好成績をあげた（裡里）

一日一人

安藤雙一君（全北內務部長）曰く大田道立醫院の落成式は賑はつたヨ、アレは俺が作つた樣なもんで大分モテたネ、五種程飲み廻つて午前二時までやつたネ、大田といふ所はいゝ所だヨ、將來があるネ　記者曰く。全羅依ませられたらしいネ

全州から

多太榮次郎氏紋付羽織ばきの服裝にて登壇なにやら悲閒々々言つて居るが議場騷然として何が何やら聞えぬ。拓務大臣登壇『質問の要領がハッキリ判らぬが全羅市大問題の樣であるから後刻調査の上御答へする』とて小蒼拔ひにして答へす。

◇

これは五十七議會最終日の議會記事中の或る一節

◇

小蒼拔ひは顏色丈けの事、殘部に於ると無に全北成他に居るとどうしてく一部では全北の大久保彥左くらゐに威張れる。又威張つて居る。殊に代議士としての初陣だぞの得意や偲ふべし。

◇小坂拓務次官湖南入りはこの議會の小著、全北の彥左と吳越同車で大分車中で議が賑はつたとの事。

◇車中ならば何やら悲鬪々々いつてもきこへたらうし、萬更小蒼拔ひにも出來なかつたらうしその應酬は議會よりも面白かつたらう。

平安南道

飛行機の高等夜間演習

平壤飛行隊では約二年間に亘り畫間に夜間演習を實施した結果隊員何れも熟練したので第二期の計畫であつた高等夜間演習を九日から四日間行ふことになつた同演習は偵察機の夜間偵察の目標として自動車二十九臺を中和街道に出動させこれを機上から偵察し自動車行進の狀況を無線電信で本隊へ報告することになつてゐる外夜間高空飛行も行ふことになり戰鬪機は二千米偵察機は一千五百米の暗黑の上空を飛行する筈である同今秋は平壤京城間の中距離夜間飛行も決行する計畫がたてられてゐる（平壤）

高飛の途中を逮捕

平壤南門町郵便所で去る四月十七日偶々朝鮮銀行十圓紙幣で三錢切手十九枚を買はんとして女事務員に見破られ逃走した犯人があつたが以前郵便貯金をしに來たのを女事務員が見覺えゐて調査の結果水玉里金榮燠（二〇）であると判明し所在搜查中八日夜歸宅を伴び高飛びせんと自宅へ歸つたところを逮捕された右の外內地人宅を荒門に擲搾十一圓を働いたことを自白したが尙逮捕された時現金六百圓を所持してゐたが平壤府內荒しも同人の所爲である嫌疑濃厚で引續き嚴重取調べ中である（平壤）

合財袋

◇…平壤郵便局では時の記念日である十日から局舍前面に大型電氣時計を取付け時の觀念を府民に徹底させると共に今後これを標準時計として府民の便を計ることになつた

◇…八日午後七時三十分頃平壤橋口町鐵工某河發（四二）が荷車の中で乘客に風琴を働くので車掌雅密七（二四）がこれを制止したるところ憤慨し八千代町停留所で下車する際石塊をもつて車掌を擲りつけ治療三週間を要する重傷を負はしたので平壤署で取調べ中

◇…平壤雅源町金額星張成益（七〇）は八日午後八時頃現金一圓が紛失したことから同居人金基贊（六四）を食器で擲りつけ前額部に瀕死の重傷を負はせたので平壤署に逮捕された

◇…安州郡龍源面成湖里朴昇花（二五）方へ七日午後十時三十分頃强盜が所持した一名の爲押入り主人を脅迫したが所持金がなかつたので反物八尺四尺價格四圓を强奪逃走

◇…平安南道では四日附訓令第九號で產業組合指導監督規定を公布

自動車事故頻發

交通地獄を現出した平壤――平壤署では最近自動車事故の頻發に鑑み交通巡査を增員しストップウオッチを持たせて自動車のハイ・スピード取締を嚴重に行ひ事故防止に努めてゐるがかひもなく七日には事故が二件發生、老婆が轢殺された事故に引續き八日午後六時四十分頃旭町平壤驛前で遊んでゐた同町國光道太郎長女房子（二）が朝鮮運送支店の貨物自動車に轢倒され治療二週間を要する重傷を負つた

咸鏡南道

北鮮豫選
十五日元山で
庭球選手權大會

本社主催第七回全鮮庭球選手權戰北鮮豫選大會に關し八日午後六時より本社元山支局樓上において打合會を開き元山體育協會庭球部國井部長以下幹部と支局と協議の結果委員も決定し來る十五日午前八時から元山體育協會後援の下に元山郵便局コートにおいて擧行することに決定した、豫選次第および委員は次の通りである（元山）

一、時　六月十五日午前八時集合、同八時半組合抽籤、同九時試合開始
一、所　元山郵便局コート
一、申込締切期日六月十四日（夜まで）元山旭町一丁目京城日報元山支局宛のこと
一、參加料金一圓（一組）晝食を呈す
一、審判は最終とす
二、ゲームは總て明治神宮秋式庭球ルールを採用す但し試合前規則の時間（五分以內）に於て練習を行ふ
三、組合せは抽籤によつて定む
四、自己の競技順番に出張せざる時は棄權者と見做す
五、競技に關する一切の事項は大會委員において決す
六、使用ボールは丸飛ボール
七、ゲームは七回ゲームとす（ゲームカウント三オールの場合は一ゲームで勝負を決す）

會長　役崎
委員長　國井賢
委員　傍崎啓行　呆川克巳　渡邊滿房　佐藤吾太郎　宮本鼎連　外村善造　林田末廣

等級引上げの運動
府會議員を夢みて……

咸興市民は府制實施の日を翹首して待わびてゐる處へ臨時議會で人件費、府營新築費も通過して咸興市民は府制實施まで引揚げられるらしい情報、それを喜んだのは年度はじめに納額が少くて議員選擧資格のなかつた面々、府制實施が年度末なら改選は諮問制度の諮問機關でなくつて新制度の決議機關を持つた府會議員たらんもの……と從來なら告定が高すぎる…今の內に資格を造つて置いて天晴れ第一代の府會議員たらんものと不平たらくの連中でコツソリ面事務所へ等級引上げの申出をなすものが三人や五人に止らぬさうな（咸興）

裡里義明少年團の牛馬愛護

店員慰安運動會

咸興　市內の食料雜貨日用品商聯合の第一回店員慰安運動會はいよく十二日擧行のことに決定した。當日競技は盤龍山公園、各店對抗リレーに假裝行列は市內主要道路を選んで珍奇な趣向に市民を喜ばせようとの計畫である（咸興）

咸興から

◇去る三十一日創立總會を開催して役員選擧や規約制定を終つた…興支部は來る十五日咸興小學校で支部發會式を行ふ

◇新興郡永高面松下隴附近にはますく蔓延し四日現在患者二十一名に達した

◇お伽のおぢさん巖谷小波氏は來る廿四日來咸の豫定で講演は勿論得意の俳諧大會も開く、但聽は一口二錢本十八圓。申込は面事務所へ

◇朝鮮水電第三發電所の東興驛前の料理屋でダイナマイトと心中した勇敢な男がある、惜いことに名を逸した

京畿道

仁川の時の日
一般に時の觀念を喚起

十日の時の記念日當日仁川では午前十一時三十分を期して電燈を消し同七時に號砲をうち正午には寺院教會は鐘をならしドック內に碇泊中の汽船は一斉に汽笛をならすと共に市內各所の電燈は一分間の點燈を行ひ午後七時にも號砲を發し同七時半に點燈同十一時に至れば一時消燈したが府では宣傳ビラ五千枚を各學校に配布し學校では時間尊重に關する講話をなし一般に時の觀念を喚起すべき宣傳を行つた（仁川）

永登浦面長 辭任認可

永登浦面長兼水利組合管理者大森三郎氏はかねて辭表提出中の處二日付認可されたので七日各方面に辭任の挨拶をなした、後任者は未定（永登浦）

仁川生產品品評會開催

仁川府では本年十月上旬仁川公會堂において仁川生產品評會を開催し府內の生產品を陳列して審査を行ひ大いに產業發達の實を擧げんとして計畫を進めてゐるが仁川商議と協力發展の下に所管會を催し種發する樣定である（仁川）

黃海道

山の青いのに總督が感心
南鮮の山より立派だと
巡視を終へて語る

五日間に亘つて黃海道內を巡視した總督は八日午後四時五分沙里院發で無事歸城した總督は八日午後一時安嶽水新貯水池で晝食を終つた後記者團を引見して左の如く語つた

海州の外は全く初めてなのでこれといつて感想もないが、十年前とは海州は非常な發展で全く別の都會に來た樣な氣がした、廣い黃海道での問題は水利事業であるから、これは出來るだけ早く片付けたいと思つてゐる、巡視中に最も感心したことは山の青く美しいことであつた、南鮮よりは寧ろ立派に思はれたと改めて貯水池附近の景色を眺め廻すと韓知事が『全く黃海道の山の立派なことは全鮮で一といつていゝ位ですよ』と說明すると總督は『ことは下がりませんよ』と解しがるそれから『閣下信川溫泉は如何でしたか』と問ふと『巡視に來たのだから湯治氣分はせぬが非常によい湯だつた』と信川溫泉に折紙をつけた（海州）

遂安乾繭場 增改築竣工

遂安郡の養蠶業は逐年膨脹增加し從來の乾繭場では取扱の狹隘と共に昨年度の如きは收容と運搬共にその能力を缺き非常な苦境に陷つたのに鑑みいよく增改築の必要を感じ金工費一萬二千四百圓を投じ去る四月十日起工建坪四十八坪五合拔型二十六坪增川三光式一基改乾繭能力一千百貫の乾繭機も取付を終り十日竣工、郡農會にこれが引繼手續きを了した（南川）

軍人分會記念式

帝國在鄉軍人會汶州分會では創立十周年記念式を八日午前十時より汶山公會堂において會員百四十七名出席と二百余名の來賓臨席の下に分會長青山安三郎氏の開會辭と勅語奉讀ありたる後來賓側より汶州郡守松下三成吉氏の講演あり功勞者を表彰し盛況裡に午後四時半散會した（汶山）

…及水上警員の嚴重取調べを受け說諭放還されたが當日は張子燈新要求の賀射々擧選行中であり一時は重大視された（釜山）

馬山の農民デー
十四日官民出動して田植を行ふ

來る十四日の農民デーに馬山の田植は府尹を先頭に各官公署長、公職者學校生徒等で盛大に行はれる場所は府內盤山洞小學校分教場隣接の府水稻採種水田の中一段部を宛て、午前十一時より午後一時まで、田植の前には府尹の農民デー設定趣旨に就いて及米穀檢查所長の田植の方法に就いての講話がある筈、田植をする者左の如し

府廳職員、府內各官公署長公職者代表者一名乃至二名、女學校職員生徒代表十名、商業學校六名、小學校二十名、普通學校二十名、高等學校十名、職業學校十名、義信女學校十名、職業傳習所五名（馬山）

地方集會

▲林慶北知事　九日小倉戶技師を隨へ倭館、金泉外六郡における蠶の共同販賣狀況を視察するが十日夕歸任
▲小泉城大總長　九日大邱發慶城へ
▲吉谷稻幡氏（大田電氣社長）九日大田發朝鮮へ
▲花田會計課長　九日江原の農業倉庫を視察して大田へ
▲宗本頁一氏（仁川稅關長）全國稅關長會議出席中十日歸仁
▲三日より本府稅關長會議出席
▲松尾正治氏（仁川稅關檢查課長）十六日より開かれる全國鑑定官會議に出席のため十二日發東上の豫定

慶尚北道

湯錢六錢は高い
近く値下げ勸告か

昨秋來物價値下げ問題のおこると同時に一時大邱から値下げ運動をおこした大邱の湯錢はその後一向引下げもせず家賃は引下げられその他の物價も下落してゐる今日湯錢のみが頑として大正十四年のまゝである、現在全鮮各都市の湯錢をみると釜山が六錢、大邱、大田、元山、京城、仁川、平壤がいづれも六錢、新義州、木浦が七錢である、大邱は燃料の安い上に水の價もよく溫度は京釜ともに同值の各地より十度から二十度も暖かく從つて燃料も多く使用せなくてもいゝ譯でありかつ設備の點では京城平壤等に比し遙におよばず年中水に惱む釜山ですら六錢であるから當然五錢にすべきであるといふのであるが木浦、新義州とも七錢といふのは新義州は冬の如き燃料が大邱の倍も入り料金も又ウント高く木浦は水不足とこれ又燃料の高い關係で大邱等では實狀を調査し五錢に引下げて引合ひがつくやうであれば他地への振り合上値下げを勸告するものと見られてゐる（大邱）

大相撲は十七八日

京城巡業中の大相撲京城山一行は釜山、馬山を打揚げて十七、八の兩日大邱で興行することゝなつた（大邱）

ヌクテ現る

去る五日午後一時頃達城郡嘉昌面有盛洞に二頭の大狼が現れ同洞金相泰外一名の山羊三頭を喰殺した（大邱）

慶尚南道

東海岸線 土地買收
滿場一致調印に贊成

多年の宿題であつた東海岸線南部の釜山蔚山間十八キロがいよいよ着工されることゝなつたのでこれが起工を可及的迅速とする爲め用地買收を容易ならしめる方法について過日來東萊面では關係地主百二十余名について意見を取纏め中であつたが九日午前九時より東萊郡廳に關係地主の會合を行ひ期成會長以下各幹部立會林國經面長より經過報告と承諾書調印について贊成を求め滿場一致拍手をもつて贊意を表し早速窮民救濟事業を含む該線の起工が用地問題のために遲延する如きとがあつては面民の恥辱であると非常な意氣込みであつた

要塞地帶撮影

八日釜山入港の連絡船景福丸の一等船客米國婦人イーバードドーイ（二十）は港口に差かゝつた際牧の島砲臺を中心として要塞を撮影した疑を同船に乘込んだる末松、自然警官に發見され上陸と共に釜山憲兵隊…

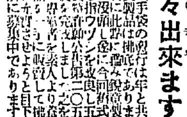
第七回全鮮庭球選手權地方豫選

豫選	區域	期日	開催地
北鮮代表豫選	咸南北江原道	六月十五日	元山
湖南代表豫選	全羅南北道	六月十五日	全州
國境代表豫選	平北道	未定	新義州
中央代表豫選	京畿道	六月廿九日	京城
忠清代表豫選	忠清南北道	六月廿二日	大田
西鮮代表豫選	平南道黃海道	六月十五日	平壤
慶南代表豫選	慶南道	未定	釜山
慶北代表豫選	慶北道	未定	大邱

主催　京城日報社

京城地方法院 不動產競賣公告

[illegible]

副業に本業に
軍手の製造
素人に樂々出來ます

大阪市西野田町一丁目三五四
野江編物製造所

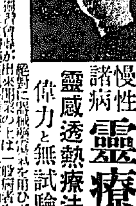
カワウソ膽　一等品大特價
直輸入　福岡市千代の松原東公園　林田總本家

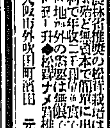
竹田淺次郎著　柔道手引
平松登喜壽著　劍道手引
發行所　近代文藝社

夏服　生徒製作品
セビロ　上下
上衣
ズボン
白ポンチ
財團法人　大阪洋服學校
洋服裁斷科通信教授
大阪中之島

松澤ホーサン石鹼

松澤常吉商店

金壹千圓進呈
慢性諸病　靈感透熱療法
偉力と無試驗開業

萬年社

儲る松茸年中人工栽培

元祖　桃山農園

胃腸新藥アニモスターゼ
藥學博士　平田吾一氏發見創製
特約店　大阪　武田長兵衛商店　東京　小西新兵衛商店

京城通信

釜山より慶州

京城 一記者

われ等は初め慶州に至つた。慶州は新羅の都城地だ。その全盛の折は京中一千三百六十坊十七萬八千九百三十六戸あつたといふから人口推算八十萬は下らなかつたらうすばらしい大都市がこの盆地に展開したものである。われ等は博物館分館に入りてくさ〴〵の出土品を見つゝ八十萬人を擁した新羅都城を想像して舌をまいた。

×

車は論虎嶽の傍を過ぎ小金剛山下の四面石佛に詣つた。更に瞻星臺、半月城址を一巡し雞林に添ふて土豪崔浚家を訪ふた。崔家は當地に十三代續々たる豪家にして主人よく客を好み、これは近代のことであるが訪客門前に市を成すの惱たらくにさすがの主人も閉口して大邱に逃避したこともあるといふ。われ等はここにて餅の馳走にあづかつた。少憩の後例の鮑石亭址にいたる。亭址は小規模なものだ、尤も曲水宴を張りたる溝渠が左樣に大規模であつたともおもはれぬが。それより少し行きて三體石佛を見た。この石佛は面白い。史家はおそらくさまざまの講釋をなすであらう。記者はその講釋が當然起るだらうと推定し得るほど左樣に面白きものだと思ふた。午後六時半佛國寺ホテル宿泊。月中天にあり冷冷の氣肌を撫し、さながら高原の宿にある心地する（六月七日夜）

×

翌八日六時起床。六時結束して立ち急坂廿六町を一氣に馳け登り石窟庵に石佛と面對した。この石佛は記者と舊知だ。しかも戀人だ。記者の夢に通ふことしばしばなる愛物だ。傑作は世に多からんかなれば記者の眼中に傑作として映ずるものは只これあるのみ。一行はこれにて慶州における旅程を終り大邱を經て北に向つた。一行は大田より左折して湖南線へ、記者は直行して歸社した（八日夜）

滿洲

赤裸々の間島を視て

何よりの收穫であつたと 兒玉政務總監語る

七日間島視察のため來龍した兒玉政務總監の間島觀察所感を聞く

間島の觀察は今日はじめてゞあるが朝鮮から豆滿江の川一重を越えて見ると一入のなつかしみを深くせずには居られなかつたウム…そうだ總て事件の直後には眞實の要があつて觀察にはよいが土地の者は迷惑だネハヽヽ回顧すれば明治四十一、二年の候であつたが統監府の間島派出所を龍井に設置せねばならぬといふので僕が選ばれて東京に乘り込み大いに要路の意を動かすべく盡力約一時間半に及んだものだが未だ僅二十八歲の青年何をか語るぐらゐに思はれたものであらう折角の熱辯も匪一ツとして輕られる模樣となつたには我ながら悲觀したものだ伊藤公は大いに鑑みる處あり幾多の經過を經て今日の間島を形づくつた譯であるさて今日間島に住む人々は元より吾々日本國民として直面しつゝある幾多の懸案は議論もつき殘るところはお互に持つところの內鮮親和の實であり日支親善の楔子に他ならぬものと思ふ諸君と共にこの際が調子な氣分を排し行ふ可き事柄に對しては只だ眞摯なる斷の一字を胸底に失はざるを要すると語り又內地人民會々議室では早くから視察させて戴くつもりであつたが北鮮視察の途次たま〴〵當方に不祥事のあつた時御邪魔して將樣に御心配を掛けるとは何とも恐縮に堪へぬ但し汽車中でも種々と將樣から有益なお話しも承はり赤裸々な間島に接し得たとは私として何よりの收穫であつた、只今民會長の陳情にあつた學事、衞生其他に關しては夫々擔任者もあるとであるから今後とも折角努力するとともすべく吉會線問題としてもすでに議論は盡きてゐるものであつてやがてはどうにか解決するものと信ずるどうか諸君において今後とも內鮮支親和の實を擧げて堅實の歩みを續けられたい（間島）

間島龍井驛頭の兒玉政務總監

安東の簡閲点呼

安東縣管內の本年度簡閲點呼は獨立守備隊第四大隊長山口中佐を執行官として七月三十一日湯山城以南安東以北の既教育九十五、未教育四十九名に對し安東大和小學校で又草河口以南高麗門以北の既教育十八、未教育二名に對しては鷄冠山小學校で行ふことに決した

製鋼所問題

大連では未だ猛運動 荒川氏語る

全滿商議聯合會に出席した荒川安東商議會頭は九日歸安したが昭和製鋼所問題について安東、新義州兩地の靜かなのに反し大連市民は今尙盛んに誘致運動を繼續してゐるがその熱心振りは實に目覺ましいものがある、仙石總裁はその敷地は一向判らぬ從つて何と答へてよいか言葉がない、この上は直接政府に向つて要望する方がよからうとのことであつた安東、新義州兩地の立場は充分總裁に說明して置いたと語つた（安東縣）

3-1 平鐵捷つ

對安滿戰

來征した平壤鐵道軍對安東滿俱の野球試合は八日午後一時半より安東滿鐵グラウンドにて田宮（球）青木（壘）兩氏審判、平鐵軍先攻で開始した、兩軍よく攻め且よく守り投手戰に終始したが三對一を以て平鐵に凱歌あがる閉戰午後三時四十分（安東縣）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
安東	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
平鐵	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3

バッテリー（平鐵）黑田、館（安滿）山岡、酒井

哈大洋慘落

倒産者續出

ハルビン大洋票は遂に四日は四十一圓（哈大洋一〇〇圓）と未曾有の暴落を現し、なほ五、六の兩日も四十四圓、支那側當局では哈大洋の市價維持に狂奔し奉天の財政當局と善後對策を講じてゐるが、銀塊市場の大勢につれ先見越安、北滿の支那商はこれがために、早くも倒產者續出、日本側金融筋も大脅威を加へ、殊に輸入筋は極めて不振にある（ハルビン）

劍友會生る

安東武道會劍道部は八日夜金谷園に幹部會を開催し協議の結果、安東劍友會を組織し會長以下幹部等を推薦したなほ來月十三日安東俱樂部で劍道大會を開催すると（安東縣）

平安北道

一戸に二年半

橋本檢事から求刑

新義州本町一番地一戸商店主一戸當吉にかゝはる有價證券僞造行使詐欺橫領事件の公判は九日新義州地方法院で渡邊判事橋本檢事の係で公判開廷された裁判長は前經營者たる長澤商店との關係に就いて種々訊問したが被告の陳述は檢事廷の申立てと相違するところがあり橋本檢事は論告に際し三萬圓以上費消してゐることは檢事局で認めてゐたが公判廷において罪を前經營者長澤に轉嫁せんとして橫領詐欺を否認するは改悛の情がないからと認める今後此の如き智能的犯罪が多くなるであらうからとて懲役二年六月を求刑した辯論は日井辯護士の都合で次回に延ばすことになり三時閉廷した次回は十一日開廷のはず（新義州）

君村氏來る

旅から旅へ

あてもなく漂浪ひながら各地で民謠傳說、童話、風俗等を研究して歩く石井君村氏は支那南洋の旅を了へて九日飄然新義州に姿を現し新義州商業學校で講演したが一泊の上、平壤、京城を經へ郷里千葉縣房總に歸ると同氏は足掛け十五年日本全國足跡を印せぬ地とては全くないと（新義州）

忠清南道

忠南北庭球豫選

來る二十二日 大田にて擧行す

第七回全鮮庭球選手權忠南北豫選大會は例年の通り本社大田支局主催大田庭球協會並に櫻俱樂部後援の下に協會コートにおいて來る二十二日（第四日曜日）午前十時から擧行する事に決した昨年[illegible]代表[illegible]君を倒して優勝した天安軍、村組は再度優冠を獲得すべく猛烈な練習を開始し大田張、權組も本年こそは石に噛りついても雪辱すべく意氣旺盛なるあり更に昨年決勝戰で惜敗した大田鐵組準決勝戰に敗れた天安朴、楊組、大田安田組や鐵道軍も轡をならべ必勝を期して出陣の豫定で項日來猛練習中なれば清州、鳥致院、公州、江景、永同、沃川、論山、禮山の選手とも接戰を演ずべく期待されて居る參加選手は一組金一圓を添付し二十一日正午までに大田支局宛申し込まれたい（大田）

大相撲一行

大日本大相撲西方宮城山、玉錦、豐國一行二百名は十八日夜大邱より乘込み十九日拂曉櫓太鼓の音勇しく殖銀支店前廣場にて消防組輪進元となり擧行する（大田）

一萬貫突破

大田の春繭出廻り

大田郡農會では六日より春繭の共同販賣を郡販賣場において開始せるが六、七、八の三日間に特等三〇八貫、一等一、二六〇貫、二等一、四七八貫、三等四六二貫、四等六三貫等外玉屑等三、八〇〇貫の出荷あり締切までは一萬貫を突破する見込なるが春繭は天候の關係にて品質極めて良好にして一、二等品殼も多數を占めて居る、郡農會にては本春は桑葉の成長順調なりしに鑑み豫想多きを致とし其量の既報に全力を注ぎ百貫繭種多數を配付すべく準備中である、因みに九日の繭相場は左の通りであつた（大田）

特等四、二〇錢一等三、八九二等三、五〇三等三、一五、四等二、八〇等外二、一〇屑上一、四〇同下、八八玉上一、〇九同下、七〇

全羅南道

木浦の海水浴場

儒達山下に新設する

海の時季となり四圍海にかこまれながら適當な海水浴場のない木浦では昨年は外達島に海水浴場を設けたがこれは浴場としては申分なきも往復に不便があり本年は木浦の地續きに新設する事として場所選定中であつたが儒達山下の大磐洞に之を設ける事とし工事に着手したが七月十五日までには竣工の豫定であり又木浦市街から同海水浴場までは新道路を設け經費の都合では發動機ポンプを据付けて海水濾過所を作る等浴場の設備を整へ湖南沿線の浴客吸收に努めることとなつた（木浦）

木浦高女 嫩葉會總會

木浦高等女學校の在校生徒に卒業生で組織してゐる嫩葉會では八日午前十時から總會を開き正午から校庭でお手製の料理を出し午後二時からは卒業生が長袖をまくし上げ在校時代を思ひ出す排球試合に打ち興じ又數十番の余興をなして午後五時ごろ盛會裡に閉會した寫眞は卒業生と先生の排球試合（木浦）

遲參者は新聞に發表

徹底した時間勵行會

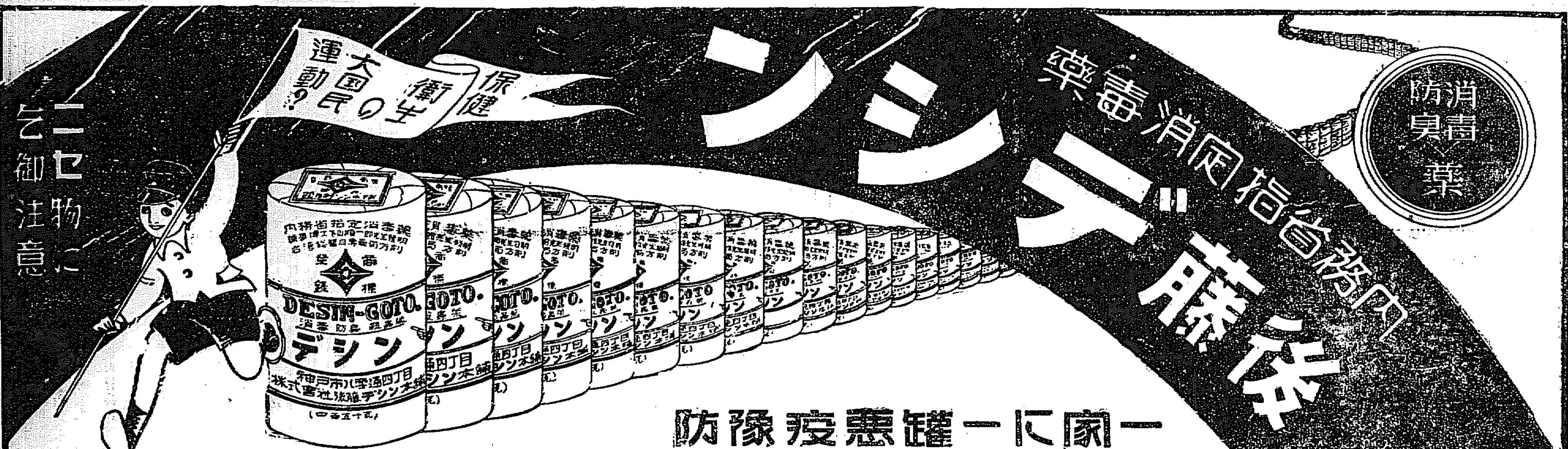
木浦府內有志は十日の時の記念日に際し集會又は面會の時間勵行をなす爲め勵行會を創立したがこの會は木浦商議會が中心となり今後會員にして無屆で定刻に出席せぬ者は過怠金として五十錢宛を徵收し又この時間不勵行者は時々新聞紙上にその氏名を發表する等やかましい規則を定め會員を募集することとなつたがこの反則者から徵收する過怠金は後日公共事業に寄附する豫定である（木浦）

繭價協定

全羅南道の本年の繭價は道當局の眠りで糸價八百廿圓のとき卅二圓と決定し各製絲家に通告したが他道に比して高價なので、道是製絲および鐘紡製絲等は最初卅圓で收繭をすることにして繭を引取らうとしたが、道當局が聞き入れぬので七日まで全然支拂しなかつたが七日協定をかへ卅二圓で一貫の割合といふので八日より兩代の支拂をしてゐる（光州）

尺八 古流 都山流 其他一般修理も迅速確實 製作並に小賣販賣に及び御依頼に應ず 特約店 尺八病院

耳鼻咽喉科診察 自午前九時至十二時 自午後二時至六時
京城府黃金町（電本六四二）醫學博士 阪井 清



要るだけ溶けて些の無駄なく
三倍以上も永く保つ

◎ミツワ石鹸

薫風

みやびやかなる此の石鹸の芳香
純白に　細やかな泡沫は
化學的作用が極めて緩和で
石鹸分を些しも殘さず
皮膚毛髪をしつとりと
美しく養ひます
其の浴後の
爽快味に至つては
將に無類です

◎ミツワ石鹸
不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小平勳氏
藥學士 [illegible]
農學士 河村正勝氏
工學士 [illegible]
工學士 野中正夫氏

本舖 東京 ◎丸見屋商店

6.18

ハツナツを歩く

階級社會の藝術
河野氏の『自由詩の新運動』について
佐藤靜子 (下)

プロ藝術の價値

プロレタリア藝術において、その藝術的價値は政治的價値に一致する。政治的價値を第一におくことは、プロレタリア階級の進路がいづこにあるかを思へば分ることだ。眞に階級的立場に立つ藝術家は、その政治的價値を第一において製作にかゝらなければならぬ。いかに、アヂ・プロするか、プロレタリア藝術の價値はこゝにおいて決定される。

だから河野氏の言はれた──プロレタリア詩人はその苦しい現實生活をより藝術的に歌つた方が効果的だ──と、これは私の述べた意味において正しい。即ちプロレタリア詩人にとつて、藝術的にといふことは政治的價値を指すからだ。

が、氏の論文全體から推して、氏の眞意は決してかゝる所にあつたのではない。河野氏のブルジョア的立場から(氏は文中においてプロレタリア・リアリズムに立脚云々と言はれたが、少くともこの論文はブルジョア的である。)藝術的なる詩句は、純な感動とか、情緒とか、人間の本能とかであらう。(が本能が、いかにその社會的、物質的條件に制約されてゐるか、あまりに知りすぎたことだ)

苦しい現實生活を單に苦しいとして歌ふこと──即ち歌ぎだ──は貧乏公卿がその生計の苦しさを歌ふのと、その本質において何の差異もない。前に述べた様に、プロレタリアの苦しみは、鬪爭の拍車になるのだ。

プロレタリア詩を讀んで、これは惨めな歌やない逃げたであらうか?プロレタリア詩は、プロレタリアの存在する限り行詰りをしなければ滅びもしない。プロレタリア詩を指して、怒號に過ぎぬといはれたが、その怒號にはげまされふるひ立つ大衆があるのだ。メーデーの行進に、デモに、プロレタリアは強く感動するが、ブルジョアが反感を持つのと、河野氏は同じ立場にある。

現在の社會段階を、その歴史的必然性から考察してゆけば、從來の觀念的藝術價値は捨てるべきであらう。プロレタリア詩を批判されるのに、一段とレベルを下げてやらぬ。

……こびにひたる詩人達から見れば、突飛な叫びや、誇張されたよな……プロレタリア詩の單なる宣傳詩に見ゆることも無理でないとかも分らない。

だがテーゼやスローガンが藝術價値以外において批判される様にプロレタリア藝術のアヂ・プロは藝術の領域においての、アヂプロである。

最後に

河野氏が斷言された、プロレタリア詩は行詰つたといふことは、何の理論的根據もない勞働者がブ……のはいゝがその人自身が大衆から取殘されてゆくことを用心されたい。

氏は又、プレハーノフの文を引用してゐられるが、あの文はそのまゝ氏が受取るべきものではあるまいか?シュール・リアリズム一派にのみ附せられると思はれたと。

間違ひだ。其他、プロレタリア詩を單なる社會改造への怒號と言はれながら──詩は非人間的に流れてゆくとする社會を眞實の意味における人間性に引きもどす役割を務むる──と書かれてゐるが、これはあまりに迎合者的態度で、前文と比較して矛盾してゐると思ふ。

◇◇

あかしやの去年の莢さやのかゝらかに殘るに過ぎ春日なりけり　西瀬千尋

◇◇

詩は決して社會の反動ではない眞の社會の姿をうつしたものだ。詩をその時代に瞬間させてみれば分る通り、象徴主義、浪漫主義、寫實主義の風靡したのはそれ〴〵の時代の反映ではなかつたか。

が表面のみから見て反動的に見える場合もある。丁度資本主義社會におけるプロレタリア詩の様に(がプロレタリア詩がうつて取つたものこそ、本當の社會の姿である)

詩人は鋭敏でなければならぬ。眞の社會の姿をうつしとるためには、微細な矛盾をも見のがしてはならないと思ふ。暴言お許しを乞ふ。(六月五日)

初夏
柳下博

眼界らひしわが窓日には柔き高の若葉はつくづくよろし

昼の日の光まばゆき柿若葉萌る山みな眼下に見つ

丁園の物音はなれ柿若葉見るにしづけき山に來し

松木立に殘る日光のさびしさやこゝに來て君はもの思ふらむ

夕山の松の木立に起りなるものの音こそ天にきこゆる

象牙の塔を訪ねて【一】

歌人齋藤茂吉氏は曾て『この町に大山大將住むゆゑにわれらのこゝろうれしかりけり』と歌つてゐるがおなじ意味でわれらは京城の町に京城大學があり、そこに百に近い傑れたプロフエッサーの存在はわれらの居住意識の上に何かしら一種豐かな安定した感じをあたへてくれるが、それにしても吾ら一部の人々を除いてこれらの多くの學者たちがたゞ象牙の塔に立籠つて鳴りをひそめてゐると何んぞしく默かなる、われらはこれらプロフエッサーの最近のおもひ〳〵の感想を聞くべく象牙の塔を訪れて、まづ眞先に法文學部に部長安倍能成氏の研究室のドアを久しぶりにノツクする。

いつ會つても何事をか沈思してゐるらしいやうな様子、ぽつりぽつり最少限度に話談を運ぶいかにも哲學者らしい氏の風貌に接してゐるとどんなに傑てた新聞記者の心境でもいつの間にか水のやうに澄んで來るを覺ゆる。この寡言沈默の人がそれは又不思議に細かくよく世間のことを知つてゐる、少くともわが京城のことをよく知つてゐるといへる、時にはあまり穿つた質問をうけて、こちらが面喰らうことがたび〳〵ある。氏は誰のやうにいつも靜止狀態をとりながらも、その不斷の注意力は市井の細かいことにも一流の犀利な哲學的解釋をひとりひそかに下してゐるかのやうに想はれる。この寡言の敎授が一度講壇に立つて得意の哲學史を講ずると、他科の學生まで聽講に集まるのに依つても學生間にいかに評判がよいかがわかる(記者)

東京と京城
安倍能成

朝鮮に居る內地人同志はお互に輕蔑しあつて居る様だ。學者は官吏を、官吏は學者を、普通教育者は實業家を、實業家は教育者を。朝鮮に相當な學者が居てもそれを措いて內地の學者を呼ぶのが朝鮮の習はしの様である。それに負けず學者の方でも朝鮮の民間の新聞も官吏も皆だめと思はないでもない様だ。固より東京は全日本の中心であつて人も多く文化も比較的進んで居る。一般水準が京城より高いのは爭はれない。けれども何も東京に居る總ての官吏や、學者や新聞記者や、學生が京城よりもえらいわけではない。東京から來たものだといふと無反省な法螺吹學者でも、安つぽい藝人でも大したものに思はれる。外國などへいつて見ると西洋人をむやみにおがみ上げ、さうして自分だけは西洋人の仲間であるかの様に、日本人を輕蔑する自稱西洋通の日本人もある。

朝鮮に居る內地人にも少しえらい人は、俺は朝鮮なんかに來る人間ではないぞといふ様な顔をしてその內地でいくらかでも占め得た地位なり、名聲なりをぐるりにひけらかす様に見える。お互にかうして朝鮮に居る以上は自分だけが別人種のえらいと思ふ人も、たまにはぐるりの馬鹿な仲間と共に自分も馬鹿だといふ様な心持になり東京で得たマーケット、プライスだけがえらいものだと思はないで東京でも西洋でも本當にえらい人がそんなに澤山あるわけでもないのだといふ事になつてはどうだらう(昭和五年六月五日夜記)

京日俳壇 (四月集)(四)
臼田亞浪選

山寺の夕暮近き蛙かな　京城　笹神寧紅子

春風やポプラの梢光りつゝ　楊平　熊崎桃村

藥水の道や山吹ちりゐたり　開城　植田青湖

逕濶旧りの路の慶さよ暮れ遲き　京城　桑原星羽

久の旅愁なき我家に戻りけり　同

空吹ける水邊のひにの木の芽かな　京城　牛島敏子

ライラックの花の重り風薫る　同

流れつぐ彼に芦の茂りけり　京城　堤蘂劍

藤のふさ交り雀が掴みたくる　同

金魚玉軒の外なる空雨く　京城　庄司稲仙

(借水氏夫妻を送る)

汽車小さくなる行く春の道の雨　同

要のうしろ見つゝ歩めり風薫る　同

揮毫頒布

俳句　半折　高濱虚子氏
俳句　半折　臼田亞浪氏
俳句　半折　楠田昌郎氏
俳畫　尺三絹本　巖谷小波氏

右御希望の方は御申越あれば目錄を進呈致します

京城日報事業部

募るもの

課題「雜」

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　臼田亞浪先生選
詩　佐藤清先生選
民謠　編輯局選
童謠　同
俳歌　同

一人四句、五首、三編以內のこと
用紙は絶對に原稿紙のこと
封皮に種別を明記のこと
原稿紙に住所氏名雅號記載のこと
締切每月末日のこと

日本海々戰と文獻【四】
岡部生

東郷大將の方寸

日本艦隊は最後まで朝鮮海峽を扼守して居た。東郷大將はどう考へて居たのかこれも問題の一つである。

日本艦隊ははじめから我が近海で敵を邀撃する作戰であつた事は文獻に明白で、世界の大戰術家と謳はれたマハン大佐の議論海峽會戰說など當らなかつたのであるが朝鮮海峽が地形から見て宗谷海峽よりも津輕海峽よりも一番通過を許す可能性が多いからこゝを扼守したのであらう。バルチック艦隊が安南の沿岸を離れてからは東郷大將もまた一向何等の情報を得てゐないのである。そして通過の推定日限はとう〳〵切れて了ふといふ次第であつた。大將に心配があつたとすればこの時を以て然りとするであらう。がこの時の狀況に就いては公の文書には何等發表されてゐない。唯小笠原の手東郷元帥傳に大本營の電報からも交々意見を開陳して來た事を記してゐる。要するに敵が朝鮮海峽に現はれるか津輕か會戰の勝敗以上に大問題となつて來たのである。帝國の興廢は會戰の結果に懸らずして理に敵と相會ふや否やにかゝつて居たのである。何人も憂慮せずして濟むべき場合ではない。然らば大將はどうして敵をこゝに待ちおほせたか。この點に就いて海戰後數年もたつてから雜誌『太陽』に匿名でもつて內輪の事情を暴露した男がをる。恐らくそれは專門家であり或は關係者であつたであらう。そしてそれは必ずや重要であつたであらうと思ふ。

右の雜事に依ると待つても待つても敵が朝鮮海峽に現はれないから旗艦三笠で會議が開かれたといふ對策を講ずる重大會議である。此の席上で聯合艦隊の參謀である有名なる秋山中佐は全艦隊の北航轉進説を主張したといふことである推定時刻を經過して居るのに今日かとノコ〳〵朝鮮海峽に現はれるものかといふのであらう。聯合艦隊の參謀長なる時の加藤友三郎少將が、どんな意見を吐いたか何等傳へられて居ないが秋山說を反駁したものは第二艦隊(司令官上村中將)の參謀長藤井較一大佐であつたと傳へられる。曰く我が艦隊は敵の必ずや朝鮮海峽に出現すべきを信じて今日までこゝに待つたのである。然るに今何か故に當初の方寸を變更するや變更するに就いてはそれだけの情報を得た上でなくてはならぬ。然るに敵が太平洋を迂回して居るとの情報もないではないか。情報がある迄は當初の方針に從ふべく北海轉動不可であると。かうして東郷司令長官の面前で兩氏の間に激論が行はれたさうであるが遲れて會議に列した第二艦隊の司令官島村速雄少將が大將に向つてそれは藤井の說がよからうと進言した。大將は島村少將の言を容れて『待つ』ことを決心した。なほこの雜著は藤井、秋山の間には平素から確執があつたことを記してをり又島村少將は旅順役時代の聯合艦隊參謀長で常に大將の膝下に侍した關係上大將の信認は厚かつたといつてゐるが果して島村說の通りであつた。

五月廿四日ロ提督は馬鞍島附近で炭水の補給をなし翌廿五日運送船ウラジミル以下六隻と雨水貯藏用船メテオール以下ゲルマン、ドニエプル二隻を附して解隊したがこれ等八隻はその夜呉淞に入つたことが知れたので日本艦隊では又た彼は黄海にウロ〳〵してゐる針路は朝鮮海峽であることを判定することを得て喜んだものはたゞ藤井大佐や島村少將ばかりではなかつたらう。右の會議が何日の事であるか詳かでないが無論廿五日前のことで會議後間もなく右の報を得て喜んだのである。この一戰は運送船を上海にはなちしことロ提督終生の不覺であると識してゐる(同書五六頁)

ネボガトフ少將は旗艦三笠に投降した時に東郷大將に向つて『貴下はどうして我々が朝鮮海峽に出現する事を知られたるか』と質問したが大將はこれに何の返答をもなさなかつたとは小笠原子の東郷元帥傳に見えて居るが事實は正に右の通りだと見て大過はあるまい。

餘燼

戰旗の林房雄氏先ごろ入所してゐたが、このほど保釋で出所を許され久しぶりに娑婆に出てみると眼にふれるもの耳に入るもの萬物これみな新たな感を與へるのでキョロ〳〵……さもあらん。

瑞興句會 (四月例會)

本堂の緣を這へ居る蝸牛　沐生
桑刈りの匂ひ流れて蝸牛　汀舟
だいろ見つ一人唄ふ　北可郎
雨かゝる御堂の緣や蝸牛　俊翁

火旺吟社 (高野路竹選)

代田掻く馬の口取る女かな　秋丘
苗代に蛇うねり行く彷徨てゝ　路竹
鶺鴒の苗代に立ちけり　蓼子
色づきし苗代水の温みかな　蓮田
境する大星跡や苗代田　玄波
水淺く地圖描きあり苗代田　心太
花一輪浮び出てゐる苗田哉　孤月
代掻くや凋萊の芽の出の間　柑山
登洗ふ水の往くや苗代田　莊子

七・ボの日から

◇六月十日　快晴。『時の日』と名づけられた今日は、まづ朝六時のサイレンに眠りから呼び醒まされ、正午には五分間に、自分の持時計が『遅れてる』と慌てゝ針を進めて、後で又逆に針を戻したりした

◇明日から二日間米肖開は赤松麟作畫伯の個展とある、次から次へと絶え間ない催しは、ほんとうに內地文化との接觸を喜ぶ人には歡迎されるであらう、相當期間の長い鮮展の閉ぢられた後の最初の個展ある展覧會である

◇待ちあぐむ程待つた改造社の『社會科學大辭典』を昨日賢書通ひの歸りに日韓書房から持つて歸る、久し振りに學生時代の新刊本を手にした時のやうな歡びを覺え、ソツと眼帶を外してページを繰つて見た

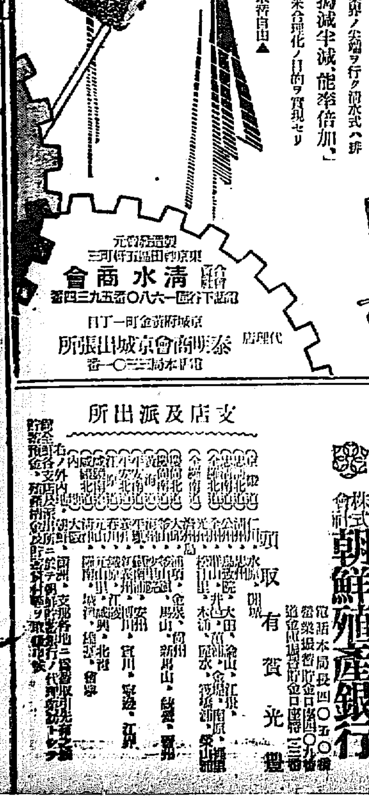
內科、外科、性病科、產婦人科、小兒科
櫻島醫院
京城府旭町一丁目 電話本局二三二二番
…城通分院 (電話本局三三七番)
院長 櫻島成高
副院長 同 重子

痔
最も治療に手輕に迅速に治す目的を達す新藥
生藥軟膏 ヘルミチン
大阪市東區道修町 發賣元 高木商店

及び一般營養障碍に 脚氣治療に
強力濃厚ヴィタミンB
本品は酸性白土吸着法を以て米胚芽中より抽出精製したるものにして同種製劑中の最高標準品なり。
注射 錠劑 液劑 粉末 包裝
藥學博士 笠衣豊氏創製
第一製藥株式會社
東京市日本橋江戸橋三丁目 大阪市東區平野町二丁目
A—53

肺 心臓 胃 腸 下痢 熱
專賣特許第七八五九三號
雷允號六神丸
眞正品 京城大和町 入江藥房

神經衰弱に
ユーキリン
鈴木梅太郎博士創製
本品は燐及カルチウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、姙婦、授乳婦等に適用せらる
粉末、錠劑、膠囊劑あり──說明書進呈
東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、奉天
三共の藥品



劃期的改良を圖れる
登錄商標 清水式砂無精米麥機
胚芽米精白に好適
排出口の大改良……斯界ノ尖端ヲ行ク清水式ハ排出口ニ劃期的改良ヲ加ヘ搗減半減、能率倍加、胚芽殘存、完全ニ精米合理化ノ目的ヲ實現セリ
▼從來ノ機械ニ取替自由▲
說明書進呈

元祖 清水商會
代理店 泰明商會京城出張所 京城府黄金町一丁目

全く驚きましたよ、ノーシンのききめには、頭痛にはテキメンですな

池田の甘栗
完全なる冷藏裝置により年中新鮮な優良品を提供します
京城驛前 池田商會 電話本局七五九番

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
京城府南大門通二丁目
支店及出張所 [illegible]

清快にして後口の宜しき
○ミツワ煉歯磨

特徴
脂臭く無い
苦味が無い
味が良い
匂ひが快い

用ひ心地の宜さ
香味無類に、些しも後口に殘りませんから、直ぐと玉露の茶を飲んでも更に障りがありません
其效力の優秀さ
貴重藥品、煉狀ならざれば應用し得ざる有效藥品を巧みに調合して齒磨としての效果完全です
其價は至廉です
使用と攜帶に便に、而も價は無類のお廉さです
特に舶來品と比較
御試用を願ひます
(大形チューブ入)
ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店
理想の粉 ○ミツワ歯磨
ミツワ煉歯磨の外に粉歯磨ミツワがあります 袋入と二種あり原料の良否を科學的に配合し理想品で香味優れて廉價です

李王職御用 模範 全乳 鐵道病院御用
東亞牧場

入院隨意
上野內科小兒科醫院
院主 上野和夫
電話本局一二五五番
新築移轉 永樂町二(京城日日新聞社前)

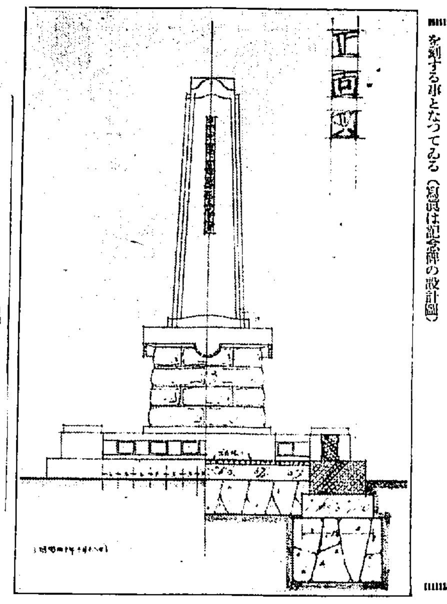
土木建築材料
釜山府幸町一丁目 角野商店

間島襲擊の策源地に
暴徒の一味を襲ふ
幹部數名逮捕、不穩文書押收
領事館警察の大活動

【間島特電】間島領事館警察では先頭の暴動事件以來連日夜を徹して策源の本據を衝くべき大計畫の樹立に專念してゐたが、事件直後に檢擧した數名の自白により彼等の臨時本部が龍井を去る二里の地點東良社にあることを確かめ十日午前一時半川島高等主任を指揮者とする十數名の一隊を編成、折からの豪雨を衝いて目的地に遠く彼等の本部とする同村落山腹の獨立家屋を包圍した所、早くも情勢を感知した一味は豫め不時の出來ごとに備ふるため武裝のまゝ就眠してゐたもの、如く直ちに拳銃を手にして我が警官隊に反抗したので、やむを得ず彼我約一時間半に亘つて交戰、彼等の總指揮隊長金哲（こ）に重傷を負はし事件當時龍井方面を指揮した金某（こ）をその場に倒し、頭道溝方面を指揮した柳風鎬を逮捕、拳銃一挺、不穩文書數十枚その他證據品十數點と軍資金として募集した日本貨七十圓、支那貨大洋百四十元を押收したが、その他同派幹部數名は闇の事とて遁憾ながら取逃がし一旦全員取締め彼等の死傷を收容、午前七時頃本署に引あげた、併し逮捕した柳その他の自白により支那側共産系統の指導又は脈絡も的確に判明したのみか、彼等はその夜同所で山海の珍味佳肴を並べ同志の健在を祝福し某方面に向はしむる拳銃暴援隊一行の行を壯んにした形跡もあるなど、如何に彼等が平素贅澤三昧をなしたるかを思はしめ、又先頭の暴動に參加した黨員幹部の名簿とその經過を記錄に止めた工兵隊作業簿（本部に報告するもの）なども發見したので搜査班の活動は目下矢繼ぎ早に行はれてゐる

倭城臺上に立てられる
大正天皇御渡韓記念碑

大正天皇が去る明治四十年十月十八日、當時皇太子殿下にましました御頃、大命をになはせられて御渡韓遊ばされ、京城倭城臺上より京城を御俯瞰遊ばされたが、その場所は現在の京城神社境內の高臺となつており、京城府では永久に御聖德をしのび奉るために、ここに記念碑を建設する事となつたが、設計ができたので、近く着工する筈、碑は高さ十尺、京城產の花崗石で、碑面には㴱水府尹が『皇太子殿下御渡韓駐蹕所』と謹書し、裏面にはその記念の日を刻する事となつてゐる（寫眞は記念碑の設計圖）



時の巧勞者
昨日表彰さる

六月十日時の記念日に際し時の觀念を普及し生活改善同盟會（文部省內）より表彰せられたる時の功勞者中朝鮮在住者は左記二名である

咸鏡南道端川郡渡道面泉縣里　端川公立普通學校訓導　**横山高**　二十七歲

昭和二年四月着任以來時間勵行の宣傳に志し起床時刻及就寢時刻には喇叭を吹き始め（山內盛山の高所により）今日に至る迄寒暑風雨を排せず必ず之を勵行し來れり

今は市民之を標準として或は時計を合せ或は汽車發着の時刻を推知するとなり市民に時の觀念を喚起せしめたると多し爲に市民よりその功勞を謝する意味に於て懇命を贈りたるとありてその誠意表彰に値するものあり

經歷　横山高氏は明治三十七年一月十三日島根縣美濃郡匹見上村紙祖一五一番地に生れ小學校を卒へ郷里濱田中學校に入學し第三學年の時病氣のため退學し實父を尋ねて渡鮮し大正十二年四月咸鏡南道立師範學校に入學し十四年三月卒業元山第二公立普通學校訓導を經て昭和二年四月端川公立普通學校訓導に轉任し今日に至りこの三年間時間尊重、定時勵行を行はせしむる爲朝夕二回正確に喇叭を小山の頂に上り吹くこと三年一日の如く一般人に裨益する所少からず昭和二年六月十日學校の父兄及その他有志より記念品を贈呈し表彰されたることあり

咸鏡北道清津府新岩洞八十四番地　酒類製造業　**呉麟源**　四十七歲

清津府內に報時の設備なきを遺憾とし大正十四年以來引續き一日も缺きたることなく每日午前七時及正午を期し自家の汽笛を鳴し一般府民に時を周知せしめ時間の觀念、定時勵行に關する注意を喚起しつゝありてその功勞少からず

經歷　明治三十六年外國語學校高等部を卒業し同四十年より大正九年迄吉林領事館の通譯に勤めその後同十五年酒類製造業に從事す大正十年及同十五年の二回同府協議員に當選せられたり

横山高氏曰く　感想と申しても別に申上げる程の事もありませんが少しばかり所感を申上げます。私が當端川に參りましたのは昭和二年の花咲く四月でありました。私は元來體が丈夫でありません上に意思が至つて薄弱にて物事に倦き易く所謂熱し易く冷め易く同じ仕事を永續する事がどうしても出來ませんでしたので之れでは教育は難しいと思ひ之を直すにはどうしたらよいかと考へた結果始めたのが即ち時の宣傳であります。昭和二年五月から朝夕二回自宅から約四丁の小高き山に上つて起床と消燈喇叭を吹き始めました。最初は山內の人々からは異樣な眼を以て見られました事と思ひます。しかし新鮮なる朝の空氣、然も遙に汝海津の方から來る『オゾン』をたつぷり含んだ海の風を存分吸ふあゝこの爽快さよ、吹き鳴らす喇叭の音にあちこちの家より立ち上る白煙實に愉快なものであります晩の消燈の合圖に家々の閉戶の音一入淋しさを感じます、殊に明月の晩などは自分ながら神境に入つた氣分になる事も度々ありますし時には一種の悲哀を感ずることもありました斯うして三年餘りも過ぎて來ましたが前記の通り愉快な日愉快なことばかりではありませんでした。泣くやうな辛いことも澤山ありました先づ第一に朝晩一定の時間に吹く事が仲々苦しいことでありました、今では習慣になつて何ともなくなりました、雨の日、風の日、雷の日、寒風の日、仲々容易な事ではありません殊にこの寒風の日等は喇叭を口にあてゝると口唇が喇叭にくつゝく樣な時が何日もありました。又長くの降雪のため奧地に住む豹等が私の喇叭を吹く所迄出て來て步き廻つた足跡等があつて當分は恐しい氣がしました。雨のしよぼく降る晩アカシヤの木の間を一人で上つて行くのは決して氣持の良いものではありません。殊に風邪氣にて頭痛又は下痢、腹痛等のため上ることが出來ない樣な時もありましたが、こゝが修養と思ひ無理をしたこともありました。その御陰で精神療法も或る程度迄は出來るものだと云ふことも體驗しました。それがためか元來弱かつた私は別に肥つては居りませんがその後病氣したことがありません。大變丈夫になつて居ります。この喇叭を吹くことを思へば學校の仕事や自分の平素の事務は少しも苦しさを感じないのであります。私は每日かうして兒童と共に其の日を樂しく暮して居ります。今後も益々初志を全うし微力を盡したいと思つて居ります。

赤松氏個人展
今明日來青閣にて

關西洋畫壇の耆宿として多年斯道の爲めに貢獻し來つた赤松麟作氏は今十一、十二の兩日に亘つて本社來青閣において個人展を開催し其の力作五十余點を公開して半島同好の士の觀賞に委れるが、文展の當初に當つてしばく入選してをり、その堅實なる日本畫壇に食ひ入つたと見らるゝ畫風が半島在住の人々を興味深からしめるものと期待されてゐる

時の座談會 ──昨日本社貴賓室にて──

照宮さま
幼稚園に御通學
御前例なき御事

【東京電報】照宮樣は本年御六才に達せられたので一木宮相は畏き邊りの御內意を拜し御教育方針につき研究中であつたが、今回御前例なき幼稚園に御通學遊ばされることゝなり消毒室を教室として去る三日から火曜、金曜の二日、殿下には御機嫌麗しく御通學遊ばされてゐる

大相撲興行
廿六日から五日間

大日本大相撲横綱宮城山一行の興行は分島周次郎氏勸進元となり、事務所を南大門通り龍澤旅館に置き、廿六日から五日間本町一丁目※大地（舊府廳跡）に行ふことゝなり、十日分島氏及相撲協會檢査役玉ノ井、役宗兩氏は各方面を挨拶のため來訪した

怨みの兇行
有力な容疑者捕はる

去る三日夜大邱東城町一丁目李鉉雨方に忍び込み同人および叔母金氏の兩人に瀕死の重傷を負はせた事件は大邱署では同家は資產二萬圓を有する財產家のことゝて財產橫領を目的とするものゝ所業と睨み搜査中であつたが九日に至り容疑者として李鉉雨の後見人李玉甚の弟李用甚および被害者の從弟李裁甫について取調べを開始したが同人等の所業と略決定を見たらしく殊に兩人は從來しばく金錢の無心を吹かけ拒絶されてゐる處から怨みをもつての兇行とも見られてゐる（大邱）

不安な
間島奧地
共產系の跋扈激しく
無警察狀態

【間島特電】頭道溝殖產會社長李鐘燮、大昌金融社長崔昌鍵の兩氏は先ごろ各一萬圓づゝ共產黨員から強迫され、若しこれに應ぜずば殺害するとの脅迫文を突きつけられてゐたが、九日何れも不安に堪へず家財を取りまとめて鮮內地に引きあげたが奧地方面は當々と彼等の大道頭流が行はれて無警察狀態に置かれ、頭道溝鮮民會の如きは吞极の立場所にも困り會長金昭汝氏その他民會金融部評議員等は一夜廿三ケ所くらゐ場所をかへねば彼等の追害ありとて目下金融部も事業出來ず閉鎖同樣である

南洋飛行の首途
海軍の二機小笠原へ
艦隊演習參加の爲

【横須賀電報】横須賀航空隊の南洋飛行は十一日決行の筈のところ十日夜から十一日朝にかけて低氣壓が小笠原に襲來との氣象報告があつたため、豫定を繰上げ十日午前六時横須賀航空隊司令は俄かに飛行準備を命じ、同六時卅分一五式飛行艇に搭乘伊藤少佐搭乘、寺井大尉操縱、五十八號を主名指大尉操縱し横須賀を出發、一氣に小笠原二見港に向ひ南洋飛行の途に上つたが、二見港は午後三時頃何れにしても素晴らしく受講申込……

間島事件の不良學生檢束

【間島特電】局子街支那側の師範學校生徒中に先頭の暴動事件に關與したる學生のあることはあまりに周知の事實であるが、さすがに今回の注意により八、九の兩日に亘り同校及公立職業學校の家宅搜査を行ひ數名の容疑者を檢束した

布帛講習大盛況
申込既に千二百名
不況の反映

京城府では先般來布帛講習會を開催中であるが、不況の世相に有望なる家庭副業として意外なる反響を受けて府勸業係には每日五、六十名づゝの受講希望者が殺到して、すでに申込者千二百名を越すの盛況で、余りの好成績に係員も驚いてゐるが、現在の講習所は到底希望者の意に副ふことが出來ず更に一個所の講習所を西部方面に設置すべく目下研究中で、これが實現せば申込者は大なる便利をけることゝなる何れにしても素晴らしく受講申込者の多いことは不況を物語るに充分である

近く解決
中東校盟休

府內壽松洞中東學校盟休事件につき首謀煽動學生六十四名の退學處分を出すに至つたが、その後學生側折れ十日は七百三十九名登校し七日までに登校すべき通告を受けてゐる地方在住二百四十八名は目下農繁期なれども登校するとの通告を學校宛に提出して來り、四十七名だけ無回答であるが學校としては今一週間の猶豫を與へその上にも處分をなすことゝなりこゝに同校の盟休も近く解決を見る形勢である

ジヤズ嚴禁
露國のラヂオ
理由（ジャズはブルジョア精神の明白なる體現）

【モスコー發電】ロシアのラヂオは日本のそれと同じく特定放送局以外の私的放送をゆるさない、中央放送網の完備は見事なもので、レニングラードからシベリアの東の方まで始終同一放送が行はれる

勿論 地方時を考慮して部分的地方的放送も行はれる、プログラムは朝から晩までやはり若干時間づゝ休憩を挾んで作られて居るが、ジャズ音樂だけは一切プログラムにない、これは政府がジャズはブルジョア精神の明白なる體現であるとの意見を以て嚴禁したからである、日本に『コドモの時間』がある樣にロシアでは『コドモの時間』及『勞働者の時間』並に『農民の時間』があり

子供 の時間にはマルクス主義の解說等がはさまれ、勞働者の時間には作業の合理化、農民の時間には農業の知識其他趣味的な放送が巧に配合されてゐる、ジャズはないがシンフオニーや其他藝術的音樂は每日奏せられ、音樂史の講義まで行はれる、時の『ラヂオ會議』といふのが開かれ、全國各地から指名された人々が

各々 居住地の放送局へ集り、中央放送網を通じて相互に意見を演說し合ふ、ウラジオストツクとレニングラートで論戰しモスコーの紳士が仲裁するといふ樣な場面もあるわけである、ロシアのマイクロフオンは他國の樣に四角いものではない

質素 な四角な箱の中に入つてゐるシベリア各地でも大抵今では鑛石セットで聽取出來るやうになつたと

時の座談會【一】
時の尊重は…自分の問題
時の勵行は…團體の問題
いろんな御意見

會　時の記念日座談會
日　十日午後四時卅分──六時
所　本社階上貴賓室

【來賓】鎌田遞信局長、森原京城郵便所長、茂原本町郵便所長、島崎國鋼、齋藤精米所主、伊藤時計店主、田中平四郎氏、前田在鄕軍人聯合會長、岡崎中央電話局長、野々村京城自動車、國田京城驛長、長島京電營業課長、細野鮮生命京城支部長、野村醫科專門學校教授等時に關係のある十五氏出席

【主催側】松岡社長、笠井主幹、杉浦整理部長

× ×

松岡　時の座談會を開くにあたりまして先づこの日を記念すべく本日の閉會を六時と決定し、この間において座談會を開くことに致します、尙私は一寸他に用がありますので失禮ですが途中から行かねばならぬので笠井さんに座長になつて戴いてもらひたいと思ひます

笠井　時といふことで御仕事をなさる時、時の浪費から迷惑を蒙つたりする場合が日常生活において多々ありますがこれを中心としてぼつく皆さんの實際談をお願ひ致します　時の浪費ですが、私等の銀行においては時の觀念は重大ではなく、日によつて相違するばかりでなく、日によつて忙しく、例へば月曜、火曜、土曜は極端に多忙で、水、木、金は比較的閑散であるが、ひまな時でも市中の支拂が十日十一日、といふのに出あつて馬鹿に忙しくなつたりする、また時間の點から見ても二時、三時の仕舞頃が忙しい、午前は暇でやかましい時は何んといつても十二時切りのお客です（誰かどういふ理由ですかと問く）客が晝食時でせくものですから（一同哄笑）まだ金の支拂、受入れですが支拂の時は受入の時より僅に二、三分早い仁川でしたが統計をとつて見ると受け取る時は七分、支拂は四分といふ數字が出ました

松岡　只今府廳で郵便局の話がありましたが八時の勤務時間でその十分前程に來て何んとかしてくれといふ場合や又仕事の終つた後に來て至急の仕事を頼む場合──かういつた人々が多いがこれらはどう處置するか役人や途中で退庁も外に出られる方は結構ですが、役人、勤人、勞働者の樣に一寸も暇のない人々の立場を考へて都合のいゝやうにしてほしい有識者は時間外にやつてもらふのはいけないで……ビスであるからいゝではないかと人道的にいつてみられたがこれを何んとかして制度的にしてほしいと思ふ

笠井　飛行機發着の場合に於て品物は殆んどわかり切つた物でもあるのに關稅手續が煩雜を極めて時を浪費する場合が多い、簡單に立會ひもしてくれたらいゝのにと思ふ

伊藤　內地から來る小包の中で稅金のかゝるものは例へば時計とかいつた既製品にあらざるものかアルコール物で實際今迄に關稅のついた例が一例もない然し將來飛行機の發達とともに課稅品も次第に增加するものと見

波多江　郵便所の話がでましたけれど…ばならないからこれに對しては郵便局も交涉中で充分便利をとるやうに考へてゐますが或人の如きは日曜の廢止說を唱へてゐるが、こゝでは內地の如くゆかぬ理由がある。內地では適當なる通位の配置を取扱つてゐるが、忙しい郵便所でも日曜になると誰が來ても僅かに二、三人で、それがほんとうに不急を要する死亡を知らせるといつた電報內容で日曜にならぬ前に週の仕事は凡て濟ましてゐる樣です、かういふ樣になつてゐると日曜の勤務廢止も甚だいゝが、朝鮮では民衆がそこまでに用意されてゐません。時勢尚早と考へてゐる。もう少し訓導されなければいかぬとおもふ

笠井　色々の會合で時間の勵行が出來てゐますか

波多江　大抵の會といふ會は出來て居ません、一時間半遲れるのが珍らしくない。甚だしきは朝鮮時間といつて遲れて行かなければ何か落し物でもして居る樣な損を感じて大損してゐる有樣である。或る日黃金町三丁目から會に招待されて三十分遲れて出た時が既に會は初つてゐて居並ぶ二十數名の人々から非難を浴せられたことがある、しかしあの會は實際珍らしいのです

前田　時の尊重は自己問題であるが、勵行とは團體行爲で公德問題である、今日では時の觀念は單といふよりむしろ一層進んでゐるとも申さうか『時を守る』といふことを懈怠なくする、勵行會とかによつて無理にも強行しなければ仲々六ヶ敷しいと思ふ。軍隊の如く時間を守るのは命令といふ絶對觀念からでこれは問題がして傣僱なくせしめるので今日の世の中の樣に理窟的、觀念的にゆくのでは駄目だ、無理にやつて行く……これでなくちやいかんと思ふ。勵行會の如きももう少し徹底に出て無理に思ひ切つていはゞ強制的に勵行するやうにしてほしい

音樂と舞踊
こどもの夕

時　六月十四日（土）午後八時
所　本社來青閣
出演　京城　青い鳥　仁川　赤い鳥
（詳細は追つて發表）
主催　京城日報社
後援　日本ビクター朝鮮賣捌元セール商會

朝香宮家と鍋島家御婚儀
昨日發表さる

【東京電報】十日午前十一時半朝香宮家の折田事務官より左の如く發表した

紀久子女王殿下には今般侯爵鍋島直映嫡子直泰と御結婚の內約あらせらる

弓友會競技會

京城各學校職員の組織する京城弓友會は六月八日午前十時より同會射場で定期總會を開催後競技會を擧行した、入賞者は左記の通りである

一等　楠田（京電）二等　恒吉（遞信）三等　重藤（京電）四等　園田（遞信）五等　駒田（城大）六等　日（鐵道）七等（横濱火災）八等　市川（鐵道）

金泉無盡
第一回公判
山本に三年求刑す

慶北金泉無盡會社前常務取締役山本六藏（こ）にかゝる業務橫領背任、偽造證書行使事件の第一回公判は九日午後一時から大邱地方法院第一號法廷において松下裁判長係大野檢事立會の上開廷檢事は懲役三年を求刑した判決言ひ渡しは十六日である

被告は同無盡の取締りである事を奇貨とし長谷川某外二名から保證金として三萬三千三百七十圓を詐取し檢査官の目を誤魔化すため供用證を變造してゐたものである（大邱）

齒科醫合格者

さきに行はれた齒科醫師試驗の合格者は十日總督府において發表となつたが左の十四名の合格者に對して同日午後三時から合格證書を授與された

林一（大阪）石田正（大分）上原俊雄（大阪）桑山邦松（東京）福井質三郎（京都）劉相文（全南）今村正二郎（福岡）健信隆（鹿兒島）冨本久次（奈良）山口溢（東京）山東元仁（岡山）更家留一（三重）眞田誠（千葉）

船舶職員の合格者

海事出張所において施行された船舶職員試驗は應募者中甲板部十八名、機關部二十二名中左記二十名を合格者と決定した

▲乙種船長野村甚太郎▲乙種二等運轉士朴中元▲同齒木鹿吉▲同沿岸乙種二等運轉士金王祚▲同鮮三麟▲同永田健市▲同松本操太郎▲同青柳耕吉▲同花岡鉢▲同沿岸內科運轉士金明鎬▲二等機關士捷遊策▲沿岸機關士李鍾成▲同栗在用▲同李末吉▲同金美東▲松本義水▲東天斤▲李在雨▲金堤先▲石吉川助

善隣勝つ（對龍中排球）

中等學校排球聯盟第一日試合は京城師範コートに於て審判にて善隣對龍中との試合を行ひ左のスコアーにて善隣大勝せり

	善隣	龍中
一回	二一	一三
二回	二一	八
三回	二一	四

ヌルミの新世界記錄

【スタンフオードブリッヂ九日發電】當地で行はれた、アチル運動クラブ主催英、獨、佛三國陸上競技會で芬蘭のヌルミは特別六哩競走にて廿九分三十六秒五分の三の世界新記錄を出した

竹下氏の放送

京城中の世界探檢家竹下康國氏は目下各學校にて講演中なるがなほ十二日後七時二十分より『南洋踏破に就て』と題し南洋各地方における邦人の活動狀態に關する有益なるラヂオ放送をなすと

ウオーレン教授

【ロンドン九日發聯合】秩父宮殿下が英國オツクスフオード大學御在學中學長として殿下の御指導を承つたサー・ハーバート・ウオーレン教授は九日七十七歲の高齡で逝去した・その門下は時學でこの著者は極めて多い

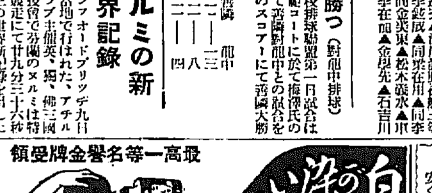
鐵女の轢死

去る七日午後一時五十分大邱發下り急行列車が院堡洞を通行中線路上に露坐する婦女を認め急停車したが及ばず轢殺した女は達西面十水洞李某の妻である（大邱）

てんかん ヒキツケ
あらゆる療法も效なく日夜悲觀の方も御安心あれ私方の調合藥で全治せしめます
名古屋市西區老松町二丁目電車通　富吉榮作

諸先生の推奬になる
カワウソのキモ
獺肝
（獺肝は肺病に特效あり）
肺・肺尖カタル・肋膜
心臟・腹膜・神經衰弱
▲婦人病にてあらゆる藥效なき方も御試しあれ
東京府下　池田慈惠堂

大蒜（獨逸式）芳香
アルリー
各地有名藥店へ

最高一等名譽金牌受領


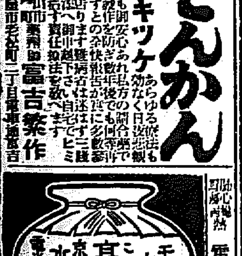
有效無害
染ずに白毛が黒くなる
この不思議な髮香水は發明家斗手島敬吉先生の新發見に係り使用數日にしてフケ、カユミ、ヌケ毛が止り自然に白毛、赤毛が黒くなり多少の薄頭は防止し其效確實也
注意　類似品現る所に定評ある健毛水と御指定下さい
東京新宿發賣元

りん病の方へ
最良藥の內容書と私の全快法を無料で差上げます
居れもせぬ、去年の九月日下奉職せる學校から北海道へ出張中、私は猛烈な淋病に罹り、あらゆる藥は勿論色々な療法もやつて見ましたが、何としても治らず永い間苦しんでゐた所、ふと專門醫を敎へられ早速試みました處、意外にも短時日で、ウソの樣に全快致しました。しかも全治を證明してくれました。安くて余りよくキクお藥なので同僚へも敎へてやりましたら皆コツソリよくなつたと大喜びです、こんな譯ですから永年治りきらぬ方や、かゝつて間もない男女リン疾で困る方は色々心配せず遠慮なく私宅へお出下さい。遠方はお手紙を下さいとてもよくキクお藥の『內容公開書』と私の全快法を無料で秘密に敎へて差上げます。
東京・大井町二二〇九番地　瀧井晴山

入會の好期◇中央大學講師教授責任執筆◇文官受驗講義の最高權威・合格多數!!
普通文官養成講義
小學卒業の學力さへあれば、十分一年にて判任官たるを得る速成は六ケ月、三ケ月、一ケ月卒業の便あり。
（ハガキにて申込次第內容見本無代進呈）
中央獨學協會

國產獎勵
國產獎勵大いに結構ですやがて世界一の國產車が日本にも出來る事でせうがそれ迄は國家經濟の爲今の所世界一優秀經濟なナッシュで御辛抱下さい

特約販賣店　山本自動車商會　京城府太平通二丁目
日本總代理店・淺自動車商會・東京赤阪
ナッシュ



雷光蛇六神丸

淋疾黴毒・ちゝ　塩井醫院

渡邊榮齒科醫院　京城本町入口（三越新館前）

特別案內

恩給　恩給　大學　電話　ラヂオ　賣家　賣却　新築　婦人　貸家

頭痛にノーシン

洗練せる　京城荷札

京日案內

戀愛黒點

(93)　　挿畫　嶺田弘

親子姉妹(二)

『先生、若いものは若いもの同志でなくては、理解出來ない事もありますから、しばらくお孃さんと私とだけでお話させて下さいませんか』

澗子は何も答へぬ春江の心を女同志で話しあつて知つてやりたかつた。勿論それは二十歳を遙に越して居る獨身の女のおせつかいばかりでなく好奇心をも手傳つて居た。

『さう願つてもいゝが……わしはもう年を取つてゐるから、娘の心を理解する事の出來ぬのをよく知つては居る。だからわしは娘の今度の事を娘の口からきいて、それは間違つて居るとかもつともな事だとか、批評する考へなどはないのぢや。唯わしと一緒に新岡の教會へ歸る氣があるかないかを聞きさへすれば、それでわしは滿足ぢや春江もその位の決心はついて居るとわしには思はれる』

春江はその決心がついて居ないのだ。父が自分の家出の理由を一應問ひたゞして呉れゝば、自分もその理由をかくさずに話して、父がどう考へるかをきいてその後に新岡へ歸るかどうかを初めてきめる事が出來るのだ。若いものの心はいつも外部から影響されやすいものだ。外部の影響の總合的結論が、若いものには決心となるのだ。

父が自分と全く他人の立場に立ち、批判もせずに、すべて此世の出來事は神の意だときめて肯定して居る事が、春江には冷たくたよりなく見えた。

『とにかく私にしばらくお孃さんをおあづけ下さいまし。先生は自動車をとりますから、私のうちへお先にいらして下さいまし。後からお孃さんをおつれしますから』

澗子は熱心にかう說いた。

『さうかな……春江お前もその方がいゝかな』

牧師は淋しさうな顔で娘を見た。春江は心の中で父と今別れて澗子と話したくはなく思つて居た。澗子の今迄の行動を春江は知つてゐた。特に澗子が肉身の妹の幸子に對して、新山を中に挾んでとつた態度については、新岡に居るうちから憤りを感じて居た。家出してすぐに新聞社の社會記者として採り出して程ない昨日、社でたま／＼澗子と山路との關係を、久野の妻の事件のエピソードとして耳にして以來、澗子に對しての反感はます／＼強くなつて居た。社での此の話の時春江が澗子を知つて居るのをいつた時、社會部長は入社のお土産として、久野山路と澗子の間に進行しつゝある戀愛聞雜誌を十分に調査する事を春江に頼んだ。だから春江の心の底には記者意識がひそんで居るのも事實であつた。

澗子などに敎つてもらひたくない。年老いた父親にこそ自分の今の心を理解してもらひたい。この澗子に一脈の記者意識として澗子に對する批判慾とが混て、春江をジレンマに陥らした。

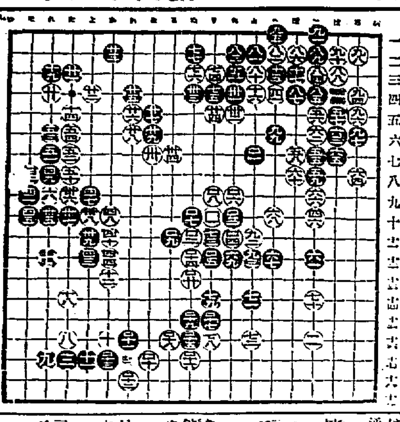
『お父さま。私一應お父さまだけに、私の心をお話して分つていたゞきたいんですけれど……』

春江は初めて口をひらいた。牧師は今迄かたくなになつて居ると思つて居た娘が、娘らしく親に對して口をきいたのをうれしくは思つた。だが娘の話をきいても到底理解してやる事の出來ないのをも思つた。

『だがお父さんは。お前の話をきいてもとても分らないよ。今迄悔改めに來た人の話も私には理解出來なかつたし、又理解出來ないのが當然だと思つて來たのだ。牧師といふものは人と神との交通をつかさどる橋の樣なものだ。橋は惡人をも善人をも批判せずに唯通すだけのものだ。困つたなア』

牧師は心から牧師になりきつて居る自分を悲しんだ。

圍碁新局(六)



十字街

◇京樂館の入口のライオン齒磨き賣り、サア入らつしやい、京樂館はたゞ入れますよ。露天商人のやうだ

◇露天商人といへば本町一丁目抜きの場所の空家の前で毎夜古本を紙に包んで賣つてゐる

◇三越八日から二階で夏帯の會三階で夏服飾用品賣出しとカットグラスと瀬戸器の會

讀者らん

▲六月七日の一府民さん衞生に關する警察取締方府衞生課の實行は全くなつてをりません立小便はまづ通例の如くせられますが甚だしいのは居宅便所の大小便を下水溝に流してをる箇所は少くはありませんその下水溝を浚つた汚物を通路の側に揚げそれを干して道路に撒布する風が吹き飛ばし塵埃まじりの塵芥を直接吸ひ込むそれです。もの傳染病の撲滅處か益々發生するとも撲滅などは思ひもよらんと思ひます立小便よりは下水浚ひの汚物は全部搬出することを切に御願致します（同感生）▲大城氏へ五月一日付發表になつてをります（係）▲一切手狂に答ふ僕も郵票狂の一人君の希望する韓國郵票の蒐集を必ず達成せしむ本欄にて住所氏名を（郵票生）▲プロ蒐集狂生へ、御面倒でなくば共に入會致し度し（郵詩結）▲新聞の記事整理に絶大の興味をもつ者ですが引越の節に紛失困つてゐます。就ては昭和四年九月より五年二月迄の京城日報をおゆづり下さいませんでせうか（京城元町二の六九西山生）▲T・M生へエスペラントの研究お相手致します（京城花園町百七番地イロハタクシー內柳鮮エスペラント學會大山生）▲私は今年始めて金魚を買つて愛飼して居ますが朝鮮にては冬季結氷時凍死を恐れてゐます之を保護する方法を御存知の方は敎へて下さい（忠南公州魚狂生）

今日の新刊

（遞務局圖書課）

邦文の部　朝鮮（六月號）文書課長▲緒土（第四號）河野卓利▲夜の友（創刊號）渡邊東郎▲農報（六月號）山內政買▲貨物輸送月報（五月號）鐵道局發▲金融統計（第九五號）京城手形交換所▲平北道報（二〇號）▲黄海道報（第一七五號）▲京畿道警察報（第一七六號）▲會寧商工會月報（第六九號）永井勝三▲財團法人公助會藥院月報（第六號）佐藤近三郎▲ふたば（第九號）春川公立尋常高小校▲洗心　慶南武術▲帝國在鄕軍人會龍南支部（第六五號）同文部▲平北道報（第三二九號）▲朝鮮新生（第二二八號）ウイリヤーム

鮮文の部　平澤林氏世譜（九卷）林市韶

出版界

▼法律新報（二一九號）東京市丸ノ內三ノ一二その社二十錢

▼朝鮮旅館協會報（二號）京城南山町二ノ三朝鮮旅館協會二十五錢

▼ロシア事情（一〇九號）農村の集團經濟化運動に就て（東京市丸ビル露西亞通信社二十錢）

▼中華腹皮（五月）京城南大門通四丁目齋藤ビル中華腹皮新報社二十錢

▼獅子（六月）散文三篇（倉橋彌一、天野健次、一ノ瀨直行）詩三篇（東京市四谷區北町三獅子發行所價不明）

▼生活と宗教（六月）名古屋市中區南久屋町二の七破牌閣書店十一錢

▼新創作（六月）要は素朴な歌だ（前部孝）その他高久、門林、吉川、木村、長谷川、近藤らの評論諸家の詩、歌などを輯む（東京市下谷區龍泉寺町九その社三十錢）

▼川柳きやり（六月）喉西尾棋南翁（久良岐、西樹、東魚、倍二坊周魚、衛郎）六代目と蟹編輯譜（西島〇丸）醍醐日記抄（前田雀郎）その他（東京市五谷區寺町六川柳きやり吟社二十五錢）

▼津光（六月）成興通運成興稲敎會十錢

▼謡曲（六月）將軍と俳と（岡本綺堂）翁（オニール）殺役の陣（大村嘉代子）などの戲曲、その他劇壇片語（本田久雄）低俗の檢討（鈴木善太郎）浅草が生んだ名優（小林宗吉）その他東京市外杉並町阿佐ケ谷三八九その社三十錢

▼プロレタリア科學（六月）マルクス主義者は宗教に如何なる態度をとるか（川內唯彥）農形問題をめぐる三の論點（山部六郎）民族制度に關する三の論點（山田勝次郎）プロレタリア文藝理論の發展（山田清三郎）三木清とその哲學（寺島一夫）農業問題研究（平田良衞）その他（東京市外中野町中野二ノ九プロレタリア科學研究所四十錢）

▼合同（六月）大連市柳町三滿洲短歌會二十錢

▼藝業新報（六月）附錄全國興行家名簿（東京市下谷區仲御徒町三の九その社四十五錢）

▼司法協會雜誌（六月）中華民國國民政府の司法制度（花村美樹）民事新法第百二十一條に關聯して（加藤昇夫）その他（京城西大門町高等法院內司法協會四十一錢）

▼青年（六月）東京市四谷區信濃町青年會館十錢

▼明德論壇（六月）農村政策を再建せよ（高橋渉）不可解な渡邊諸公（宇野田夫）其他（東京市芝區田村町六〇明德會出版部十錢）

▼勞働時報（五月）社會局勞働部非賣品

▼郵（一三二號）京城林町二七二朝鮮文藝社二十錢

映畫案内

中央館　マキノ帝キネ　十日より特別大公開　大人三十錢小人二十錢
本朝野士縁起　九卷
小金井一勝、澤田敬之助、櫻木梅子、浅間昇子
ユニヴァーサル社超特作　一九三〇年度代表映畫
ローラ・ラ・プラント　ジョーゼフ・シルドクラウト氏主演
ショウ・ボート　全十二卷

東亞俱樂部　十一日より三日間特別大興行　御入場料金十錢均一
東亞キネマ特作　時代劇
浮世繪走馬燈　原作　門野温泉
監督　石田民三　脚色　吉岡島平
主演　原駒子、和田君示、市川吉之郎
人生の勝負に敗れた落伍者の哀切一駒と娘のお品の物語り……
作　ドイツグリーンバウム映畫社大傑作
監督　オジエンナロ・ルユゲリ氏
鮮明
イワン・モジユーヒン氏主演　ニコライ・マリコフ氏スウジー

大正館
進軍
竹川綾、吉城直枝共演
街の花嫁

浪花館
第六月十日より毎夕七時開演
浪曲界一の名物男
京山天風　來演
直侍　八卷
眞實の愛　十卷

便所の臭氣はかうして止めなさい
今津佛國理學博士發明の臭氣特許イマヅ芳香油を便所へマケば、ウジを殺し臭氣を完全に止め、芳香を發し傳染病の撲滅に偉大なる效果を顯はします。殊に旅館・料亭・貸家等には取り分け必要であるから。これからは是非使用されたい。又衞生大掃除には便所、床下其他不潔な場所へ本劑をマカれるがよい。
南京虫には霧吹きでカケると即死し、衣類、疊等を汚す事がない。南京虫退治は本劑に限る。到る所の藥店其他にて販賣、品切れの時は、大阪市西區京町堀通り二今津化學研究所へ申し込。

國産純植物性固形油　フライ・天ぷら・製菓・家庭用
永久不變質　榮養價絶大　消化率最良　徳用經濟
陸海軍御用
テイワイ脂
京城　東洋屋・三越

忠南名物　リンゴカステラ　大田　中田堂

矢ノ印　登録商標
胃病心臓病肺病黄疸病に効あり其他血を増し精力を増進す
健脾丸
定價　金五拾錢　金壹圓　金貳圓　金參圓　金五圓　金拾圓
正本家　京都市外向日町　求我堂十四世上田廣吉
代理店　京城旭町三丁目　清心堂　山本武彦

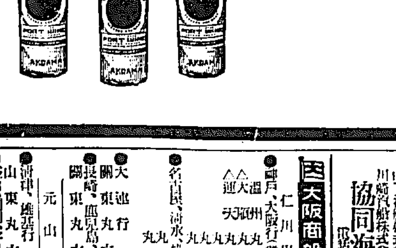
滋強飲料　スピルカ

專門製作　精巧無比
メダル　徽章　商牌　旗　各種
大久保眞敏商店　京城府黄金町三丁目

虚弱に滋養と強壯　無臭ニンニクエキス
肺炎肋膜諸病に鰻油
ニンニク（四十五日分金參圓）鰻油（二圓以上御買求御分送）御使用の方は左記へお問合せ下さい
京城府苑南洞一九五　井上又七

美味滋養　牛肉平壤煮　昭和燒肉

びみ　じようぶどう酒
赤玉ポートワイン
勿論極度の心經衰弱は別問題ですが然し其處までは未だ行かぬ低徊逍遙の狀態なら好し赤玉朝夕少量飲むべし療法簡易！簡易の故に信ぜずこせば損失は畢竟その人の負担と知るべし



83

催眠鎭靜劑　アダリン
各藥店に販賣　說明書進呈
理想的催眠鎭靜劑として全世界の醫大家より確證を得たるものはアダリンである……。
本品は作用迅速的確にして、不快副作用絶無、且つ睡眠は極めて自然的にして覺醒後は爽快なり。其他本品は無味無臭、服用容易なる事等に於て他類似藥品の追隨を許さず。
【適應症】神經衰弱、不眠症、心悸亢進症、ヒステリー、小兒痙攣、並に船車暈豫防等。
（包裝・價格）三〇錠（〇・一）壹圓五錢　一〇錠（〇・一）四拾六錢
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社　神戸局郵便私書函一〇七番

製菓用　飲料水用　香料
無害着色料
染料一般
（アイスクリーム專用レモン香料）
獨國ローチエ香料會社特約店　獨逸カセラ染料會社特約店　總督府中央試驗所檢定濟無害着色料發賣元
東華洋行　京城府花園町九十七　長谷川本局二九九二番

京城第一自動車學校
生徒募集（入學隨意）前京城自動車講習所
學費低廉　創立十週年の貢献により昇格記念
校舍新築內容充實理想的設備　新シボレー、新フォード、ハップ・オーバランド其他數車臺大なる實習場に於ける教授授を見よ
二錢切手封入申込次第規則進呈　京城府黄金町六丁目（訓練院前）

三重県名産　一升入壜詰　誠鶴　大賣出し
賣出數量　一萬本　賣出期間　自昭和五年五月十五日　至昭和五年七月三十日
誠鶴一升入瓶詰一本御買上の御方に「ハンカチーフ」一枚ご謝恩券一枚を御差上します
謝恩券が六枚になりましたら仁川の本店に御郵送下さいませ受信をしましたら左の御添物を大阪より直送いたします
美麗な女持傚中又男持弗入一個御望み品を御進呈します
女持傚中　女持絹扇子　男持弗入
此の內一個御望みの品を御進呈します

深見醸造場

朝のノーシン一服は終日の心地を良くす

嶋谷汽船仁川出帆
〇各港地：天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、秋、堺、宮津、舞鶴、新潟、伏木、函館（鹽釜）、小樽、大阪、淸津、網走、樺太
〇各船共總噸數二千噸以上、優秀御客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス
大連天津直行（大連寄港仁川出帆）
〇但シ須磨丸ハ紀行物積也

仁川發
鮮海丸　六月二十四日　大成丸　六月十五日　長成丸　須磨丸
裏日本北海道行（釜山、元山、清津經由）
樺太

鎭南浦發
鮮海丸　七月二日午後　大成丸　六月二十日午後　長成丸　須磨丸

仁川發
大成丸　七月二日午後　長成丸　須磨丸　六月二十一日午後

日鮮海運株式會社出張所　仁川代理店　日鮮海運株式會社京城出張所
京城代理店　國際運輸株式會社

尼ケ崎汽船仁川出帆
伏見丸、群山、木浦、阪神　六月　日
群山丸、木浦、阪神　六月十一日
赤城丸、木浦、阪神　六月十三日
玉山丸、木浦、阪神
西鮮丸、木浦、阪神
羽生丸、木浦、阪神　六月九日
尼ケ崎汽船會社代理店　高杉回漕部　仁川海岸町（電話二九番）

森信汽船仁川出帆
江華線　延安線　羅州線　海州線　沙里院線　月　日
森信汽船株式會社

大阪商船汽船出帆
仁川出帆　神戸、大阪行（群山木浦經由）
大連、天津行
名古屋、清水、横濱、東京行
長崎、鹿兒島、三角行
大連丸　東丸　元山出帆

協同海運株式會社
電話八一〇八六七番

内地港出帆各重要航路
欧州行毎月一回　南米行毎月一回　北米行毎月二回　豪州行毎月二回
大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇・二一番
京城代理店　國際運輸株式會社支店

仁川汽船出帆
海州行　直行・毎日出帆
延安行
仙水行
海島行
唐津行
瑞山行
外浦行
長山行
仁川汽船株式會社　電話五二番・六一番

朝鮮汽船出帆廣告
朝鮮郵船株式會社　京城府大和町通

釜山出帆
木浦出帆
元山出帆
仁川出帆

日本郵船出帆
▲右之外各地共臨時配船ヲ為ス

定期出帆朝鮮郵船
博多航路
咸北丸